

令和5(2023)年度

卒業時学修成果・満足度調査結果
報告書

立正大学

2025.3

目次

卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について.....	1
令和5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要	2
調査項目一覧	3
調査結果	
全学	7
仏教学部	10
文学部	13
経済学部	16
経営学部	18
法学部	21
社会福祉学部	24
地球環境科学部	26
心理学部	29
分析結果	32

卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について

卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について立正大学では、令和2(2020)年度、アセスメント・ポリシーを新たに策定し、機関レベル、課程レベル、科目レベルでの学修成果の評価指標と評価方法を定めた。その結果、課程レベルのアセスメントでは、評価指標として卒業時に実施される満足度アンケート結果を使用することが明記された。立正大学では、これまでも卒業予定の学生を対象に卒業時アンケートを実施してきたが、アセスメント・ポリシーによってその実施と結果の利用が必須となったことから、全学教育推進センターにおいて調査内容と実施方法について全面的な見直しがなされた。まず、調査形態が紙媒体の質問紙から Web 方式へと変更された。令和2(2020)年度のコロナウィルス感染拡大に伴う授業の全面オンライン化を契機として、これまで学部事務を通して質問紙を配布・回収する実施形態を、Microsoft365 のアプリケーション Forms を使った Web 方式での実施に変更した。これにより、学生は携帯可能なタブレットやスマートフォンなどを通して、時間や場所に制限されることなく回答できるようになった。調査形態の変更初年度にあたる令和3(2021)年度は、コロナ渦であったことも影響し、一時的に回答率が低下したが、その後、各学部の教員から卒論指導の学生に回答を促すよう依頼し、さらには卒業式会場においても回答依頼の呼びかけが行なわれるなどの対策の結果、令和4(2022)年度には大幅に回答率が改善された。そして、令和5(2023)年度には87.7%と更に回答率が向上している。調査内容については、令和4(2022)年度、全学教育推進センターの中に学事担当副学長を部会長とする調査実施・分析部会を設置し、調査を専門とする部会員による全面的な再検討を行った。その際、質問項目策定の指針としたことは、1) 回答率を高めるために、質問内容を厳選して項目数をできるだけ抑えること、2) 在学生にも共通に実施可能で、学年変化も可視化できること、3) ディプロマ・ポリシーに即した学修成果の評価ができること、である。その結果、調査領域は従来通り満足度、学修成果の自己評価、いわゆるガクチカ(「学生時代に力を入れたこと」)の3領域とし、部会委員が分担して質問項目を再検討して試案を作成し、部会会議において討議の上、最終的な質問項目を決定した。以上の経緯のもと、再検討され選ばれた質問項目を使った調査が、令和4(2022)年度より実施された。結果は、全学および全学部学科別にまとめられ、各学部学科の特徴が把握できるよう、すべての質問項目について回答分布比率と平均値の学部学科間の差の検定が行なわれた。今後、調査実施・分析部会において、質問項目間の関連性等に関するより詳細な分析が行われる予定である。また、令和5(2023)年度からは、在学生を対象とした同内容の調査が始まっており、その結果も順次分析され、各学部にフィードバックされ、アセスメントの重要な指標として活用されることになるであろう。本報告書は、アセスメント・ポリシーに基づき、その結果を踏まえて全学(機関レベル)ならびに各学部(課程レベル)で実施したアセスメント結果の概要をまとめたものである。科目レベルでのアセスメントの評価指標の一つである授業改善アンケート結果と合わせて、学修成果を可視化した資料として、ここに公表する。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要

1. 対象

2020 年度入学生の多くを含む令和 5(2023)年度卒業予定者である。

2. 実施期間

当初は令和 5(2023)年 12 月 1 日～令和 6 (2024) 年 1 月 31 日としたが、回答率が低かったため、最終的には 3 月 21 日の卒業式の日にも回答を呼びかけ、3 月 31 日まで受け付けた。

3. 実施方法

インターネットを通じ Microsoft Forms を使ったアンケートフォームより回答した。

4. 設問項目

質問項目数は以下の通り。詳しい内容、回答方法は一覧を参照のこと。

- | | | |
|----------------|----------------|-----------|
| A. 学修状況 (2 問) | D. 学修成果 (12 問) | 総数 (47 問) |
| B. 満足度 (16 問) | E. 入試区分等 (3 問) | |
| C. ガクチカ (14 問) | | |

5. 集計結果

集計結果としては、各質問項目に対する回答カテゴリ別の出現頻度と出現比率、回答カテゴリを数値化して群別の平均 (標準偏差) を求めた値を示した。なお、比率については学部学科間の差を χ 二乗検定で、平均の差については分散分析で検定した。

6. 回答率

学部学科別回答率は以下の通りであった。

学部	卒業者数	回答者数	回答率	(参考)昨年度 最終回答率
仏教学部	88	81	92.0	74.3
文学部	431	397	92.1	91.9
経済学部	338	282	83.4	77.1
経営学部	310	227	73.2	64.3
法学部	317	258	81.4	81.7
社会福祉学部	270	238	88.1	87.5
地球環境科学部	187	187	100.0	90.7
心理学部	258	258	100.0	95.8
合計	2,199	1,928	87.7	83.4

※退学、除籍、休学、卒業判定不合格者、対象外 (在学生による回答等) 等を除く

以上

卒業時学修成果・満足度調査 質問項目

※設問数：1（2問）、2（16問）、3（14問）、4（12問）、5（3問） 総数（47問）

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
I	今年度の学修状況についてお答えください			
	①	今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください（授業期間中における平均）	5.41時間以上， 4.31～40時間， 3.21～30時間， 2.11～20時間， 1.0～10時間	択一
	②	立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか	5.必ずおこなった， 4.おこなった， 3.たまにおこなった， 2.全くおこなわなかった， 1.GPA分布表の公表を知らなかった	択一
II	立正大学で学んだ満足度についてお答えください			
	①	立正大学での大学生生活に満足していますか	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満	択一
	②	立正大学での学生生活において、以下の項目の満足度についてお答えください。		
	②-1	講義形式の授業	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-2	ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-3	海外留学・語学研修等の制度	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-4	資格・免許の取得制度	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-5	学修支援（履修・学習相談）	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-6	就職・進路支援	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一
	②-7	学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）	4.大変満足， 3.満足， 2.やや満足， 1.不満， 0.該当しない	択一

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
②-8	奨学金制度	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-9	課外活動(サークル・部活動)	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-10	友人や仲間との交流	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-11	図書館	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-12	ICT環境	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-13	学生食堂	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
②-14	通学の便	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満, 0.該当しない	択一	
③	卒業後の進路について満足していますか	4.大変満足, 3.満足, 2.やや満足, 1.不満	択一	

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
III	4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか			
	①-1 専門科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-2 教養的科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-3 外国語科目の学修 (語学研修や留学を含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-4 ゼミナール (演習) における取り組み	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-5 予習や復習などの授業外学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-6 資格・免許の取得	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-7 就職活動 (インターンシップを含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-8 課外活動 (サークル・部活動)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-9 ボランティア活動への参加	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-10 アルバイト	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-11 人との出会い・交流	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-12 大学の授業とは別の自主的な学習	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	①-13 旅行や趣味などプライベートの充実	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
	② 有意義な学生生活を送るために、力を注いだことをお書きください		自由記述	
IV	所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？			
	① 立正大学の建学の精神に関する理解	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-1
	② 専攻分野における専門的知識・技能	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-1,3-2
	③ 人間・社会・地球についての一般的な教養	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-3
	④ 外国語能力と国際感覚	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-4
	⑤ ICTスキルと情報リテラシー	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP4-1
	⑥ 自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-3, DP4-1
	⑦ 論理的で批判的な思考力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1,2-2
	⑧ 課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1, 2-2, DP4-4

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
⑨	生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2, DP2-4
⑩	社会に貢献しようとする公共的使命感	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2
⑪	多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-3
⑫	時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
V	最後に、あなたのことについてお答えください			
①	あなたはどの入学試験で所属する学部・学科に入学しましたか	4.総合型(AO), 3.学校推薦, 2.一般, 1.その他	択一	
②	あなたは立正大学に所属する学部・学科に入学したときの志望順位は次のどれですか	4.第1希望, 3.第2希望, 2.第3希望, 1.第4希望以下	択一	
③	立正大学のイメージや大学生活の中で感じたこと等がありましたら、ご自由にお書きください		自由記述	

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
全学

【立正大学の満足度】

立正大学で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 66.3%であった。「不満」の回答は 5.5%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(79.0%)」「講義形式の授業(75.2%)」「図書館(75.9%)」など学習面は 7 割を超える満足率となっており、本学の強みといえる。また、「海外留学・語学研修等の制度 (60.4%)」「学修支援 (履修・学習相談) (66.6%)」「資格・免許の取得制度(67.3%)」「学生生活支援 (保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援サポート) (69.4%)」「就職・進路支援 (65.9%)」「奨学金制度(67.3%)」など学修及び生活、進路に関する支援の側面は、満足率が 6 割強にとどまっているが、そのいずれもが前年度よりも上昇している。さらに、アフターコロナの時期に差し掛かったこともあり、「課外活動 (61.5%)」「友人や仲間との交流(67.3%)」など学生の活動に掛る満足度も前年度から緩やかに回復を示した。

学部・学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定 (χ^2 検定) を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、立正大学で学んだ満足度では、社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科で高く、文学部社会学科や経営学部経営学科、経済学部経済学科ではやや低い結果が得られた。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 80.0%であった。「不満」の回答は 2.9%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。学部・学科間に差は認められなかった。

【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が 40.6%、「11 時間以上」と回答した者が 59.4%であった。学部・学科別に統計的な検定を行ったところ、文学部史学科、地球環境科学部環境システム学科、心理学部臨床心理学科では、「11 時間以上」と回答した者が多かったのに対し、経済学部経済学科、経営学部経営学では低かった。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活で力を注いだことについて 4 段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「ゼミナール (演習) における取り組み(83.9%)」「専門科目の学修(82.6%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(82.0%)」「アルバイト(79.1%)」であり、約 8 割と高い注力率であった。

それに対し、「ボランティア活動への参加(31.1%)」「課外活動(38.3%)」「外国語の学修(50.9%)」は注力率が低かった。これらの注力率が高かった4項目と低かった3項目について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定(χ^2 検定)を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位4項目について、「ゼミナール(演習)における取り組み」は、文学部史学科や心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより高く、経済学部経済学科で相対的に低かった。「専門科目の学修」は、文学部史学科や社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科でより高く、文学部社会学科や経営学部経営学科で相対的に低かった。「旅行や趣味などのプライベートの充実」は仏教学部哲学科で相対的に低かった。「アルバイト」は社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより高く、仏教学部宗学科や社会福祉学部社会福祉学科、地球環境学部地理学科で相対的に低かった。下位3項目について、「ボランティア活動への参加」は、法学部法学科、社会福祉学部社会福祉学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科で相対的に高く、文学部社会学科、地球環境学部環境システム学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。「課外活動」は、仏教学部仏教学科、社会福祉学部社会福祉学科で相対的に高く、文学部社会学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。「外国語の学修」は、文学部文学科英米文学で相対的に高く、心理学部対人・社会心理学科でより低かった。

【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」を除き、5割以上の成長実感を有していた。なかでも成長実感の高い能力は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(79.8%)」「専攻分野における専門的知識・技能(77.6%)」「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力(75.0%)」であった。成長実感があまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(42.3%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(54.5%)」「ITスキルと情報リテラシー(59.8%)」となっていた。これらの上位3能力と下位3能力について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定(χ^2 検定)を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位3能力について、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(78.2%)」では、社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科、心理学部対人・社会心理学科でより高く、経営学部経営学科で比較的低かった。「専攻分野における専門的知識・技能」では、文学部史学科や社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部臨床心理学科でより高く、経済学部経済学科や経営学部経営学科で相対的に低かった。「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力(75.0%)」は、文学部史学科、社会福祉学部子ども教育福祉学科、心理学部対人・社会心理学科でより高かった。下位3能力について、「外国語能力と国際感覚」では文学部文学科英米文学や社会福祉学部子ども教育福祉学科で高く、文学部哲学科、文学部社会学科、心理学部臨床心理学科や対人・社会心理学科でより低かった。「立正大学の建学の精神に関する理解」では、仏教

学部宗学科、文学部史学科、経済学部経済学科、法学部法学科で比較的高く、心理学部臨床心理学や心理学部対人・社会心理学でより低かった。「IT スキルと情報リテラシー」では学部・学科間に差は認められなかった。

【総括】

2023 年度の卒業生アンケートを通して見えてきたことは、立正大学全体に対する卒業生の満足度はおおむね高い点である。特にゼミナールや演習フィールドワーク等の Active Learning を積極的かつ多様に取り入れた実践的な学習においては 8 割近い満足度が示された。また、進路に対する満足度も 8 割と高い点も特徴と言える。さらに海外留学や語学研修のサポート、資格取得制度、学修支援や生活支援に関わる項目は前年度より向上傾向にある。また、4 年間で身に付けたこととされる成長実感の高い能力は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」「専攻分野における専門的知識・技能」「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」であり、時代に即した柔軟性や他者を重んじる態度、そして自らの専門分野を生かし、状況を整理し問題解決する能力が育っているといえる。しかし、その一方で、「外国語能力と国際感覚」や「IT スキルと情報リテラシー」は相対的に低い。国際化、情報化がさらに進む現代社会において必要とされるこれらの能力をどう高めるかについては検討の余地が多分にあるといえる。

なお、学部・学科別の比較については、一部の紹介に留めているが、今後、各学部・学科において、自学科の特徴を理解し、教育活動の改善の基礎資料とすることが求められる。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
仏教学部

【立正大学仏教学部の満足度】

仏教学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が宗学科で 70.3%、仏教学科で 68.2%であった。いずれの学科も満足率の全学平均である 66.3%を上回っており、仏教学部への満足度の高さが見て取れる。

満足度の詳細については、満足率の高い順から「図書館(学部 86.3%、宗学科 86.5%、仏教学科 86.0%、全学平均 75.9%)」「友人や仲間との交流(学部 80.4%、宗学科 87.5%、仏教学科 73.2%、全学平均 67.6%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(学部 77.9%、宗学科 78.4%、仏教学科 77.3%、全学平均 79.0%)」「講義形式の授業(学部 76.5%、宗学科 75.7%、仏教学科 77.3%、全学平均 75.2%)」「学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)(学部 76.5%、宗学科 72.2%、仏教学科 80.8%、全学平均 69.4%)」「ICT 環境(76.2%、宗学科 84.0%、仏教学科 68.4%、全学平均 67.8%)」となっている。学部教育に関わる部分では、宗学・仏教学関係の蔵書の多い図書館や授業内容、学生生活支援といった項目について特に高い評価を得ているといえる。特に宗学科では、「友人や仲間との交流(87.5%)」と他学部の平均 67.3%と比較しても非常に高い値を示しており、統計的にも有意に高い結果となった。他方、「海外留学・語学研修等の制度(学部 65.7%、宗学科 71.4%、仏教学科 60.0%、全学平均 60.4%)」「就職・進路支援(学部 62.3%、宗学科 66.7%、仏教学科 57.9%、全学平均 65.9%)」は、満足率が 6 割強にとどまっており、海外留学や就職支援について課題がみられる。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率の学部平均が 80.6% (宗学科 83.8%、仏教学科 77.3%) であった。全学平均 80.0%と比較して若干高い値を示しており、おおむね高い評価を得ているという。特に、宗学科法華仏教コースの卒業生には僧侶となる学生が多くおり、学部 4 年間で学びと卒業後の進路の一貫性があることから、その点が満足度に影響を与えていることが推察される。

【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が宗学科は 35.1%、仏教学科は 29.5% (全学平均 40.6%)、「11～20 時間」と回答した者が宗学科は 27.0%、仏教学科は 27.3% (全学平均 26.3%)、「20 時間以上」と回答した者が宗学科は 37.8%、仏教学科は 43.1% (全学平均 33.1%) であった。全学平均と比べて 11 時間以上授業外学修に取り組む学生の割合が多く、卒業論文執筆が中心となる 4 年次において、授業外学修に積極的に取り組んでいる様子が見て取れる。特に、仏教学科においては 4 割以上の学生が 1 週間あたり 20 時間以上の授業外学修に取り組んでおり、4 年間の学びの集大成として充実した一年間を過ごしている様子が窺える。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活において力を注いだことについて、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」

を合わせた注力率が7割以上の値を示したのが、「専門科目の学修(学部 76.9%、宗学科 81.1%、仏教学科 72.7%、全学平均 82.6%)」「教養的科目の学修(学部 74.5%、宗学科 78.4%、仏教学科 70.5%、全学平均 74.0%)」「ゼミナール(演習)における取り組み(学部 83.8%、宗学科 81.1%、仏教学科 86.4%、全学平均 83.9%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(学部 83.8%、宗学科 81.1%、仏教学科 86.4%、全学平均 82.0%)」であった。専門科目や教養的科目、ゼミナールでの活動といった学修活動に加え、プライベートの充実にも積極的に取り組んだ様子が見て取れる。それに対し、「外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)(学部 55.9%、宗学科 59.5%、仏教学科 52.3%、全学平均 50.9%)」「資格・免許の取得(学部 51.6%、宗学科 48.6%、仏教学科 54.5%、全学平均 57.3%)」「課外活動(学部 46.2%、宗学科 37.8%、仏教学科 54.5%、全学平均 38.3%)」「ボランティア活動への参加(学部 30.8%、宗学科 29.7%、仏教学科 31.8%、全学平均 31.1%)」は6割以下の低い注力率となっていた。

特に、宗学科の「就職活動」は56.8%(仏教学科 68.2%、全学平均 72.3%)、「アルバイト」は54.1%(仏教学科 79.5%、全学平均 79.1%)であり、統計的に有意に低い結果となった。宗学科法華仏教コースに在籍する学生の中には寺院での隨身や宗立学寮で生活する学生も一定数いることから、アルバイトやプライベートの充実が優先事項とならない傾向があると考えられる。加えて、仏教学科の「課外活動」の注力率が54.5%(全学平均 38.3%)であり、統計的に有意に高い結果となった。仏教学科の1~2割の学生が運動部に所属していることから、学生生活において課外活動も重要な役割を担っていたことが窺える。

【学修成果に関する評価】

仏教学部で身についた能力に関する成長の実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚(学部 48.9%、宗学科 56.8%、仏教学科 40.9%、全学平均 42.3%)」「ICTスキルとリテラシー(学部 53.4%、宗学科 56.8%、仏教学科 50.0%、全学平均 59.8%)」以外のすべての項目において、6割以上の成長実感を有していた。なかでも特に仏教学部の卒業生が成長実感を得ている能力は、「専攻分野における専門的知識・技能(学部 75.6%、宗学科 78.4%、仏教学科 72.7%、全学平均 77.6%)」「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力(学部 76.5%、宗学科 75.7%、仏教学科 77.3%、全学平均 73.3%)」「社会に貢献しようとする公共的使命感(学部 72.9%、宗学科 73.0%、仏教学科 72.7%、全学平均 70.7%)」「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(学部 81.5%、宗学科 81.1%、仏教学科 81.8%、全学平均 79.8%)」であった。さらに「立正大学の建学の精神に関する理解」については宗学科が73.0%(仏教学科 56.8%、全学平均 54.5%)であり、全学平均と比較して非常に高い値を示していると同時に、統計的に有意に高い結果となった。仏教学部は建学の精神を直接継承する学部であり、なかでも宗学科の教育内容には建学の精神に通じる内容が含まれるが、そのことが学生の成長実感という形でも表れているといえる。なお、達成率の低かった2項目はいずれも今後の社会において求められる能力であることから、外国語やICT教育の充実が学部教育における課題といえる。

【総括】

卒業生アンケートを通してみえてきたのは、仏教学部卒業生における大学生活への満足度の高さである。特に、講義形式や演習・実習系の授業、学生生活支援や学修支援が高い評価を得ていたことから、本学部で取り組んできた教育のあり方は一定程度評価されている

といえる。また、卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間をもみても、全学と比較して長い傾向にあり、4年間の学修の集大成となる1年間において積極的に学修に取り組んでいる様子が見受けられる。ただその一方で、「海外留学・語学研修等の制度」「就職・進路支援」については満足度が低い傾向がみられており、特に、就職・進路支援については、学部独自のキャリアパス・ガイダンス等を開催して取り組んではいるものの、十分な結果に結びついていない様子が窺える。加えて、全学的な「ICT環境」の満足度が高いにもかかわらず、「ICTスキルとリテラシー」「外国語能力と国際感覚」については成長実感が低かったことから、いずれも今後の社会において求められる能力であることを見定めつつ、学部教育としてさらなる充実を図ることが求められている。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
文学部

【立正大学文学部の満足度】

立正大学での大学生活について、「大変満足」「満足」を合わせた満足度は文学部平均で 65.4%となり、全学平均 (66.3%) をやや下回った。史学科 (74.3%) および文学科日本語日本文学専攻コース (75.5%) は満足度が高かったが、社会学科 (57.3%) と文学科英語英米文学専攻コース (59.3%) が 60%を割っている。一方、「不満」は文学部平均が 6.56 となり、全学平均 (5.5%) よりも高くなっている。史学科については「不満」は 0.9%であり満足度が極めて高いといえるが、他の学科では 7%を超え、社会学科では 10.0%となっている。

大学生生活の満足度にかんする個別の質問項目 (Ⅱ-②-1 から 14) では、全項目において社会学科が文学部内でもっとも低い満足度となっており、「講義形式の授業」「海外留学・語学研修等の制度」「資格・免許の取得制度」「学修支援 (履修・学習相談)」「就職・進路支援」「学生生活支援 (保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)」「奨学金制度」「課外活動 (サークル・部活動)」「友人や仲間との交流」「ICT 環境」においては、満足度のもっとも高い学科との差が 15-30%と大きくなっている。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が哲学科 76.1%、史学科 79.8%、社会学科 79.1%、文学科日本語日本文学専攻コース 79.2%、文学科英語英米文学専攻コース 77.8%であった。哲学科と文学科英語英米文学専攻コースでやや低くなっているものの、学科・専攻コース間での大きな差はなかった。しかし全学科において全学平均をやや下回っている点は、今後の課題といえるだろう。

【授業外学修時間】

文学部のいずれの学科についても、卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間について、「0~10 時間」と答えた者の比率は、文学科英語英米文学専攻コースの 40.7%を除けば他は全学 (40.6%) より 10%以上少ない。また、いずれの学科でも「41 時間以上」と回答した者が全学平均を上回っていたことは注目に値する。文学科英語英米文学専攻コースにおいては、授業外学修時間の少ない学生と多い学生との差が大きいことがわかる。適切な授業外学修時間を確保できるよう、教員による一層の指導が求められる。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活で力を注いだことについて 4 段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率が注力率として算出されている。「専門科目の学修」については、全学平均 (82.6%) を史学科 (95.4%) と文学科日本語日本文学専攻コース (88.7%) が上回った。この 2 学科の卒業生の多くが、講義の専門性を認識し、学修に積極的に取り組んだことを示している。特に史学科の注力率は全学的にもっとも高くなっている。その一方、哲学科 (77.5%) と社会学科 (70.9%) がやや低い数字となっている。「教養的科目の学修」は、史学科および文学科で全学平均 (74.0%) を上回った。特に文学科日本語日本文学専攻コース (84.9%) の卒業生は積極的に教養科目に取り組んだことがわかる。「外国語科目の学修」

については、文学科英語英米文学専攻コースの注力率（79.6%）が全学（50.9%）を大きく上回り、社会学科がやや低いことを除けば他の学科もおおむね全学平均に近い数字となっている。また「ゼミナール（演習）における取り組み」は、全学的に見て史学科（94.5%）の卒業生が最も高い注力率を示しており、文学科日本語日本文学専攻コース（90.6%）も高い数字となっている。「予習や復習などの授業外学修」については史学科および文学科が全学平均（53.8%）を上回っている。総じて学修への取り組みに関する項目においては史学科と文学科が全学的に見ても高い数字となっている。

「資格・免許の取得」の注力率に関しては史学科（70.6%）が全学平均（54.8%）を大きく上回っているが、他の学科は全学平均よりも低くなっている。「就職活動」については哲学科（60.6%）と文学科日本語日本文学専攻コース（58.5%）で注力率が低く、他学科は全学平均を上回っている。ただし、就職活動に「力を注がなかった」と回答した卒業生の中には、大学院進学者が一定程度いると考えられる。「課外活動（サークル・部活動）」については文学科でやや高めの数値となっている。「ボランティア活動への参加」は文学科英語英米文学専攻コースで全学平均をやや上回った。また「アルバイト」については、社会学科および文学科で全学平均を上回り80%を超えている。「人との出会い・交流」では、哲学科の数値（50.7%）がやや低く、一方で史学科および文学科英語英米文学専攻コースで高い数字となっている。「大学の授業とは別の自主的な学習」については社会学科の卒業生の注力率（47.3%）が全学的に見ても低い数字となっているが、一方で文学科英語英米文学専攻コース（66.7%）がやや高い数字となっているのは自主的な英語学習のためと考えられる。「旅行や趣味などプライベートの充実」は哲学科（66.2%）が特に低くなっている一方で、史学科および文学科で高い数字となっている。

【学修成果に関する評価】

文学部での学修成果の実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」において文学科英語英米文学専攻コースが全学的にも突出しており、また全項目において史学科が高い成長実感を示している。その他はおおむね全学平均の前後となっているが、一部の項目において哲学科と社会学科の数値が低くなった。

「立正大学の建学の精神に関する理解」は、史学科の達成率（67.9%）が比較的高く、哲学科（43.7%）と文学科英語英米文学専攻コース（48.1%）で低くなっている。「専攻分野における専門的知識・技能」が獲得できたかどうかという達成率は、史学科（90.8%）が全学的にも高い数字となっており、文学科英語英米文学専攻コース（83.3%）も比較的高くなった。一方、哲学科（74.6%）と社会学科（75.5）が全学平均を下回った。「人間・社会・地球についての一般的な教養」については、史学科（81.7%）と文学科日本語日本文学専攻コース（84.9%）が全学平均を上回っている。「外国語能力と国際感覚」については上述の通りであるが、文学部全体としてさらに向上することが望ましいだろう。

「ICT スキルと情報リテラシー」については、哲学科（39.4%）が低い数字となっている。「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」は史学（80.7%）と文学科英語英米文学専攻コース（79.6%）がやや高くなり、哲学科（64.8%）が全学的にも低い数字となった。「論理的で批判的な思考力」は哲学科（80.3%）・史学科（83.5%）が高く、文学科英語英米文学専攻コース（70.4%）が全学平均を下回った。また「課題を発見し、必要な情報

を収集、分析、整理して解決に導く能力」は史学科（85.3%）が全学的にも高い数字となっている。また文学部の両専攻コース（75.5%、77.8%）でも全学平均を上回った。

「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」については史学科の卒業生の達成度（78.0%）と文学部英語英米文学専攻コース（77.8%）が高くなっている。「社会に貢献しようとする公共的使命感」でも史学科（78.0%）と文学部英語英米文学専攻コース（72.2%）が全学平均を超えたが、他学科はそれを下回っている。特に哲学科（57.7%）は全学でもっとも低い数字である。「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」でも、全学平均を上回ったのは史学科（83.5%）と文学部英語英米文学専攻コース（83.3%）であった。最後の「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」については、史学科（81.7%）のみが全学平均を上回り、全学でもっとも高い数字となった。

【総括】

文学部は4学科2専攻コースがあり、この調査において多くの質問項目で学科・専攻コース間での結果の振れ幅が大きくなった。そのため各学科・専攻コースにおいてそれぞれの傾向や課題を見出すことができるが、全般的には史学科や文学部において満足度や成長実感が高い数字になる傾向があり、哲学科と社会学科で数字が低くなる傾向があった。特に社会学科においては、一部の項目を除いて満足度、注力度、成長実感が文学部内でもっとも低い数字となっている。これは必ずしも社会学科に組織的な問題があると言い切れるものではなく、社会学科の学生が大学や自分自身のことをもっとも厳しい目で評価しているとも考えられる。そうであればむしろ社会学科の教育が成功しているとも言えるので、各学科におけるこのアンケートへの取り組み自体の検証も必要かもしれない。

その一方、卒業後の進路についての満足度では、社会学科が特に低いということはない。大学生活の満足度よりも進路満足度が高くなるのは全学的な傾向であり、文学部でも全学科がそのような結果となっているが、そのふたつの満足度のギャップが社会学科においてもっとも高いということになる。それら両方の満足度をさらに高め、また両者のギャップを少なくしていくために、現在の結果の要因と、その改善のための方策とを考えていく必要があるだろう。

その他の課題として、「海外留学・語学研修等の制度」の満足度についての質問で、「該当せず」の回答率が高いこと、および「外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）」に「力を注がなかった」という回答が比較的多いことがあげられる。文学部の教育において語学力、コミュニケーション力、異文化理解などは重要な位置を占めるはずであるが、それに反して多くの学生が語学学習や留学・語学研修に関心をもっていないのが現状である。グローバル化への対応という観点からも、この課題へのなんらかの取り組みが必要であろう。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
経済学部

【立正大学経済学部の満足度】

立正大学経済学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 58.5% (66.3% 括弧内全学、以下同様) であった。「不満」の解答は 6.4% (5.5%) にとどまり概ね高い満足度を示していた。全学の満足度に対して、経済学部の満足度は若干低めではあるが、おおむね全学と同様の傾向であった。

満足度の詳細を全学と比較すると、「大変満足」「満足」を合わせた満足率で見ると「講義形式の授業」73.0% (75.2%)、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」74.9% (79.0%)、「海外留学・語学研修等の制度」63.1% (60.4%) などとなっている。概ね全学と同等であるが、「海外留学・語学研修等の制度」はコロナ下で海外留学などにも制約があったなか、経済学部の学生にとって満足度の高い項目となった。

さらに「大変満足」に限ってみると、「講義形式の授業」23.0% (22.9%)、「海外留学・語学研修等の制度」14.5% (11.1%) と、これらは全学を上回っている。一部の学生ではあるものの高い満足度を示唆している。

【立正大学経済学部卒業後の進路満足度】

経済学部の卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 79.4% (80.0%) であった。「不満」の回答は 2.8% (2.9%) にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。全学との差はほとんどないと言える。

【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「1.0～10 時間」と回答した者が 52.5% (40.6%)、「11 時間以上」と回答した者が 47.5% (59.4%) であった。経済学部は全学と比較して低かった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて 4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果は「専門科目の学修」79.4% (82.6%)、「ゼミナール(演習)における取り組み」74.8% (83.9%)、「外国語の学修(語学研修や留学を含む)」54.3% (50.9%)、「アルバイト」81.2% (79.1%)、「旅行や趣味などのプライベートの充実」83.0% (82.0%)、「ボランティア活動への参加」30.9% (31.1%)、「課外活動」36.2% (38.3%) などとなった。

「外国語の学修(語学研修や留学を含む)」は全学を上回っているが「専門科目の学修」と「ゼミナール(演習)における取り組み」が全学を下回っていることは注意すべき点である。「ボランティア活動への参加」が全学を上回っていることは興味深い点である。

【学修成果に関する評価】

立正大学経済学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「立正大学の建学の精神に関する理解」60.3% (54.5%)、「専攻分野における専門的知識・技能」69.9% (77.5%)、「論理的で批判的な思考力」71.3% (73.4%)、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」71.2% (75.0%)、「人間・社会・地球についての一般的な教養」74.1% (74.6%)、「外国語能力と国際感覚」47.5% (42.3%)、「ICT スキルと情報リテラシー」62.1% (59.8%)、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」78.4% (79.8%)、などとなった。

「専攻分野における専門的知識・技能」が低めの結果になったことは課題である。一方で、「立正大学の建学の精神に関する理解」、「外国語能力と国際感覚」、「ICT スキルと情報リテラシー」が全学を上回っており、経済学部の強みであるといえる。

【総括】

経済学部の学修成果・満足度調査からわかることをまとめる。まず満足度に関しては、「大変満足」「満足」を合わせた満足率は全学を若干下回るが、そうした項目であっても、「大変満足」が全学を上回る場合もあった。このことは経済学部の教育にフィットした一部の学生に大きな満足を与えている可能性を示唆する。学生全体の満足度を増加させるように工夫をこらすことが、今後の課題である。

学修成果に関する評価に関しては、「専攻分野における専門的知識・技能」が全学を下回っていることは注意すべきであろう。ただし経済学という一般性を重視する社会科学の教育は、学生にとって卒業後直ちに職業上に役に立つ知識・技能ではないという点において、評価されにくい面があると考えられる。一方で、「外国語能力と国際感覚」や「ICT スキルと情報リテラシー」が全学を上回っていることは、経済学部の強みである。これらの特徴的な教育を継続しつつ、専門的な知識の学修について工夫していくことが求められる。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
経営学部

【立正大学経営学部の満足度】

経営学部の「大学生活全般の満足度」において、「満足」および「大変満足」と回答した学生は 58.6%を占め、前年とほぼ同水準であった。

満足度の詳細をみると、「講義形式の授業」に対する満足度が 71.7%、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」の満足度が 72.2%と 70%を超える結果となり、概ね満足できる講義やゼミナールを提供できている。

一方、「資格・免許の取得制度」が 56.8%と昨年を下回り 60%を割る結果となった(ただし、4年間の学びで時間を注いだことや成長実感としては高い)。MOS や TOEIC などの資格取得をサポートする授業や資格を奨励する制度を導入しているが、さらなる資格支援制度の拡充やカリキュラムの改善などの検討も必要である。「ICT 環境」についても、56.8%と昨年度を下回っている。入学時に一人一台の PC を配布していることは評価されているが、wi-fi のつながりやすさや電源設備など全学で改善すべき課題が考えられる。

【立正大学卒業後の進路満足度】

経営学部卒業後の進路満足度は、79.3%の学生が「満足」または「大変満足」と回答しており、昨年度の進路満足度と同様に高い評価を得ている。また、「不満」は 2.2%と全学平均より低い水準となった。経営学部の学びの特性上、多くの講義でキャリアを意識する内容となっていることも要因と考えられる。これに加えて卒業生は主に、進路サポートの体制とキャリアカウンセリングの充実に対し、安心感を持っていると考えられる。

【授業外学修時間】

授業外学修時間については、1 週間のうち「31~40 時間」行くと回答した学生は 6.6%、「41~50 時間」は 8.8%と全学平均と同程度である。しかし、「0~10 時間」と回答した学生が 49.3%と全学平均より高く、学生に授業外学修を促す必要がある結果となった。一方、予習や復習など授業外学修の注力率をみると 59%と比較的高い水準となっており、学生たち自身は注力したという認識をもっている結果となった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて、「ゼミナール(演習)における取り組み」が 82.8%と非常に高い結果となった。これは、経営学部の特徴のひとつである、2年次から卒業論文を含めた 3年間のゼミナール教育の結果であるといえる。ゼミナールは多彩な活動を行なっているため、サブゼミを含めて力を注いだと考えられる。また、「外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)」は 56.4%(全学平均は 50.9%)と全学平均を上回る結果となった。アジア言語(中国語、ハングル)に加え、英語についても TOEIC 対策の科目を設定し、

高得点を取得した学生を表彰する制度の創設など、学生にとって取り組みやすい環境を整備したことが要因と考えられる。「資格・免許の取得」は60.4%（全学平均は57.3%）と全学平均より高い結果となった。夏季に実施している MOS 検定の講座においても全国平均より高い合格率となっている。また、公認会計士や税理士など難関資格の取得者を表彰する制度も学生たちの資格取得へ好影響を与えていると推察できる。このほか、「就職活動（インターンシップを含む）」が74.0%（全学平均は72.3%）、「アルバイト」が81.1%（全学平均は79.1%）、「人との出会い・交流」が71.8%（全学平均は69.6%）、「旅行や趣味などプライベートの充実」が84.6%（全学平均は82.0%）と、これらの項目においても注力率が全学平均を上回る結果となった。

一方、「教養的科目の学修」が73.1%（全学平均は74.0%）、「課外活動（サークル・部活動）」が37.9%（全学平均38.3%）、「ボランティア活動への参加」が29.1%（全学平均31.1%）など、いくつかの項目の注力率において全学平均を若干下回る結果となった。

【学修成果に関する評価】

経営学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「人間・社会・地球についての一般的な教養」が71.8%、「専攻分野における専門的知識・技能」が70.5%、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」が70.5%、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」が70.5%、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」が72.2%、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が72.2%と、70%を超える高い評価となった。

また、70%は超えていないが、全学平均と比較すると高い項目として、「ICTスキルと情報リテラシー」が63.4%、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」が67.4%と比較的高い結果となった。このうち、「ICTスキルと情報リテラシー」は全学平均59.8%を大きく上回り、一人一台のパソコン配布し1年生から必修科目で行っている情報教育の成果といえる。「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」においては、毎回異なる企業の方が講義をする経営総合特論などで、企業経営だけでなく自身の生き方についても触れていることもきっかけと考えられる。

一方、「立正大学の建学の精神に関する理解」は52.9%と全学平均と比較しても低調な結果となり、学修の基礎Ⅰなど導入教育の課題として捉えることができる。

【総括】

経営学部卒業生のアンケート結果から、ゼミナールや講義の項目での満足度の高さがみてとれた。講義形式の授業では、各教員が工夫し質の高い内容を提供している結果といえる。また、1年次の必修科目として専門科目の基礎的知識の修得後に始まる、2年次からの3年間の専門的なゼミナール活動（卒業論文を含む）では多彩な活動が実施され、学生自身が学生生活において力を注いだ結果であると考えられる。

成長実感や学生生活で力を注いだことの結果からは、資格取得の講座や TOEIC 試験への補助、資格奨励賞、懸賞論文制度、学部長賞制度など、資格取得や学生生活をサポートする経営学部のカリキュラムや仕組みが機能しているといえる。「多様性を受容し、他者と強調・協働しようとする態度」の高い結果からも、心豊かな産業人を育成するために共創力を教育理念に掲げている経営学部の教育の成果といえる。

また、進路についても満足しているという結果が得られた。4 年間で力をいれた項目に、ゼミナール活動、語学、資格取得、アルバイトなどが示されたように、これらの取り組みがいずれも満足度の高い進路につながったと考えられる。一方で、授業外学修時間の低さや建学の精神の理解についての成長実感が全学に比べて低いなど課題がみられた。

学生たちが成長する学びの場の提供に向けて引き続き検討を重ねていく。

2023 年度卒業生学修成果・満足度調査結果概要

法学部

【立正大学／立正大学法学部の満足度】

法学部の「大学生活満足度」は、満足率（「大変満足」「満足」の平均）78.4%（全学平均 81.7%）、「不満」1.4%（全学平均 1.6%）と、全体として不満が低く満足度が高い状況が見て取れる。

もう少し詳しく見てみると、まず授業に関連して、「講義形式の授業」について満足率が 76.5%（全学平均 78.4%）、「不満」は 2.3%（全学平均 1.5%）である一方で、「ゼミナール、演習、フィールドワーク等の授業」については満足率 81.7%（全学平均 80.8%）、「不満」0.5%（全学平均 2.2%）と、全学平均よりもよい結果となっている。

次に、諸制度、支援体制についての満足度のうち、「海外留学・語学研修の制度」は参加者の満足率 68.8%（全学平均 61.9%）、「資格・免許の取得制度」は利用者の満足率 68.9%（全学平均 68.4%）という結果となった。なお、後者については「該当せず」が 27.5%（全学平均 32.9%）で、裏を返せば、何らかの形で資格・免許取得制度（法学部の課外講座や資格取得奨励制度など）を利用した法学部学生が比較的多いことがわかる。また、「学修支援（履修・学習相談）」は満足率 69.6%（全学平均 69.4%）、「不満」2.7%（全学平均 3.2%）であるが、このことは、「就職・進路支援」の満足率 72.4%（全学平均 64.4%）、「不満」2.7%（全学平均 4.4%）と併せて考えるに、入学定員規模が比較的大きい学部としては、相対的に細やかな支援体制を築いているひとつの証左とあって差し支えないであろう。

【立正大学卒業後の進路満足度】

「卒業後の進路」については満足率 85.1%（全学平均 82.2%）、「不満」2.3%（全学平均 2.7%）で、全学平均よりもやや満足している様子が見える。この数字だけではわかりにくい「就職・進路支援」についての満足率は 72.4%（全学平均 64.4%）、「不満」2.7%（全学平均 4.4%）と、全学平均よりもかなり満足度の高い状況となった。これは、法学部の開設科目である「学修の基礎Ⅰ」（過去の学びや資格、活動などを振り返るポートフォリオの作成、志望進路から逆算するツリー構造の作成、社会で活躍する法学部卒業生らを講師に招いた業界セミナーの実施）や「学修の基礎Ⅱ」（法学部版キャリア形成科目で、前半はレクチャー、後半は社会で活躍するゲスト講師を招いた授業）、教育充実費を投入した課外講座（公務員講座や行政書士講座、宅建講座など）による成果だといえる。

【授業外学修時間】

授業期間中の授業外学修時間平均については、まず、週「0～10 時間」49.1%（全学平均 41.2%）で、ほぼ半数の学生が 1 日平均 1 時間も勉強していないことになる。このことは、「学修者率」が 50.9%（全学平均 58.8%）という数字とも符合する。他方、週「41 時間以

上] (≒1日6時間弱) 学修する学生が10.8% (全学平均9.7%) いるが、これは公務員合格や士業資格取得に向けて多くの時間と労力を費やしている層の学生であると想像される。いずれにせよ、学修習慣の身につけていない約半数の学生と、可処分時間のほとんどを学修に割いている学生の二極化が見て取れる結果となった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだこと、いわゆるガクチカについてであるが、まず授業・学修関連で、「専門科目の学修」の注力率81.5% (全学平均84.8%)、「教養的科目の学修」の注力率79.7% (全学平均76.2%)、「外国語の学修」の注力率55.9% (全学平均50.4%)、「ゼミナール(演習)の学修」の注力率74.8% (全学平均83.4%)、「予習・復習などの授業外学修」の注力率60.8% (全学平均55.5%)、「資格・免許の取得」の注力率61.7% (全学平均55.6%) という結果であった。このうち、「教養的科目の学修」、「外国語の学修」、「予習・復習などの授業外学修」の注力率が全学平均よりも高い要因は不確かであるが、「資格・免許の取得」の注力率の高さについては、既述のとおり、正課の内外で法学部がこの面での支援を行ってきたことの賜物であろう。一方、同じく法学部として力を入れてきた「ゼミナール(演習)の学修」の注力率が全学平均よりもかなり低い点は気がかりである。ただ、上述のように「ゼミナール、演習、フィールドワーク等の授業」の満足率81.7% (全学平均80.8%) は低くはないので、「(ゼミ活動に) 満足はしているがあまり注力はしてこなかった」ということになろうか。

授業・学修面以外では、全学平均との比較でいえば、まず「就職活動(インターンシップを含む)」の注力率79.7% (全学平均70.6%)、「大学の授業とは別の自主的学習」の注力率64.0% (全学平均57.4%) に最も有意な差が見て取れる。これは法学部の各種キャリア形成支援、学習支援の取り組みによるものと思われる。なお、「ボランティア活動への参加」の注力率39.2% (全学平均30.1%) も高いが、その要因は不確かである。その他では、「課外活動(サークル・部活動)」の注力率48.6% (全学平均42.9%)、「アルバイト」の注力率87.8% (全学平均80.8%)、「人との出会い・交流」の注力率77.0% (全学平均75.2%)、「旅行や趣味などプライベートの充実」の注力率88.7% (全学平均86.1%) という結果であった。

【学修成果に関する評価】

4年間の学びで身につけた学修成果について、まず、「建学の精神の理解」が達成率64.0% (全学平均56.3%) であることが注目される。これは必修科目「学修の基礎Ⅰ」に加えて、選択必修科目「立正大学と石橋湛山」を開設している法学部の特色が反映した結果であると思われる。「専攻分野における専門的知識・技能」は達成率76.6% (全学平均79.3%)、「人間・社会・地球についての一般的な教養」は達成率77.9% (全学平均78.1%) と全学平均よりもやや低い。一方、「外国語能力と国際感覚」は達成率53.2% (全学平均41.5%)、「ICT

スキルと情報リテラシー」は達成率 65.8% (全学平均 62.5%) と全学平均を上回っている。特に前者の差は約 12 ポイントと顕著で、外国語関連科目に加え、国際的な法分野の充実の賜物であろうか。

直接的に特定の科目と結びついているわけではない学修成果としては、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」達成率 77.9% (全学平均 77.3%)、「論理的で批判的な思考力」達成率 77.9% (全学平均 73.3%)、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」達成率 77.9% (全学平均 78.1%)、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」達成率 76.6% (全学平均 75.2%)、「社会に貢献しようとする公共的使命感」達成率 76.6% (全学平均 72.8%)、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」達成率 80.6% (全学平均 81.3%)、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」達成率 80.2% (全学平均 74.8%) という結果となった。このうち「論理的で批判的な思考力」と「社会に貢献しようとする公共的使命感」の達成率が比較的高いのは、法学(部)の学問特性によるところだと思われる。「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が全学平均よりも 5 ポイント以上高い理由が法学部での学びに関連したものなのかは不確かである。

【総括】

全体として、法学部学生(2023 年度卒業生)は、4 年間の中で、コロナ禍の影響を受けたにもかかわらず、学生生活に概ね満足し、幾つかの活動に注力し、所定の学修成果を概ね達成して卒業してくれたことが見て取れた。

満足度に関して特筆されるべきは、資格・免許取得や就職・進路支援、卒業後の進路など、法学部がこれまで力を入れてきた取り組みに関連した項目で高い数字が出たことである。上述のとおり、このことは、法学部の入学定員規模が比較的大きいことにかんがみればなおさら、法学部が学生に寄り添ったきめ細やかな支援体制を築いていることのひとつの証左だといってよい。今後とも、正課の内外で支援体制を充実させることが求められる。

授業外学修時間については、学修習慣の身についていない約半数の学生と、可処分時間のほとんどを学修に割いている学生の二極化が見て取れる結果となった。前者の学生に対して授業外学修時間を確保させるための取り組みが求められる。

学修成果については、建学の精神の理解が高いことが注目される。立正大学学生・法学部学生としての誇りやアイデンティティの形成に関わって、これに関連した取り組みの継続が求められる。論理的・批判的な思考力や公共的使命感の達成率の相対的高さについても、法学(部)の学問特性とも関わって、今後とも重視すべき指標のひとつといえる。

令和 5(2023)年度 卒業時学習成果・満足度調査結果概要
社会福祉学部

【立正大学社会福祉学部の満足度】

立正大学での学生生活全般に関する満足度では、「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、社会福祉学科で 68.6%，子ども教育福祉学科で 82.4%であり学科単位としては、全学部の学科中子ども教育福祉学科がトップの値となった。

一方で、講義形式の授業に関する満足度は、社会福祉学科で 79.6%、子ども教育福祉学科で 72.6%と全学部全体の平均と比べても決して低い値ではないが、オンライン授業等の対応を含めて課題が残る結果であった。なお、ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業の満足度は、社会福祉学科で 86.2%、子ども教育福祉学科で 81.9%となっており、全学部全体の平均の 79.0%を上回る値となっている点は学部特性が出た結果であると言える。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路についての満足度は、社会福祉学科で 83.0%、子ども教育福祉学科で 87.1%と全学部の中で社会福祉学部がトップの値となっている。これは、社会福祉学部の卒業生の多くが専門職資格を取得した上で、進路を選択することから非常に高い満足度になっていると考えられる。

【授業外学修時間】

授業外学修時間については、社会福祉学科で 55.6%、子ども教育福祉学科で 54.1%と全学部の平均の 59.4%を下回る結果となった。詳細は、両学科ともに 1 週間あたりの平均の授業外学修時間では、0-10 時間（社会福祉学科 44.4%、子ども教育福祉学科 45.9%）が最も高い値となっている。

なお、社会福祉学科で 41 時間以上の学修を行った学生が 9.8%の値を示した理由としては、4 年次に受験する国家試験に向けた学修が大きな要因であると考えられる。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活で力を注いだことについては、「専門科目の学修」では、社会福祉学科で 79.1%、子ども教育福祉学科で 90.6%であり、社会福祉学部の平均として全学部全体の平均の 82.6%を上回る結果となった。これは、社会福祉学部の学生の多くが、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、幼・小・中・高の教員免許等の専門職資格（一部国家試験受験資格）の取得するためであると考えられる。また、「ゼミナール（演習）における取り組み」においても、社会福祉学科で 84.3%、子ども教育福祉学科で 87.1%という高い値となっており、先述した満足度と同じく全学部の平均である 83.9%を大きく上回る結果となった。

一方で、「外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）」では、社会福祉学科で 44.4%、子ども教育福祉学科で 57.6%となっていることや「予習や復習などの時間外学修」では、社会福祉学科で 58.8%、子ども教育福祉学科で 69.4%と、社会福祉学部としては、それぞれの全学部の平均値を上回っているが、学科単位で見ると社会福祉学科はどちらともに全学部の平均値を下回っており、課題であると言える。

【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」を除くと、5 割以上の成長実感を有していた。なかでも「専攻分野における専門的知識・技能」が、子ども教育福祉学科で 91.8%、全学部全学科で最も高い値となっ

ている。同じく、「人間・社会・地球についての一緒的な教養」についても子ども教育福祉学科では 85.9%、「IT スキルと情報リテラシー」でも子ども教育福祉学科では 70.6%、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」でも子ども教育福祉学科では 85.9%、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」でも子ども教育福祉学科では 80.0%、「社会に貢献しようとする公共的使命感」でも子ども教育福祉学科では 88.2%、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」でも子ども教育福祉学科では 81.2%と全学部全学科で最も高い値であった。これは、ソーシャルワークを学ぶ学部特性だと言える。

【総括】

学修成果・満足度調査を通して、立正大学全体に対する社会福祉部卒業生の満足度や進路に対する満足度は、昨年度から継続しておおむね高いことがわかった。そのなかでも「立正大学で大学生活の満足度」は、社会福祉学部子ども教育福祉学科が2年連続で高い満足率（82.4%）となっている。（社会福祉学科も68.6%と上位に位置している。）また、「資格・免許の取得制度」「学修支援（履修・学習相談）」「学生食堂」は社会福祉学部子ども教育福祉学科が全学部全学科で最も高い値であった。社会福祉学科は、「課外活動（サークル・部活動）」が73.0%で、全学部全学科で最も高い値であった。

一方で、「図書館」は、社会福祉学科で73.9%、子ども教育福祉学科で75.3と満足度が全学部の平均の75.9%を下回り、全学部の中でも比較的低い数値となっている。なお、授業外学修については、子ども教育福祉学科が1週間あたりの平均時間「1～10時間（45.9%）」で、全学部全学科で経済学部学科に次いで高い数値となっており、学科としての課題であると言える。社会福祉学科は、44.4%となっており、先述した通り社会福祉士資格取得のための試験勉強時間が影響を与えていると考えられる。

また、学修成果調査では先述した通り、「専攻分野における専門的知識・技能」、「人間・社会・地球についての一緒的な教養」、「IT スキルと情報リテラシー」、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」、「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」、「社会に貢献しようとする公共的使命感」、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が全学部全学科で最も高い値であった。これは、ソーシャルワークを学ぶ学部特性だと言える。

令和 5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
地球環境科学部

【立正大学地球環境科学部の満足度】

地球環境科学部卒業生における立正大学で学んだ満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 65.2%であった。「不満」の回答は 5.3%にとどまり、おおむね高い満足度を示している。満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(75.4%)」は、7 割を超える満足率となっている。一方、「講義形式の授業 (67.3%)」は 7 割近くと高く、学生が受動的になりがちな講義形式授業のクオリティの高さがうかがえる。「友人や仲間との交流 (64.7%)」については、コロナ禍で入学した学生だが、入学後に適切な学生生活への支援の成果と伺える。また「奨学金制度」、「学生生活支援」、「学修支援」、「図書館」、「学生食堂」、「課外活動」項目については、いずれも満足率が 50~60%強にとどまった。さらに、「ICT 環境 (59.0%)」と「資格・免許の取得制度 (55.8%)」の満足度は低めで、「通学の便 (36.2%)」と「海外留学・語学研修等の制度 (45.2%)」はとくに低かった。「資格・免許の取得制度」については、環境システム学科で 46.8%、地理学科で 60.4%と差があったが、両学科で学生の進路の志向が異なることも要因と考えられる。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 74.9%であった。学科別にみると、環境システム学科で 72.3%、地理学科で 76.9%、「不満」の回答は学部全体で 6.9%にとどまり、環境システム学科で 4.8%、地理学科で 8.7%とおおむね高い満足度を示していた。学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定 (χ^2 検定) を行った。その結果、地理学科で満足率がやや高く、環境システム学科ではやや低い結果が得られたが、大きな差はなかった。

全体的な満足度の高さは民間企業において旺盛な新卒採用意欲の影響と考えられ外部要因に規定される一方、両学科の専門性を活かした地図・測量、環境コンサルタントなどには、今年度も各業界のリーディングカンパニーへの就職も一定数みられたことも高い満足度につながっていると考えられる。

【授業外学修時間】

「予習や復習などの授業外学修」について、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」、環境システム学科で 51.8%、地理学科で 57.7%であり、全学平均よりも若干低かった。この要因として、地球環境科学部では 1 年次から実験・実習系の科目が多く、授業外学修時間が実質的に長くなりがちである。そのため、1~3 年次を通じて、複数科目の課題をマルチタスク的にこなしてきたことに比べて、卒業研究に専念する傾向にある 4 年次には、自信をもって「力を注いだ」と判断しにくい状況が生まれているとも考えられる。

【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

様々項目ごとに、4 年間の学生生活で力を注いだことについて 4 段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「専門科目の学修(85.6%)」と「ゼミナール(演習)における取り組み(83.4%)」

で 8 割を超える高い注力率が得られた。次いで、「旅行や趣味などのプライベートの充実(78.6%)」、「アルバイト(73.8%)」、「教養的科目の学修(72.2%)」、「人との出会い・交流(69.5%)」が高い注力率を示している。一方、「外国語科目の学修(43.9%)」と「ボランティア活動への参加(20.9%)」は注力率が低かった。

注力率が高かった 6 項目と、低かった 2 項目について、学科別に前項と同様に統計的な検定 (χ^2 検定) を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。注力率の高かった上位 6 項目について、両学科の差異をみたところ、各項目で、若干の高低はみられるが、大きな開きが見られる項目はなかった。このうち「旅行や趣味などのプライベートの充実」については、昨年度は地理学科の方が高かったものの、今年度は環境システム学科で 81.9%、地理学科で 76.0% となり逆転している。このことから、年変動はみられるといえる

一方、下位 2 項目の「ボランティア活動への参加」と「外国語科目の学修」のうち、「ボランティア活動への参加」は地理学科で相対的に注力率が高く、環境システム学科はより低くなっている。「外国語科目の学習」については、両学科とも同様に低かった。実践英語など専門科目の受講者数の少なさも課題となっており、英語担当教員が中心となって英語を始めとした外国語学習への動機付けも必要となろう。

ただし、この学年はコロナ禍に入学していることから、留学や海外旅行などに行きにくい学年であった。同じくボランティアについても、1~3 年次の時期は、まだ様々な社会的活動が停止していたことも考慮せねばならない。こうしたなか、「旅行や趣味などのプライベートの充実」と「人との出会い・交流」が高かったことは、彼・彼女らが世の中全体で様々な制約があるなかで「できること」を探して、そこに注力してきたことの証左でもあろう。また、その「できること」が「専門科目」や「ゼミナール(演習)における取り組み」に結びついたとも読み取れる。教員側からみれば、コロナ禍は様々な追加業務を生み出し、多大なるロスとなったことは事実だが、野外・学外での活動などの機会は制約をうけたものの、教育効果という側面からはロスばかりではなく、ポジティブな効果を生み出したとも考えられる。

【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」で低かったが、その他の項目では 50% 以上であった。このうち成長実感の高い能力は、「専攻分野における専門的知識・技能(78.6%)」、「人間・社会・地球についての一般的な教養(77.5%)」、「多様性を受容し、他者との協調・協働しようとする態度(74.3%)」、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力(73.8%)」、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力(71.7%)」、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力(70.1%)」は高く、7 割を超えた項目も昨年度は 2 つのみであったが、大幅に向上した。70% を下回ったものの「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力(69.5%)」と「論理的で批判的な思考力(68.9%)」も高かった。他方、「立正大学の建学の精神に関する理解(51.3%)」、「外国語能力と国際感覚(37.9%)」は低かった。このうち「立正大学の建学の精神に関する理解」に関わる内容については 1 年次 1 期の必修授業「学修の基礎 I」で講じられることから、4 年次に印象として薄れてしまっている可能性がある。

これらの上位 2 能力と下位 1 能力について、学科別に前項と同様に統計的な検定 (χ^2 検

定)を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位2能力である「専攻分野における専門的知識・技能」は環境システムで若干高く、「人間・社会・地球についての一般的な教養」では地理学科が若干高かった。「多様性を受容し、他者との協調・協働しようとする態度(74.3%)」については、地理学科で若干高く、環境システム学科で若干低かった。

「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」では、環境システム学科で若干高く、地理学科で若干低かった。また、下位1能力であった「外国語能力と国際感覚」は両学科とも低く、大きな差はみられなかった。いずれも経年変動の見られる可能性があり、両学科で学修内容の提供状況やレベル、質に極端な差異があるといえないものである。いずれも、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーなどに掲げられた事項について関わる項目であり、地球環境科学部の学修内容の提供状況は概ね妥当と判断できる。

【総括】

学修成果・満足度調査を通して、立正大学全体に対する地球環境科学部卒業生の満足度や進路に対する満足度はおおむね高いことがわかった。そのなかでも昨年度は「ゼミナールや演習、フィードバック等の授業」で環境システム学科が全学で最も低い満足率(63.9%)となっていた。今回も、全学ではもっとも低いものの72.0%に大幅に上昇していることは取り組みの成果といえる。満足度の低い「海外留学・語学研修等の制度」でも、環境システム学科が全学で最も低い満足率(27.6%)を示していたが、今回も、全学ではもっとも低いものの41.9%に上昇していることは取り組みの成果といえる。ただし、繰り返しになるが、卒業生の在学期間の大半はコロナ禍による海外渡航規制となっていたため、その影響も考慮する必要があるだろう。さらに、「海外留学・語学研修等の制度」と関連する大学4年間で注力した内容のみをみると、「外国語科目の学修」の注力率でも昨年度は環境システム学科が全学で最も低く(34.9%)だったものが43.4%に上昇していることは成果といえる。他方、地理学科は44.2%に低下していることは課題である。「海外留学・語学研修等の制度」とも相関が認められる「外国語科目の学修」については、教育課程の抜本的見直し、とくに教養的科目と専門科目の効果的な組み合わせなどが必要であろう。例えば、熊谷キャンパスのデータサイエンス学部、社会福祉学部、地球環境科学部の3つで共同したプログラム開発なども想定されよう。満足度の低めであった「奨学金制度」「資格・免許の取得制度」の見直しや、「学生生活支援」「学修支援」「課外活動」「就職・進路支援」の強化、特に地理学科で満足度が低かった「ICT環境」についても改善の余地があることを把握できた。

一方、「通学の便」については地球環境科学部の卒業生の満足率は全学を通して極めて低くなっているが(36.2%)、これは最寄り駅からのバスの便数が少ないことが背景にあると考えられ、学部単体で取り組める範疇をこえている。

環境システム学科と地理学科を比較した場合、授業外学修に関する事項は両学科とも低めであったが、学修成果に関する評価の「人間・社会・地球についての一般的な教養」「専攻分野における専門的知識・技能」はいずれの学科でも成長実感率が高くなっている。このことから、4年次に感じる授業外学修時間の印象のもたれ方は、こちらの設問意図と異なっている可能性も示唆される。今後、それぞれの学科でアンケート結果を精査し、教育課程の改善につなげる資料とすることが求められる。

令和5(2023)年度 卒業時学修成果・満足度調査結果概要
心理学部

【立正大学の満足度】

立正大学での学生生活全般に関する満足度では、「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、臨床心理学科で79.2%、対人・社会心理学科で78.8%であり、学部単位としては、全学部中トップの値となった。講義形式の授業に関する満足率（臨床心理学科81.8%、対人・社会心理学科77.9%、全学平均75.2%）、ゼミナールや演習形式の授業に関する満足率（臨床心理学科79.2%、対人・社会心理学科89.3%、全学平均79.0%）など、学部の学びに関する項目の満足度評価は概ね全学平均と同程度かそれ以上に高い値となった。特に、対人・社会心理学科におけるゼミナールや演習形式の授業に関する満足率は全学部中、最も高い数値となっている。一方で、「海外留学・語学研修等の制度」は対人・社会心理学科50.0%、臨床心理学科47.1%とも他学部の平均値60.4%を下回る値を示した。

【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度では「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、臨床心理学科で88.5%、対人・社会心理学科で78.6%、全学平均（80.0%）であり、全学平均と同等か、それを大きく上回る結果となった。

【授業外学修時間等】

卒業年次の1週間あたりの平均授業外学修時間を「11～20時間」以上とした回答者の割合は、他学部（59.4%）と比較して、臨床心理学科（71.4%）では有意に高く、対人・社会心理学（58.7%）では低い値となった。

【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて、選択肢「力を注いだ」・「大いに力を注いだ」を選択した回答者の割合（注力率）は、「ゼミナール（演習）における取り組み」において臨床心理学科90.3%、対人・社会心理学科91.3%と、全学平均83.9%を有意に上回った。また、「専門科目の学修」は、臨床心理学科90.9%※、対人・社会心理学科87.5%と、全学平均82.6%より高い値を示した（※に有意差あり）。

一方で、「教養的科目の学修（臨床心理学科67.5%、対人・社会心理学科61.5%※、全学平均74.0%）」や「外国語科目の学修（臨床心理学科51.3%、対人・社会心理学科35.3%※、全学平均50.9%）」に関する注力率は他学部よりも低い値を示した（※に有意差あり）。

【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」・「身についた」を選択した回答者の割合（達成率）は、「専門分野における専門的知識・技能」（臨床

心理学科 87.0%※、対人・社会心理学科 82.7%、全学平均 77.6%) や「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」(臨床心理学科 81.2%、対人・社会心理学科 88.5%※、全学平均 74.9%)、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」(臨床心理学科 89.0%※、対人・社会心理学科 88.5%※、全学平均 79.8%)、「論理的で批判的な思考力」(臨床心理学科 74.0%、対人・社会心理学科 77.9%※、全学平均 73.4%)、「課題を発見し必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」(臨床心理学科 77.3%、対人・社会心理学科 83.7%※、全学平均 75.0%) など、心理学の学びを活かした支援・コミュニケーションと思考力・問題解決の能力獲得などの成長感は全学平均よりも高い数値が示された(※に有意差あり)。

一方、「立正大学建学の精神に関する理解(臨床心理学科 40.9%※、対人・社会心理学科 31.7%※、全学平均 54.5%)」「人間・社会・地球についての一般的な教養(臨床心理学科 68.8%※、対人・社会心理学科 76.0%、全学平均 74.6%)」「外国語能力と国際感覚(臨床心理学科 31.8%※、対人・社会心理学科 25.0%※、全学平均 42.3%)」「ICT スキルと情報リテラシー(臨床心理学科 60.4%、対人・社会心理学科 55.8%、全学平均 59.8%)」等の項目において、いずれか、または両学科が全学平均を有意に下回る(※で表記)ことが明らかにされた。

【総括】

アンケート結果の分析から、心理学部卒業生は立正大学全学部の中でも、学生生活全体の満足度やゼミナール等の参加型授業において、最も高い満足度を得ていることが明らかとなった。また心理学部卒業生が最も力を注いだものとして「ゼミナール(演習)」があり、これは他学部と比較しても極めて高く、臨床心理学科でも対人社会心理学科でも 90%以上の卒業生が「大いに力を注いだ」または「力を注いだ」と回答していた。「ゼミナール(演習)」は、大学3年生・4年生を受講対象とした、少人数で実施される科目であり、1・2年生で学んだ心理学の基礎的知識を生かして、身近な人間関係や社会で生じる問題の解決につながるような研究を実施するスキルを修得できるカリキュラムとなっている。

また、「専門科目の学修」も心理学部卒業生が4年間に最も力を注いだものとして挙げられており、両学科とも 90%近い卒業生が「大いに力を注いだ」または「力を注いだ」と回答した。両学科とも全学平均より高いことを合わせて考えても、心理学部の学生は専門性を学ぶこと、特に体験的に学ぶことに関心が高く、実際にエネルギーを注いだことが推測される。

ゼミナールや専門科目などの心理学の学びに熱心に取り組んだことは、大学生活自体への満足度や、結果として、卒業後の進路が満足度のいく形で決定したことにもつながっている可能性はある。卒業生の約 80%が卒業後の進路について「大変満足」・「満足」と回答していた。

一方で本アンケートの結果からはいくつかの課題も認められた。第一の課題として、外国語科目においては、自身の取り組み度合いとその学修成果について、肯定的な評価を行った卒業生の割合が対人・社会心理学科で 50%を下回っていた。この問題の原因としては、

心理学部専門科目の学びと英語学習との関連性の見えにくさや、クラス間の教材あるいは授業実施方法の不統一など、以前から複数の要因が考えられてきた。このため、英語必修科目については、2022 年度より統一シラバスや共通教材を用いた新カリキュラムの運用がすでに開始されている。実際、臨床心理学科では昨年度比で 7 ポイント以上肯定的評価が増加しており、一定の成果が認められている。

分析結果

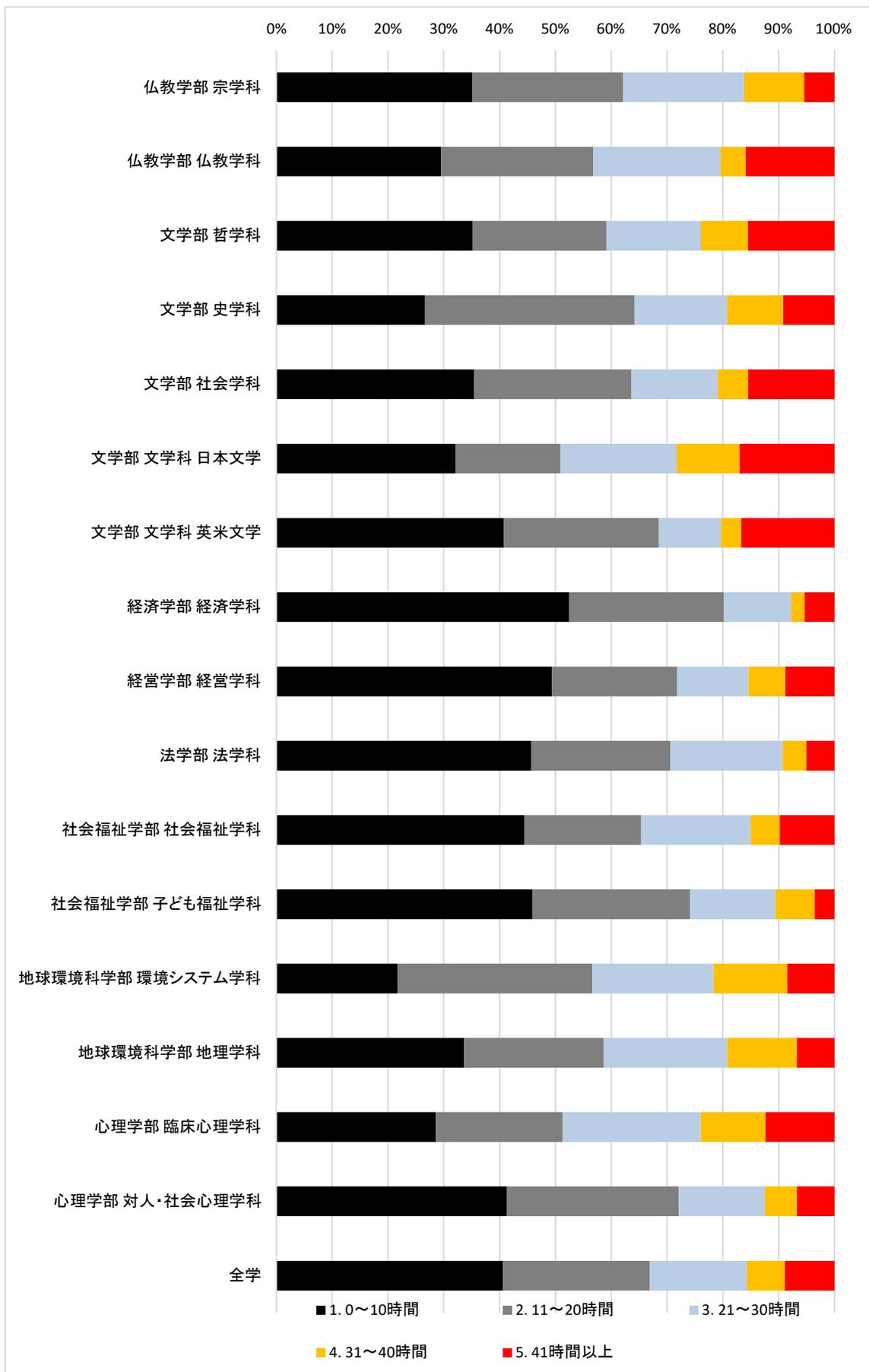
I-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。(授業期間中における平均)

学部学科	1. 0～10時間	2. 11～20時間	3. 21～30時間	4. 31～40時間	5. 41時間以上	学修者率
仏教学部 宗学科	13 35.1%	10 27.0%	8 21.6%	4 10.8%	2 5.4%	64.9%
仏教学部 仏教学科	13 29.5%	12 27.3%	10 22.7%	2 4.5%	7 15.9%	70.5%
文学部 哲学科	25 35.2%	17 23.9%	12 16.9%	6 8.5%	11 15.5%	64.8%
文学部 史学科	29 26.6%	41 37.6%	18 16.5%	11 10.1%	10 9.2%	73.4%
文学部 社会学科	39 35.5%	31 28.2%	17 15.5%	6 5.5%	17 15.5%	64.5%
文学部 文学科 日本文学	17 32.1%	10 18.9%	11 20.8%	6 11.3%	9 17.0%	67.9%
文学部 文学科 英米文学	22 40.7%	15 27.8%	6 11.1%	2 3.7%	9 16.7%	59.3%
経済学部 経済学科	148 52.5%	78 27.7%	34 12.1%	7 2.5%	15 5.3%	47.5%
経営学部 経営学科	112 49.3%	51 22.5%	29 12.8%	15 6.6%	20 8.8%	50.7%
法学部 法学科	118 45.7%	64 24.8%	52 20.2%	11 4.3%	13 5.0%	54.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	68 44.4%	32 20.9%	30 19.6%	8 5.2%	15 9.8%	55.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	39 45.9%	24 28.2%	13 15.3%	6 7.1%	3 3.5%	54.1%
地球環境科学部 環境システム学科	18 21.7%	29 34.9%	18 21.7%	11 13.3%	7 8.4%	78.3%
地球環境科学部 地理学科	35 33.7%	26 25.0%	23 22.1%	13 12.5%	7 6.7%	66.3%
心理学部 臨床心理学科	44 28.6%	35 22.7%	38 24.7%	18 11.7%	19 12.3%	71.4%
心理学部 対人・社会心理学科	43 41.3%	32 30.8%	16 15.4%	6 5.8%	7 6.7%	58.7%
全学	783 40.6%	507 26.3%	335 17.4%	132 6.8%	171 8.9%	59.4%

学修者率:[11時間以上]の比率 $\chi^2=67.29$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 ① 学修者率が期待値より統計的に有意に高い
 ② 学修者率が期待値より統計的に有意に低い

I-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。(授業期間中における平均)



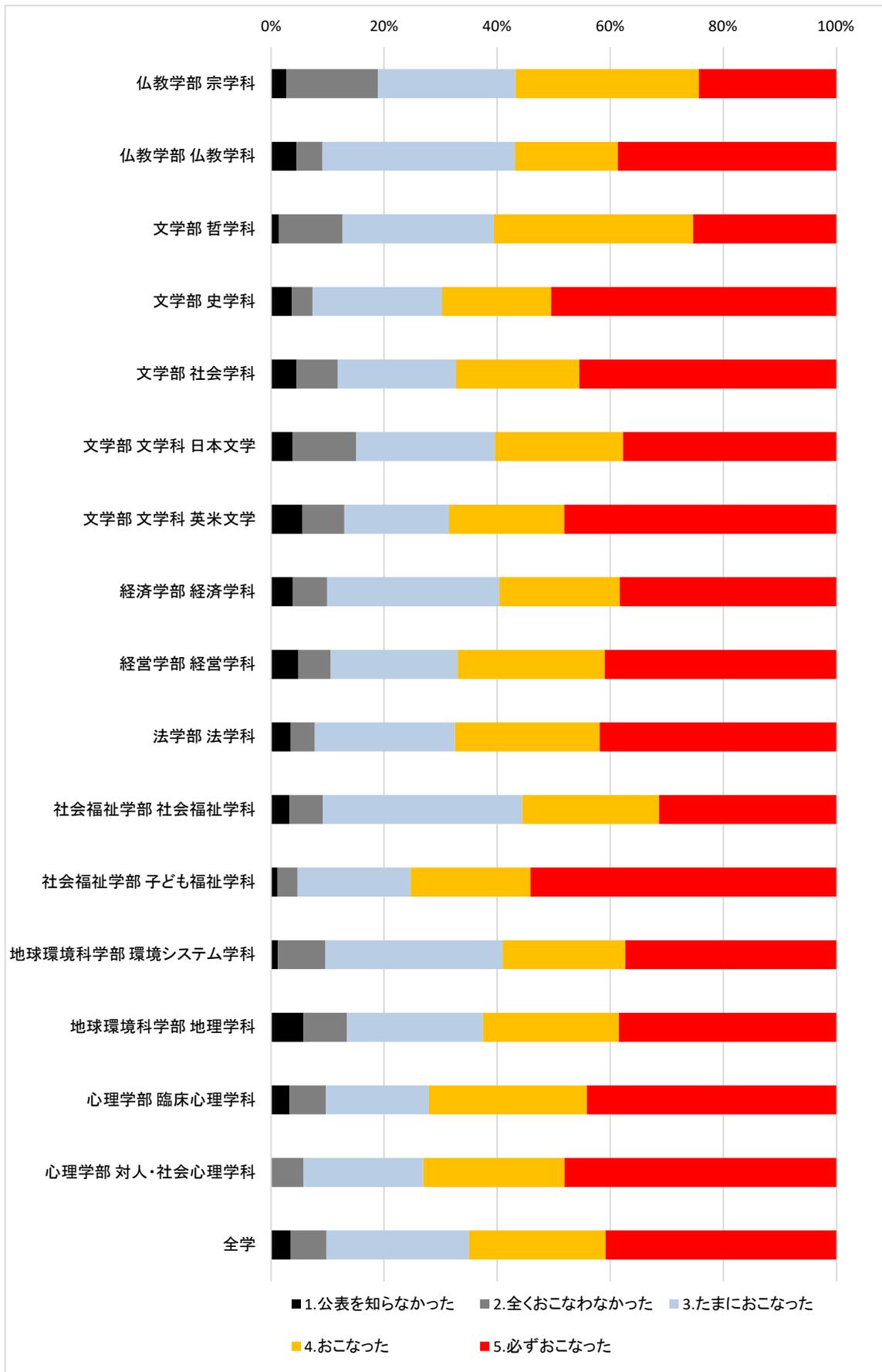
I-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。

学部学科	1.公表を知らなかった	2.全くおこなわなかった	3.たまにおこなった	4.おこなった	5.必ずおこなった	実行率
仏教学部 宗学科	1 2.7%	6 16.2%	9 24.3%	12 32.4%	9 24.3%	56.8%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	2 4.5%	15 34.1%	8 18.2%	17 38.6%	56.8%
文学部 哲学科	1 1.4%	8 11.3%	19 26.8%	25 35.2%	18 25.4%	60.6%
文学部 史学科	4 3.7%	4 3.7%	25 22.9%	21 19.3%	55 50.5%	69.7%
文学部 社会学科	5 4.5%	8 7.3%	23 20.9%	24 21.8%	50 45.5%	67.3%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	6 11.3%	13 24.5%	12 22.6%	20 37.7%	60.4%
文学部 文学科 英米文学	3 5.6%	4 7.4%	10 18.5%	11 20.4%	26 48.1%	68.5%
経済学部 経済学科	11 3.9%	17 6.0%	86 30.5%	60 21.3%	108 38.3%	59.6%
経営学部 経営学科	11 4.8%	13 5.7%	51 22.5%	59 26.0%	93 41.0%	67.0%
法学部 法学科	9 3.5%	11 4.3%	64 24.8%	66 25.6%	108 41.9%	67.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 3.3%	9 5.9%	54 35.3%	37 24.2%	48 31.4%	55.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	3 3.5%	17 20.0%	18 21.2%	46 54.1%	75.3%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.2%	7 8.4%	26 31.3%	18 21.7%	31 37.3%	59.0%
地球環境科学部 地理学科	6 5.8%	8 7.7%	25 24.0%	25 24.0%	40 38.5%	62.5%
心理学部 臨床心理学科	5 3.2%	10 6.5%	28 18.2%	43 27.9%	68 44.2%	72.1%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	6 5.8%	22 21.2%	26 25.0%	50 48.1%	73.1%
全学	67 3.5%	122 6.3%	487 25.3%	465 24.1%	787 40.8%	64.9%

実行率：【おこなった+必ず行った】の比率学科差の検定 $\chi^2=27.722$ *
df=15

残差分析  実行率が期待値より統計的に有意に高い
 実行率が期待値より統計的に有意に低い

I-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。



4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。

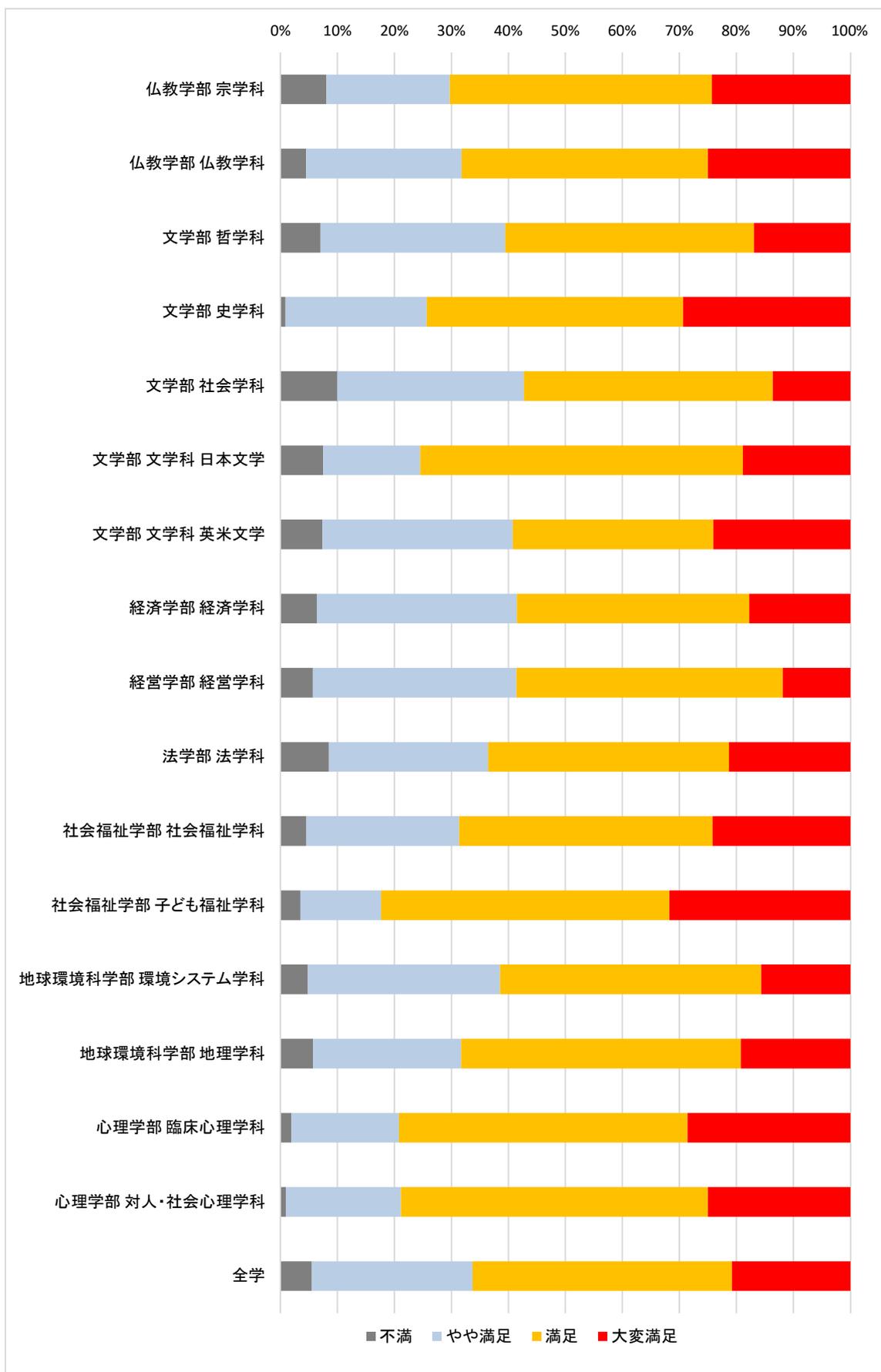
学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	8 21.6%	17 45.9%	9 24.3%	70.3%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	12 27.3%	19 43.2%	11 25.0%	68.2%
文学部 哲学科	5 7.0%	23 32.4%	31 43.7%	12 16.9%	60.6%
文学部 史学科	1 0.9%	27 24.8%	49 45.0%	32 29.4%	74.3%
文学部 社会学科	11 10.0%	36 32.7%	48 43.6%	15 13.6%	57.3%
文学部 文学科 日本文学	4 7.5%	9 17.0%	30 56.6%	10 18.9%	75.5%
文学部 文学科 英米文学	4 7.4%	18 33.3%	19 35.2%	13 24.1%	59.3%
経済学部 経済学科	18 6.4%	99 35.1%	115 40.8%	50 17.7%	58.5%
経営学部 経営学科	13 5.7%	81 35.7%	106 46.7%	27 11.9%	58.6%
法学部 法学科	22 8.5%	72 27.9%	109 42.2%	55 21.3%	63.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.6%	41 26.8%	68 44.4%	37 24.2%	68.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.5%	12 14.1%	43 50.6%	27 31.8%	82.4%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.8%	28 33.7%	38 45.8%	13 15.7%	61.4%
地球環境科学部 地理学科	6 5.8%	27 26.0%	51 49.0%	20 19.2%	68.3%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	29 18.8%	78 50.6%	44 28.6%	79.2%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	21 20.2%	56 53.8%	26 25.0%	78.8%
全学	107 5.5%	543 28.2%	877 45.5%	401 20.8%	66.3%

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=56.326$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-①. 立正大学での大学生生活に満足していますか。



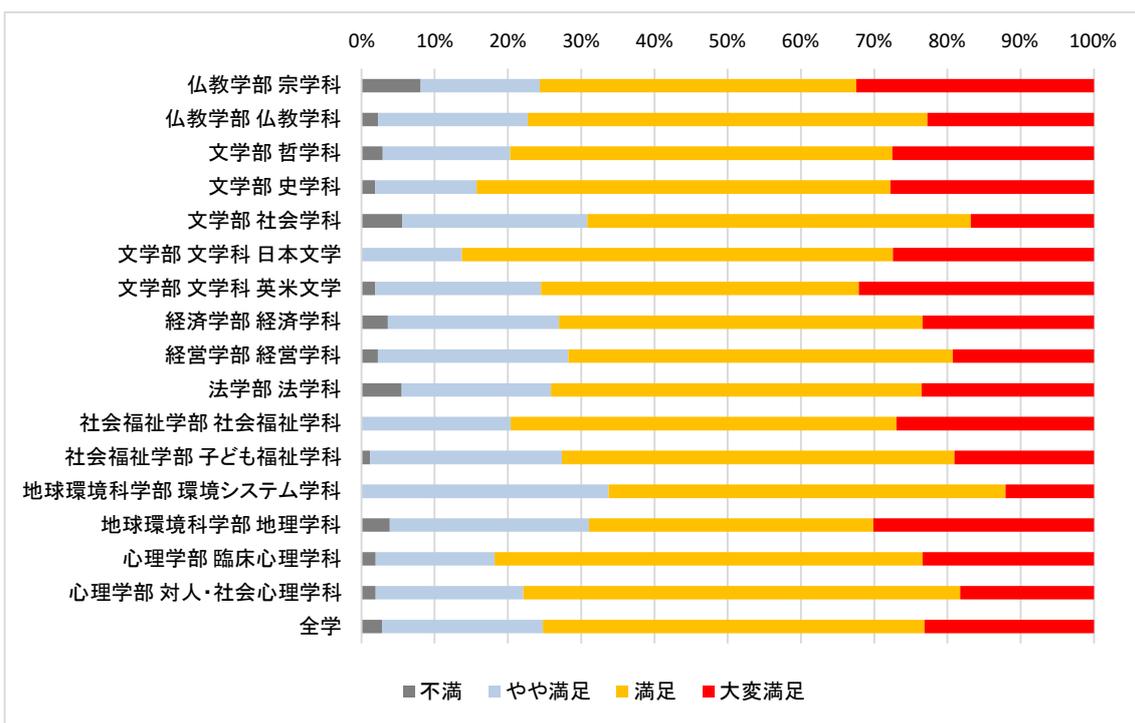
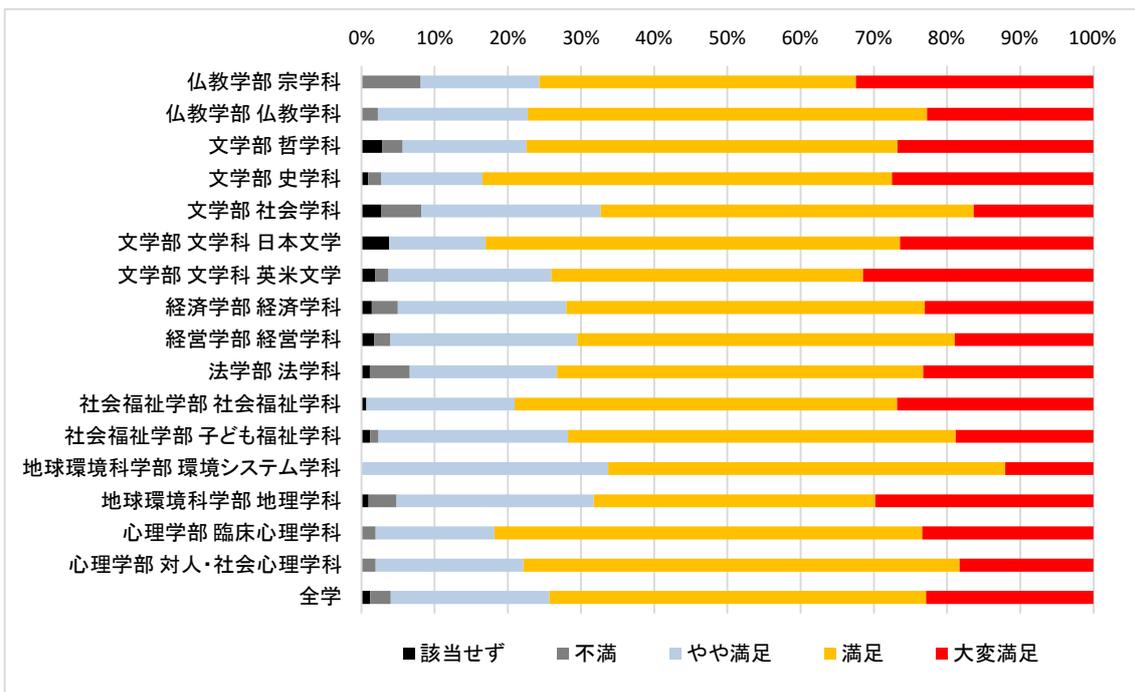
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-1.講義形式の授業

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	3 8.1%	6 16.2%	16 43.2%	12 32.4%	75.7%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	1 2.3%	9 20.5%	24 54.5%	10 22.7%	77.3%
文学部 哲学科	2 2.8%	2 2.8%	12 16.9%	36 50.7%	19 26.8%	79.7%
文学部 史学科	1 0.9%	2 1.8%	15 13.8%	61 56.0%	30 27.5%	84.3%
文学部 社会学科	3 2.7%	6 5.5%	27 24.5%	56 50.9%	18 16.4%	69.2%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	0 0.0%	7 13.2%	30 56.6%	14 26.4%	86.3%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	1 1.9%	12 22.2%	23 42.6%	17 31.5%	75.5%
経済学部 経済学科	4 1.4%	10 3.5%	65 23.0%	138 48.9%	65 23.0%	73.0%
経営学部 経営学科	4 1.8%	5 2.2%	58 25.6%	117 51.5%	43 18.9%	71.7%
法学部 法学科	3 1.2%	14 5.4%	52 20.2%	129 50.0%	60 23.3%	74.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	0 0.0%	31 20.3%	80 52.3%	41 26.8%	79.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	1 1.2%	22 25.9%	45 52.9%	16 18.8%	72.6%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	0 0.0%	28 33.7%	45 54.2%	10 12.0%	66.3%
地球環境科学部 地理学科	1 1.0%	4 3.8%	28 26.9%	40 38.5%	31 29.8%	68.9%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	3 1.9%	25 16.2%	90 58.4%	36 23.4%	81.8%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	2 1.9%	21 20.2%	62 59.6%	19 18.3%	77.9%
全学	23 1.2%	54 2.8%	418 21.7%	992 51.5%	441 22.9%	75.2%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=24.991$ ns
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-1.講義形式の授業



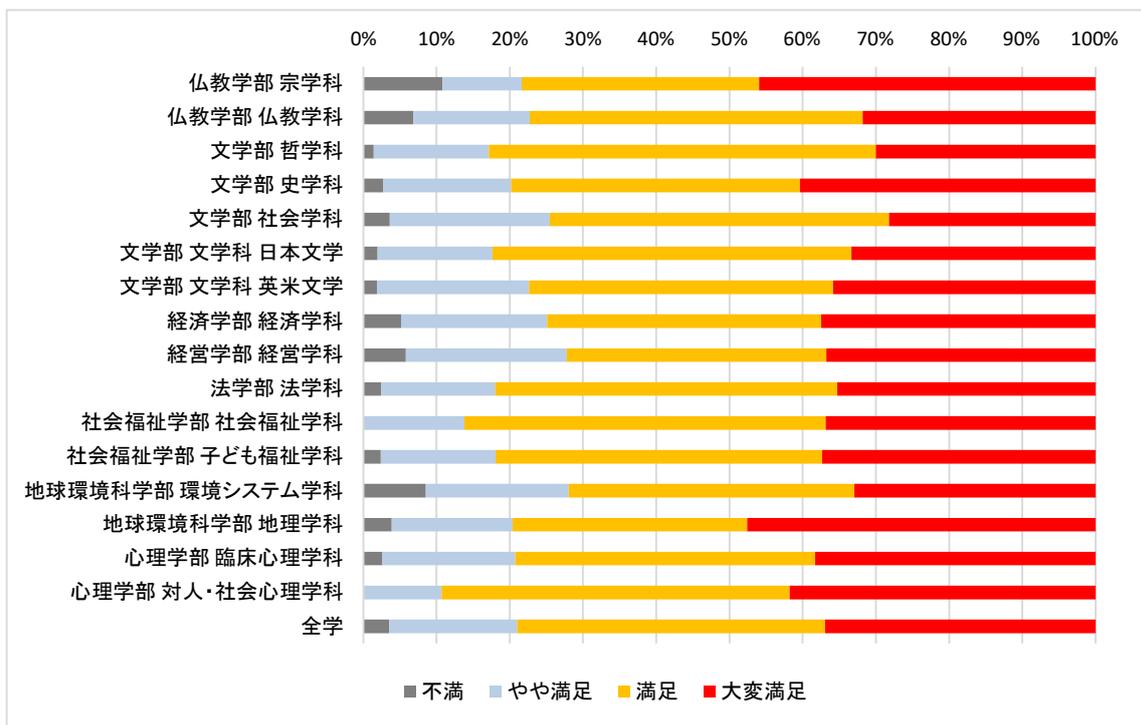
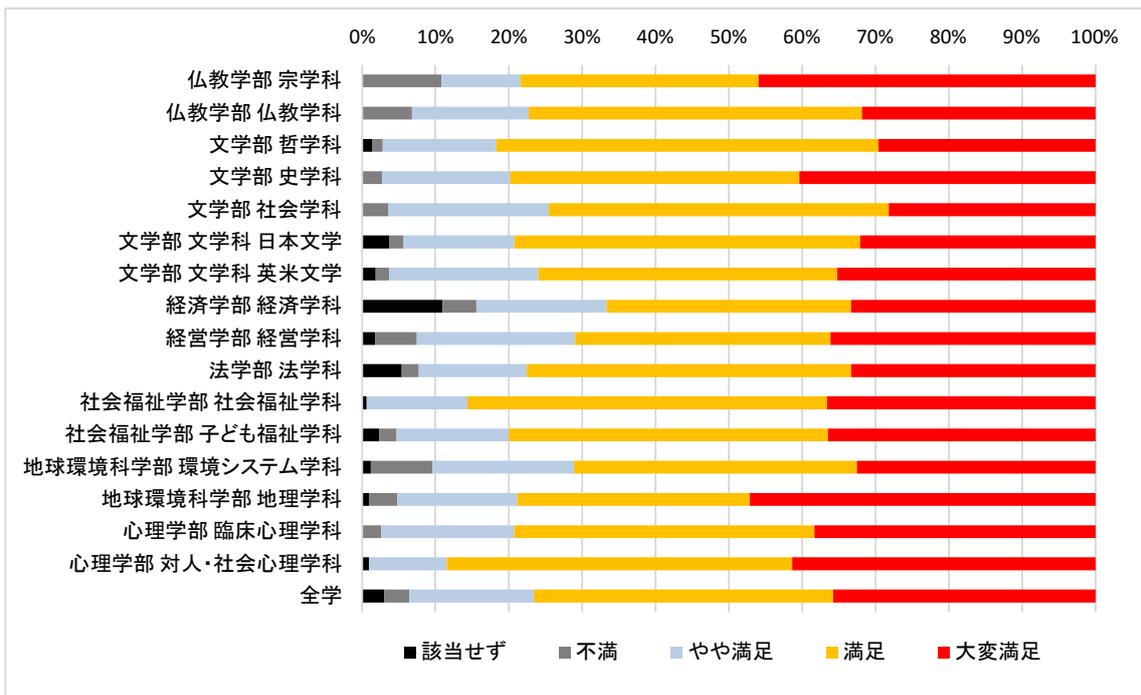
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	4 10.8%	4 10.8%	12 32.4%	17 45.9%	78.4%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	3 6.8%	7 15.9%	20 45.5%	14 31.8%	77.3%
文学部 哲学科	1 1.4%	1 1.4%	11 15.5%	37 52.1%	21 29.6%	82.9%
文学部 史学科	0 0.0%	3 2.8%	19 17.4%	43 39.4%	44 40.4%	79.8%
文学部 社会学科	0 0.0%	4 3.6%	24 21.8%	51 46.4%	31 28.2%	74.5%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	1 1.9%	8 15.1%	25 47.2%	17 32.1%	82.4%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	1 1.9%	11 20.4%	22 40.7%	19 35.2%	77.4%
経済学部 経済学科	31 11.0%	13 4.6%	50 17.7%	94 33.3%	94 33.3%	74.9%
経営学部 経営学科	4 1.8%	13 5.7%	49 21.6%	79 34.8%	82 36.1%	72.2%
法学部 法学科	14 5.4%	6 2.3%	38 14.7%	114 44.2%	86 33.3%	82.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	0 0.0%	21 13.7%	75 49.0%	56 36.6%	86.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	2 2.4%	13 15.3%	37 43.5%	31 36.5%	81.9%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.2%	7 8.4%	16 19.3%	32 38.6%	27 32.5%	72.0%
地球環境科学部 地理学科	1 1.0%	4 3.8%	17 16.3%	33 31.7%	49 47.1%	79.6%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	4 2.6%	28 18.2%	63 40.9%	59 38.3%	79.2%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	0 0.0%	11 10.6%	49 47.1%	43 41.3%	89.3%
全学	59 3.1%	66 3.4%	327 17.0%	786 40.8%	690 35.8%	79.0%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=26.792$ *
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 満足率が期待値より統計的に有意に高い
 手 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業



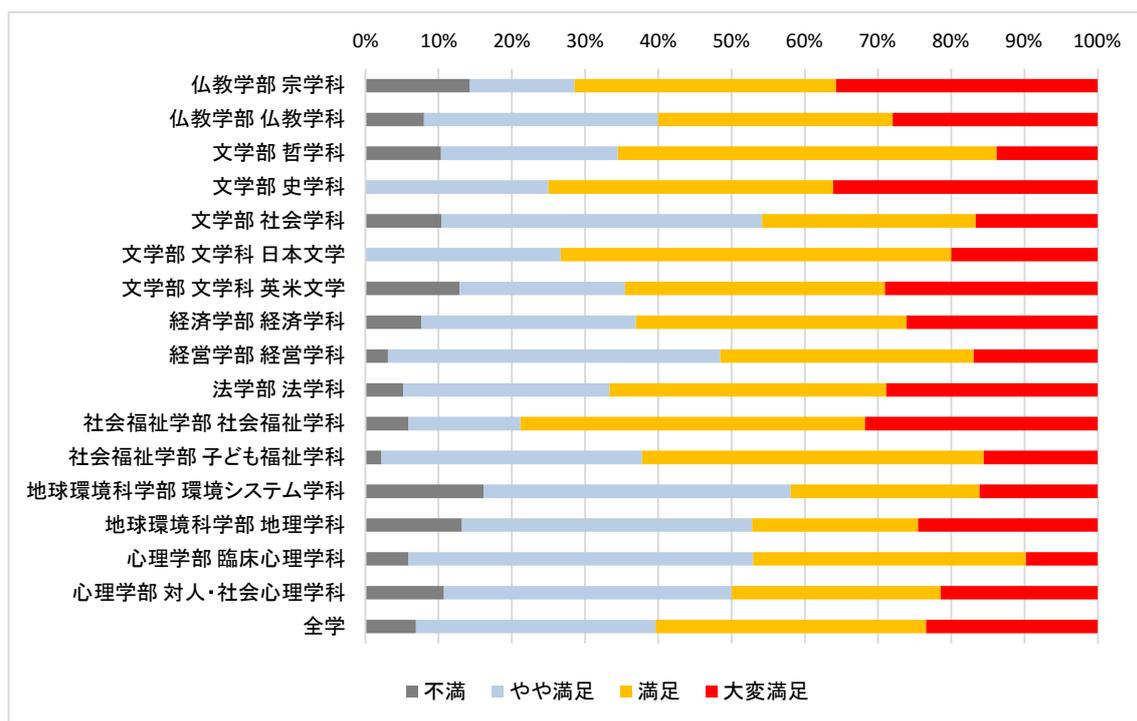
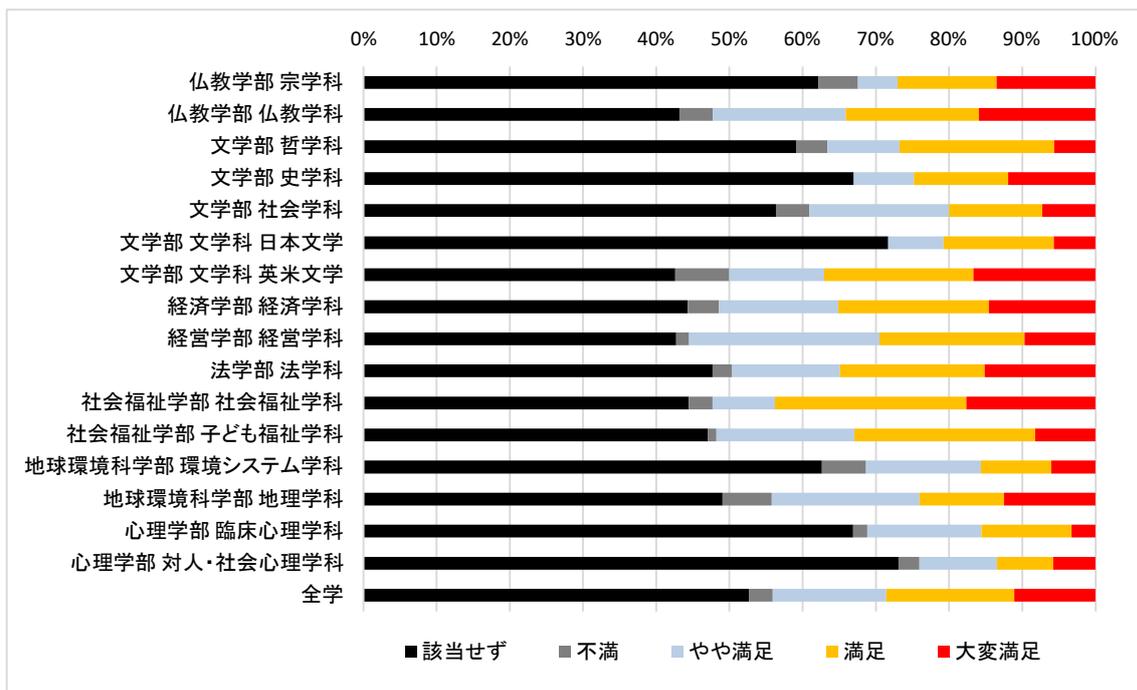
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-3.海外留学・語学研修等の制度

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	23	2	2	5	5	
	62.2%	5.4%	5.4%	13.5%	13.5%	71.4%
仏教学部 仏教学科	19	2	8	8	7	
	43.2%	4.5%	18.2%	18.2%	15.9%	60.0%
文学部 哲学科	42	3	7	15	4	
	59.2%	4.2%	9.9%	21.1%	5.6%	65.5%
文学部 史学科	73	0	9	14	13	
	67.0%	0.0%	8.3%	12.8%	11.9%	75.0%
文学部 社会学科	62	5	21	14	8	
	56.4%	4.5%	19.1%	12.7%	7.3%	45.8%
文学部 文学科 日本文学	38	0	4	8	3	
	71.7%	0.0%	7.5%	15.1%	5.7%	73.3%
文学部 文学科 英米文学	23	4	7	11	9	
	42.6%	7.4%	13.0%	20.4%	16.7%	64.5%
経済学部 経済学科	125	12	46	58	41	
	44.3%	4.3%	16.3%	20.6%	14.5%	63.1%
経営学部 経営学科	97	4	59	45	22	
	42.7%	1.8%	26.0%	19.8%	9.7%	51.5%
法学部 法学科	123	7	38	51	39	
	47.7%	2.7%	14.7%	19.8%	15.1%	66.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	68	5	13	40	27	
	44.4%	3.3%	8.5%	26.1%	17.6%	78.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	40	1	16	21	7	
	47.1%	1.2%	18.8%	24.7%	8.2%	62.2%
地球環境科学部 環境システム学科	52	5	13	8	5	
	62.7%	6.0%	15.7%	9.6%	6.0%	41.9%
地球環境科学部 地理学科	51	7	21	12	13	
	49.0%	6.7%	20.2%	11.5%	12.5%	47.2%
心理学部 臨床心理学科	103	3	24	19	5	
	66.9%	1.9%	15.6%	12.3%	3.2%	47.1%
心理学部 対人・社会心理学科	76	3	11	8	6	
	73.1%	2.9%	10.6%	7.7%	5.8%	50.0%
全学	1015	63	299	337	214	
	52.6%	3.3%	15.5%	17.5%	11.1%	60.4%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=$ 42.178 ***
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-3.海外留学・語学研修等の制度



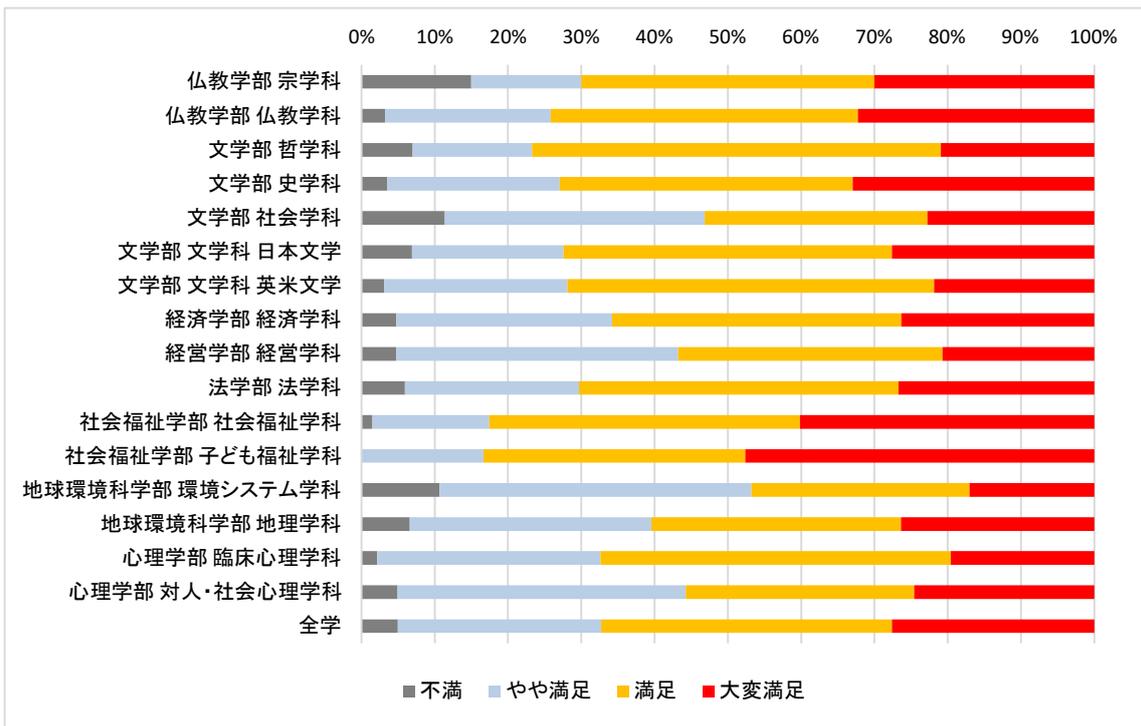
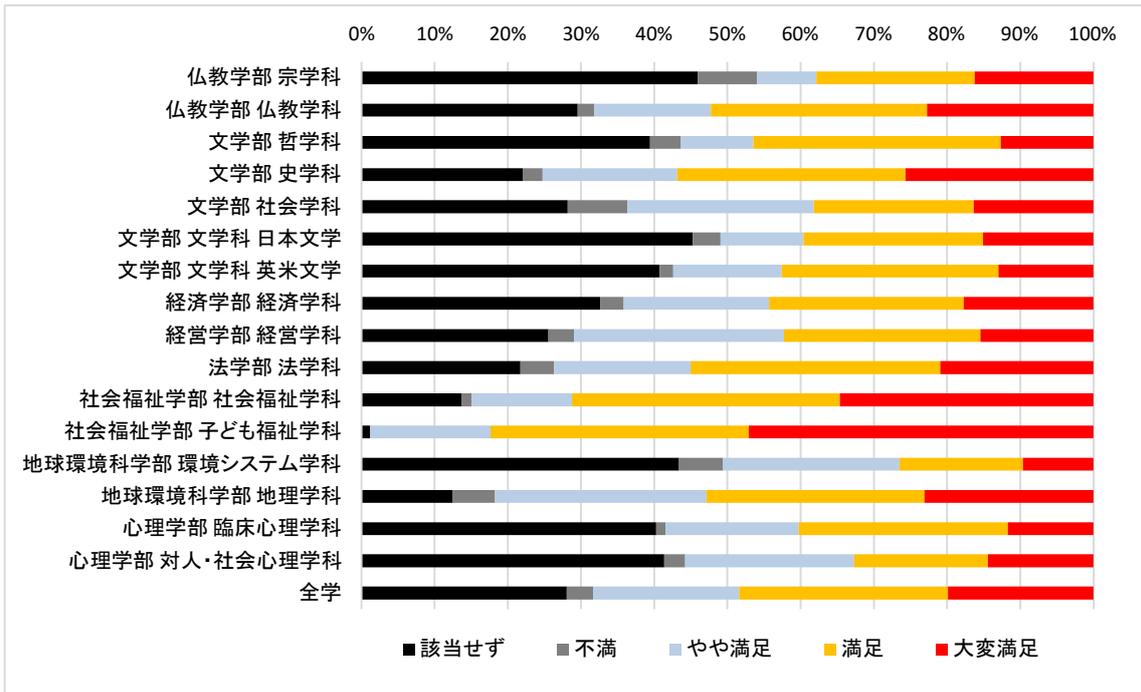
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-4.資格・免許の取得制度

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	17 45.9%	3 8.1%	3 8.1%	8 21.6%	6 16.2%	70.0%
仏教学部 仏教学科	13 29.5%	1 2.3%	7 15.9%	13 29.5%	10 22.7%	74.2%
文学部 哲学科	28 39.4%	3 4.2%	7 9.9%	24 33.8%	9 12.7%	76.7%
文学部 史学科	24 22.0%	3 2.8%	20 18.3%	34 31.2%	28 25.7%	72.9%
文学部 社会学科	31 28.2%	9 8.2%	28 25.5%	24 21.8%	18 16.4%	53.2%
文学部 文学科 日本文学	24 45.3%	2 3.8%	6 11.3%	13 24.5%	8 15.1%	72.4%
文学部 文学科 英米文学	22 40.7%	1 1.9%	8 14.8%	16 29.6%	7 13.0%	71.9%
経済学部 経済学科	92 32.6%	9 3.2%	56 19.9%	75 26.6%	50 17.7%	65.8%
経営学部 経営学科	58 25.6%	8 3.5%	65 28.6%	61 26.9%	35 15.4%	56.8%
法学部 法学科	56 21.7%	12 4.7%	48 18.6%	88 34.1%	54 20.9%	70.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	21 13.7%	2 1.3%	21 13.7%	56 36.6%	53 34.6%	82.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	0 0.0%	14 16.5%	30 35.3%	40 47.1%	83.3%
地球環境科学部 環境システム学科	36 43.4%	5 6.0%	20 24.1%	14 16.9%	8 9.6%	46.8%
地球環境科学部 地理学科	13 12.5%	6 5.8%	30 28.8%	31 29.8%	24 23.1%	60.4%
心理学部 臨床心理学科	62 40.3%	2 1.3%	28 18.2%	44 28.6%	18 11.7%	67.4%
心理学部 対人・社会心理学科	43 41.3%	3 2.9%	24 23.1%	19 18.3%	15 14.4%	55.7%
全学	541 28.1%	69 3.6%	385 20.0%	550 28.5%	383 19.9%	67.3%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=59.406$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 満足率が期待値より統計的に有意に高い
 手 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-4.資格・免許の取得制度



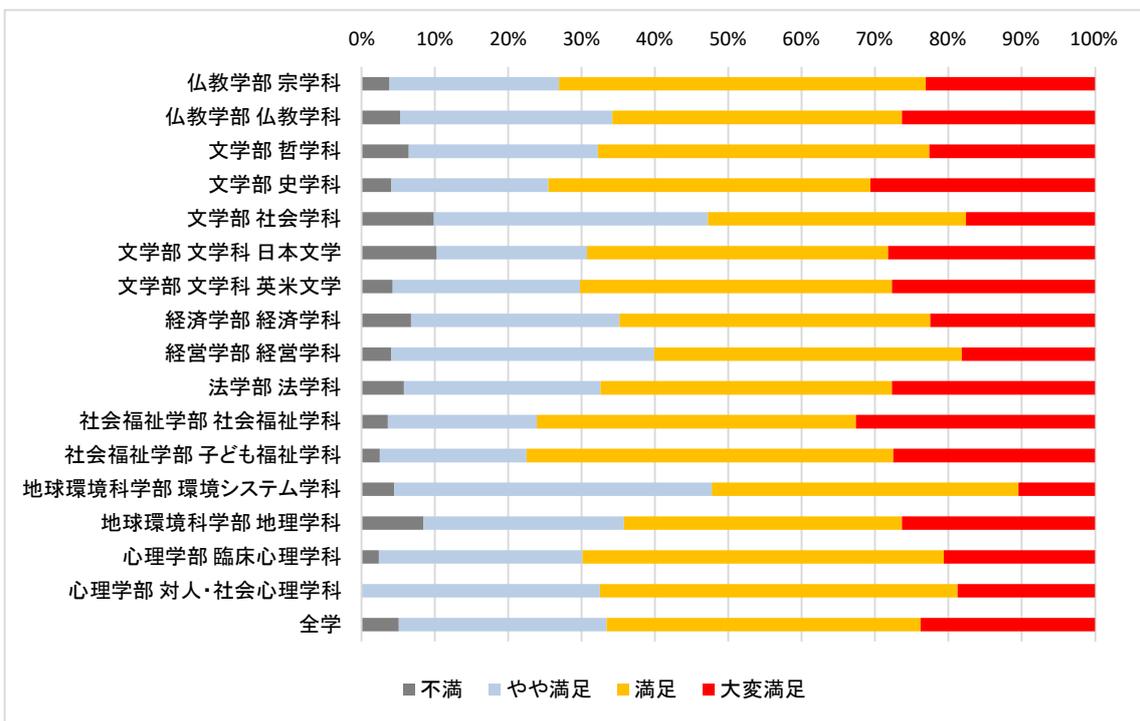
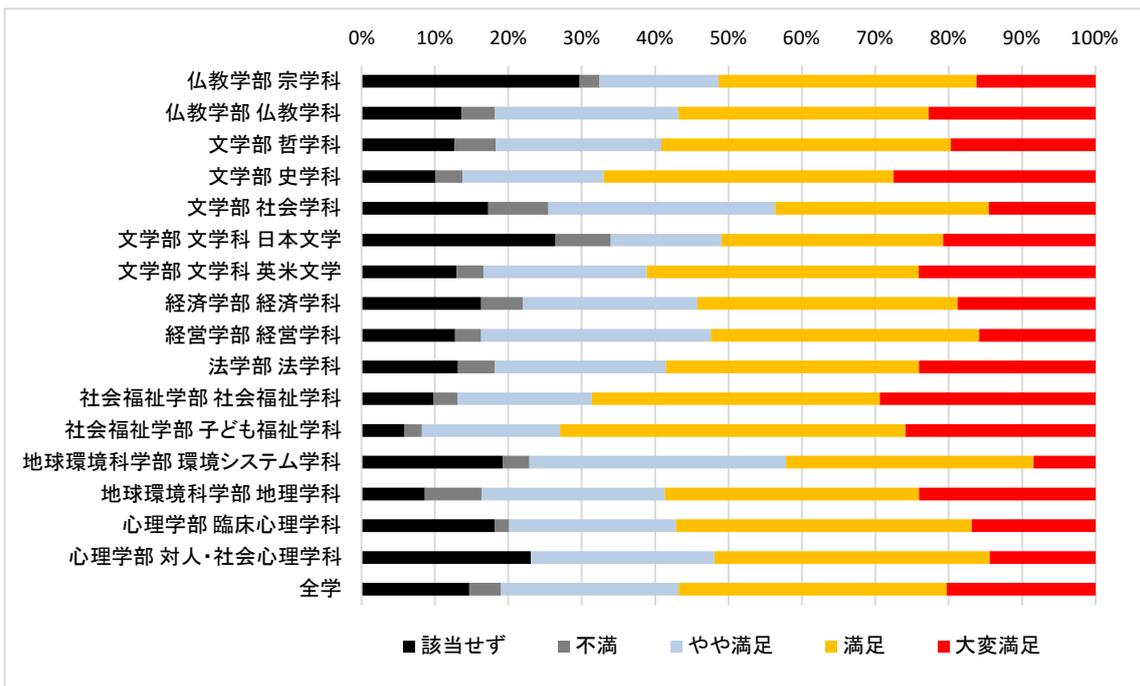
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-5.学修支援(履修・学習相談)

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	11 29.7%	1 2.7%	6 16.2%	13 35.1%	6 16.2%	73.1%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	2 4.5%	11 25.0%	15 34.1%	10 22.7%	65.8%
文学部 哲学科	9 12.7%	4 5.6%	16 22.5%	28 39.4%	14 19.7%	67.7%
文学部 史学科	11 10.1%	4 3.7%	21 19.3%	43 39.4%	30 27.5%	74.5%
文学部 社会学科	19 17.3%	9 8.2%	34 30.9%	32 29.1%	16 14.5%	52.7%
文学部 文学科 日本文学	14 26.4%	4 7.5%	8 15.1%	16 30.2%	11 20.8%	69.2%
文学部 文学科 英米文学	7 13.0%	2 3.7%	12 22.2%	20 37.0%	13 24.1%	70.2%
経済学部 経済学科	46 16.3%	16 5.7%	67 23.8%	100 35.5%	53 18.8%	64.8%
経営学部 経営学科	29 12.8%	8 3.5%	71 31.3%	83 36.6%	36 15.9%	60.1%
法学部 法学科	34 13.2%	13 5.0%	60 23.3%	89 34.5%	62 24.0%	67.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	15 9.8%	5 3.3%	28 18.3%	60 39.2%	45 29.4%	76.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.9%	2 2.4%	16 18.8%	40 47.1%	22 25.9%	77.5%
地球環境科学部 環境システム学科	16 19.3%	3 3.6%	29 34.9%	28 33.7%	7 8.4%	52.2%
地球環境科学部 地理学科	9 8.7%	8 7.7%	26 25.0%	36 34.6%	25 24.0%	64.2%
心理学部 臨床心理学科	28 18.2%	3 1.9%	35 22.7%	62 40.3%	26 16.9%	69.8%
心理学部 対人・社会心理学科	24 23.1%	0 0.0%	26 25.0%	39 37.5%	15 14.4%	67.5%
全学	283 14.7%	84 4.4%	466 24.2%	704 36.5%	391 20.3%	66.6%

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=32.604$ **
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 満足率が期待値より統計的に有意に高い
 手 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-5.学修支援(履修・学習相談)



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

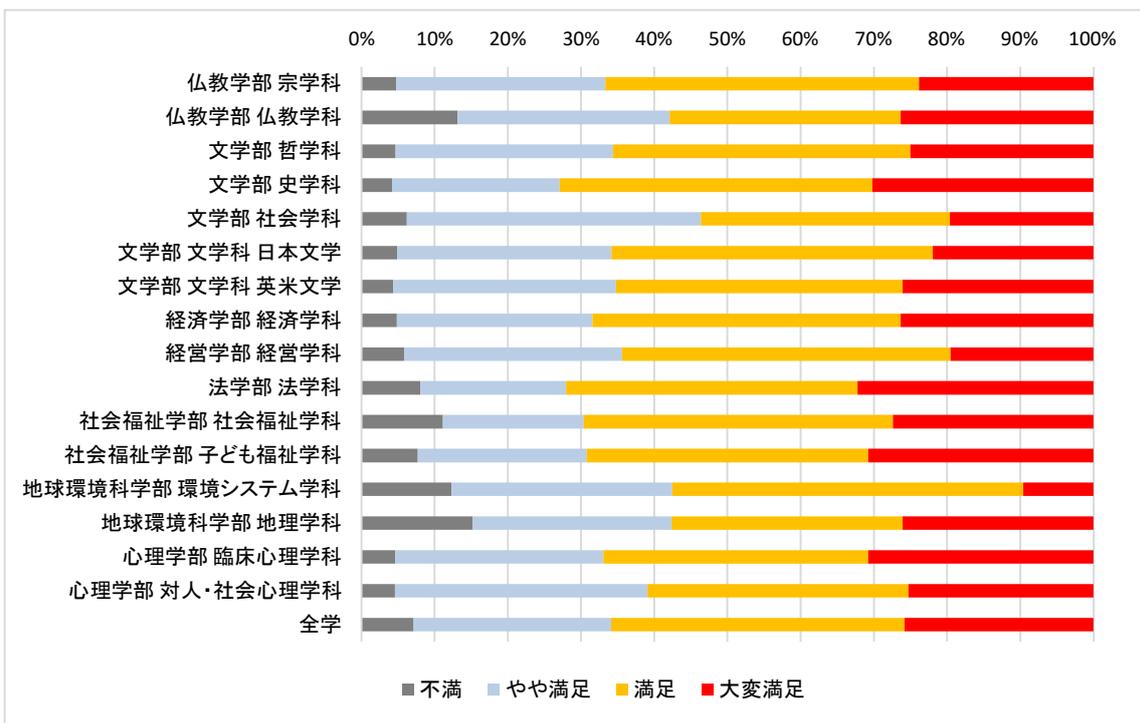
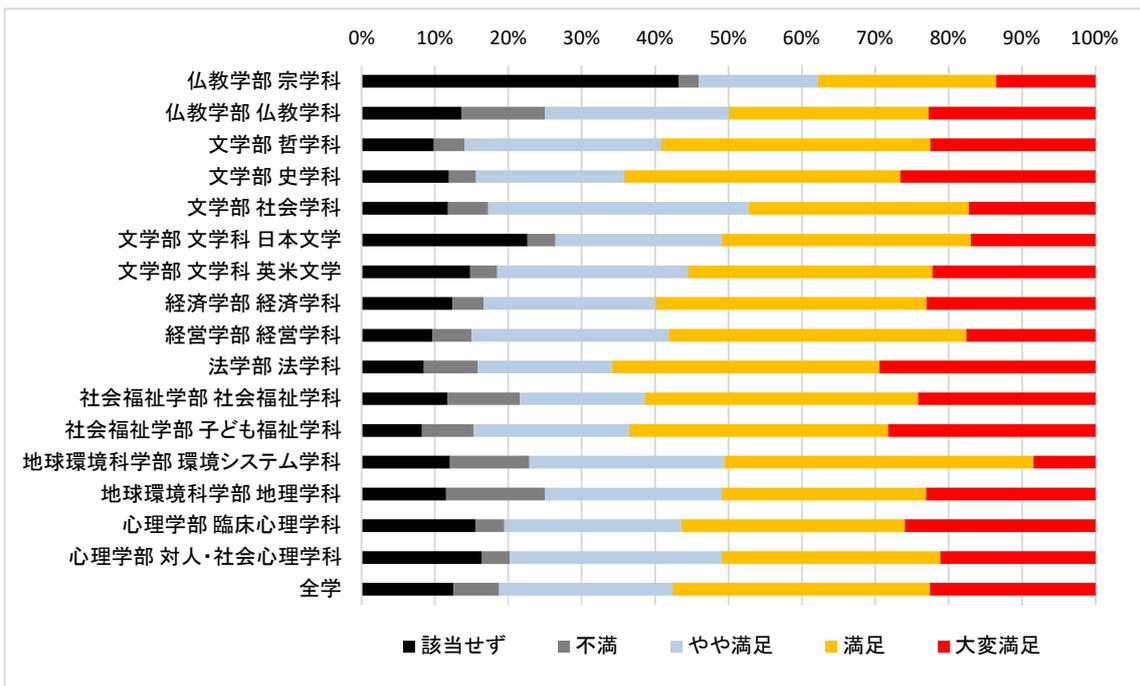
Ⅱ-②-6.就職・進路支援

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	16 43.2%	1 2.7%	6 16.2%	9 24.3%	5 13.5%	66.7%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	5 11.4%	11 25.0%	12 27.3%	10 22.7%	57.9%
文学部 哲学科	7 9.9%	3 4.2%	19 26.8%	26 36.6%	16 22.5%	65.6%
文学部 史学科	13 11.9%	4 3.7%	22 20.2%	41 37.6%	29 26.6%	72.9%
文学部 社会学科	13 11.8%	6 5.5%	39 35.5%	33 30.0%	19 17.3%	53.6%
文学部 文学科 日本文学	12 22.6%	2 3.8%	12 22.6%	18 34.0%	9 17.0%	65.9%
文学部 文学科 英米文学	8 14.8%	2 3.7%	14 25.9%	18 33.3%	12 22.2%	65.2%
経済学部 経済学科	35 12.4%	12 4.3%	66 23.4%	104 36.9%	65 23.0%	68.4%
経営学部 経営学科	22 9.7%	12 5.3%	61 26.9%	92 40.5%	40 17.6%	64.4%
法学部 法学科	22 8.5%	19 7.4%	47 18.2%	94 36.4%	76 29.5%	72.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	18 11.8%	15 9.8%	26 17.0%	57 37.3%	37 24.2%	69.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	7 8.2%	6 7.1%	18 21.2%	30 35.3%	24 28.2%	69.2%
地球環境科学部 環境システム学科	10 12.0%	9 10.8%	22 26.5%	35 42.2%	7 8.4%	57.5%
地球環境科学部 地理学科	12 11.5%	14 13.5%	25 24.0%	29 27.9%	24 23.1%	57.6%
心理学部 臨床心理学科	24 15.6%	6 3.9%	37 24.0%	47 30.5%	40 26.0%	66.9%
心理学部 対人・社会心理学科	17 16.3%	4 3.8%	30 28.8%	31 29.8%	22 21.2%	60.9%
全学	242 12.6%	120 6.2%	455 23.6%	676 35.1%	435 22.6%	65.9%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=21.911$ ns
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-6.就職・進路支援



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)

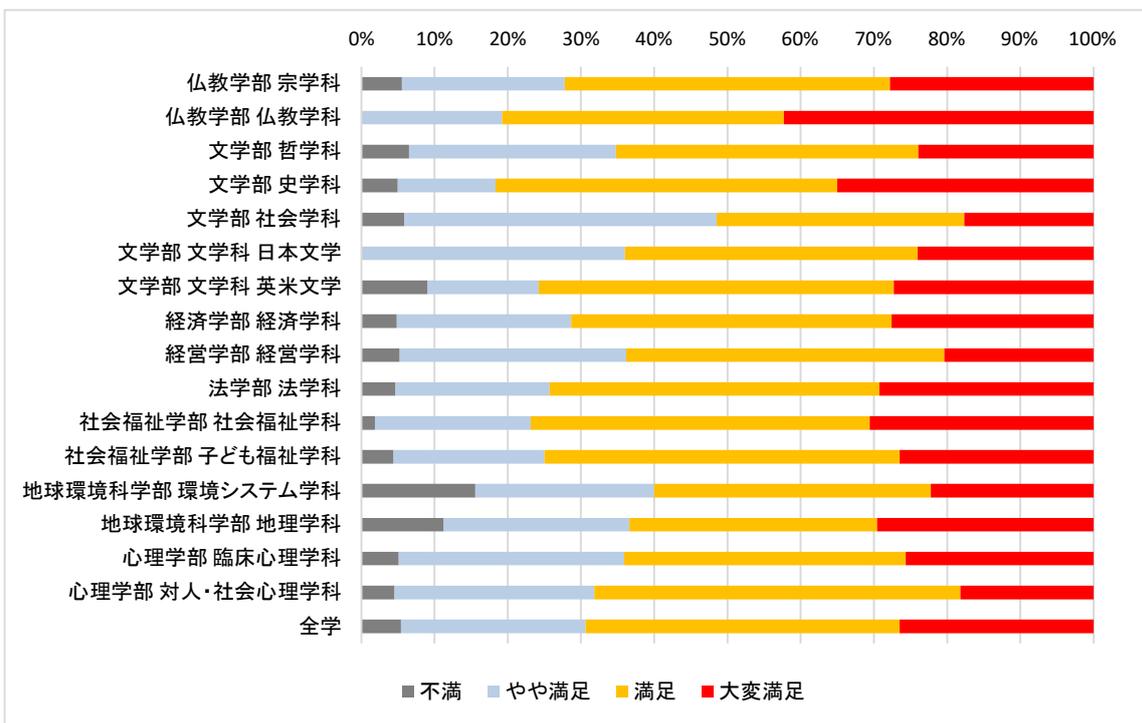
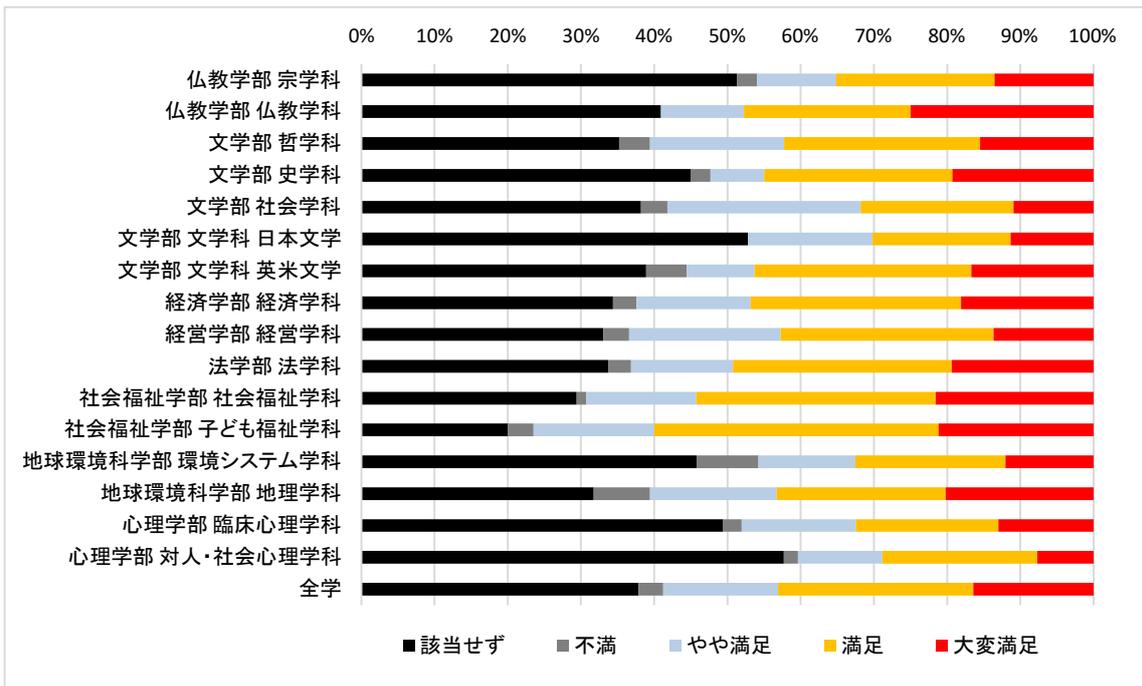
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	19 51.4%	1 2.7%	4 10.8%	8 21.6%	5 13.5%	72.2%
仏教学部 仏教学科	18 40.9%	0 0.0%	5 11.4%	10 22.7%	11 25.0%	80.8%
文学部 哲学科	25 35.2%	3 4.2%	13 18.3%	19 26.8%	11 15.5%	65.2%
文学部 史学科	49 45.0%	3 2.8%	8 7.3%	28 25.7%	21 19.3%	81.7%
文学部 社会学科	42 38.2%	4 3.6%	29 26.4%	23 20.9%	12 10.9%	51.5%
文学部 文学科 日本文学	28 52.8%	0 0.0%	9 17.0%	10 18.9%	6 11.3%	64.0%
文学部 文学科 英米文学	21 38.9%	3 5.6%	5 9.3%	16 29.6%	9 16.7%	75.8%
経済学部 経済学科	97 34.4%	9 3.2%	44 15.6%	81 28.7%	51 18.1%	71.4%
経営学部 経営学科	75 33.0%	8 3.5%	47 20.7%	66 29.1%	31 13.7%	63.8%
法学部 法学科	87 33.7%	8 3.1%	36 14.0%	77 29.8%	50 19.4%	74.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	45 29.4%	2 1.3%	23 15.0%	50 32.7%	33 21.6%	76.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	17 20.0%	3 3.5%	14 16.5%	33 38.8%	18 21.2%	75.0%
地球環境科学部 環境システム学科	38 45.8%	7 8.4%	11 13.3%	17 20.5%	10 12.0%	60.0%
地球環境科学部 地理学科	33 31.7%	8 7.7%	18 17.3%	24 23.1%	21 20.2%	63.4%
心理学部 臨床心理学科	76 49.4%	4 2.6%	24 15.6%	30 19.5%	20 13.0%	64.1%
心理学部 対人・社会心理学科	60 57.7%	2 1.9%	12 11.5%	22 21.2%	8 7.7%	68.2%
全学	730 37.9%	65 3.4%	302 15.7%	514 26.7%	317 16.4%	69.4%

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=29.971$ *
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)



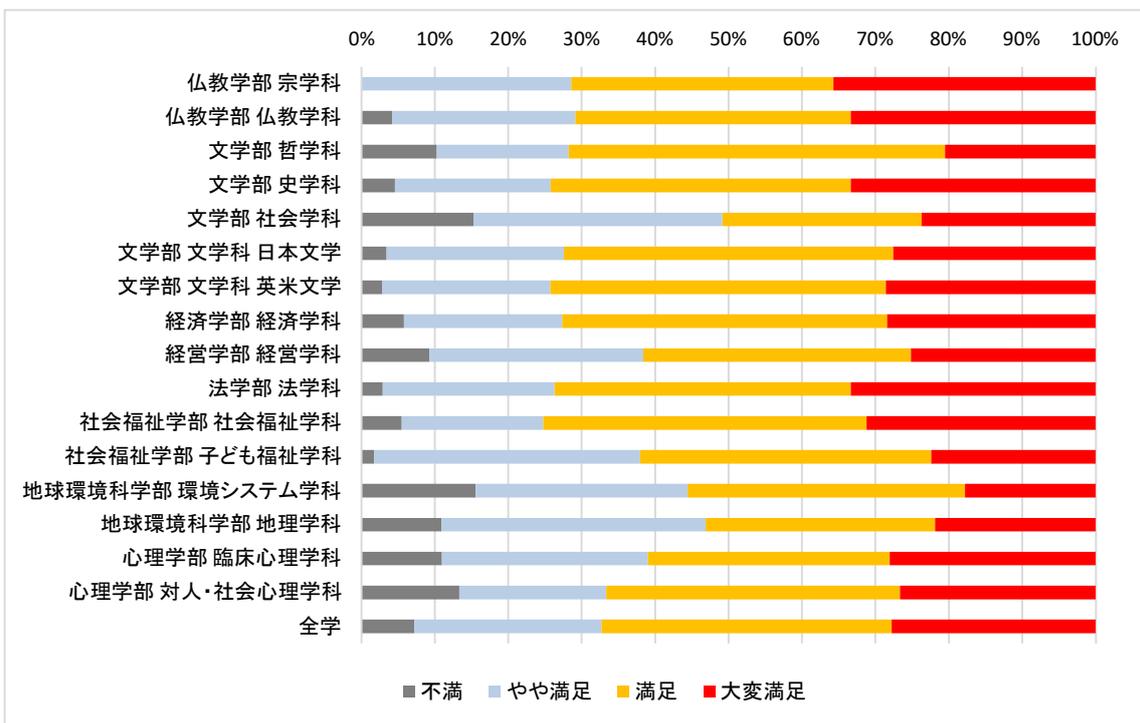
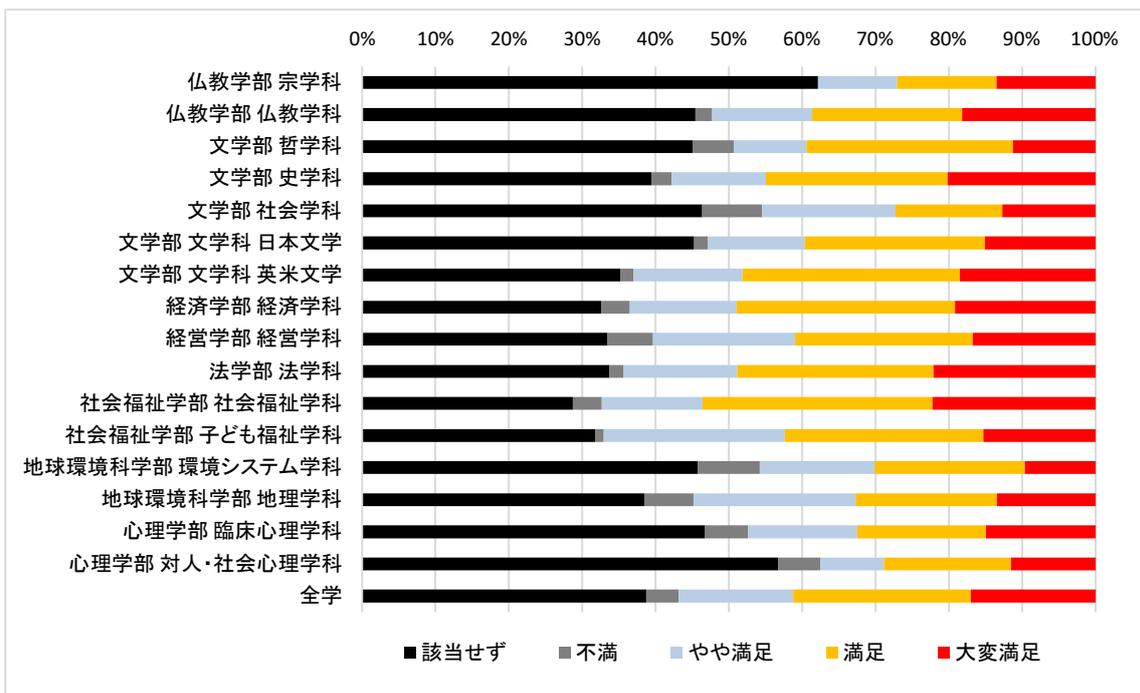
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-8.奨学金制度

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	23	0	4	5	5	
	62.2%	0.0%	10.8%	13.5%	13.5%	71.4%
仏教学部 仏教学科	20	1	6	9	8	
	45.5%	2.3%	13.6%	20.5%	18.2%	70.8%
文学部 哲学科	32	4	7	20	8	
	45.1%	5.6%	9.9%	28.2%	11.3%	71.8%
文学部 史学科	43	3	14	27	22	
	39.4%	2.8%	12.8%	24.8%	20.2%	74.2%
文学部 社会学科	51	9	20	16	14	
	46.4%	8.2%	18.2%	14.5%	12.7%	50.8%
文学部 文学科 日本文学	24	1	7	13	8	
	45.3%	1.9%	13.2%	24.5%	15.1%	72.4%
文学部 文学科 英米文学	19	1	8	16	10	
	35.2%	1.9%	14.8%	29.6%	18.5%	74.3%
経済学部 経済学科	92	11	41	84	54	
	32.6%	3.9%	14.5%	29.8%	19.1%	72.6%
経営学部 経営学科	76	14	44	55	38	
	33.5%	6.2%	19.4%	24.2%	16.7%	61.6%
法学部 法学科	87	5	40	69	57	
	33.7%	1.9%	15.5%	26.7%	22.1%	73.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	44	6	21	48	34	
	28.8%	3.9%	13.7%	31.4%	22.2%	75.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	27	1	21	23	13	
	31.8%	1.2%	24.7%	27.1%	15.3%	62.1%
地球環境科学部 環境システム学科	38	7	13	17	8	
	45.8%	8.4%	15.7%	20.5%	9.6%	55.6%
地球環境科学部 地理学科	40	7	23	20	14	
	38.5%	6.7%	22.1%	19.2%	13.5%	53.1%
心理学部 臨床心理学科	72	9	23	27	23	
	46.8%	5.8%	14.9%	17.5%	14.9%	61.0%
心理学部 対人・社会心理学科	59	6	9	18	12	
	56.7%	5.8%	8.7%	17.3%	11.5%	66.7%
全学	747	85	301	467	328	
	38.7%	4.4%	15.6%	24.2%	17.0%	67.3%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=$ 32.29 **
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-8.奨学金制度



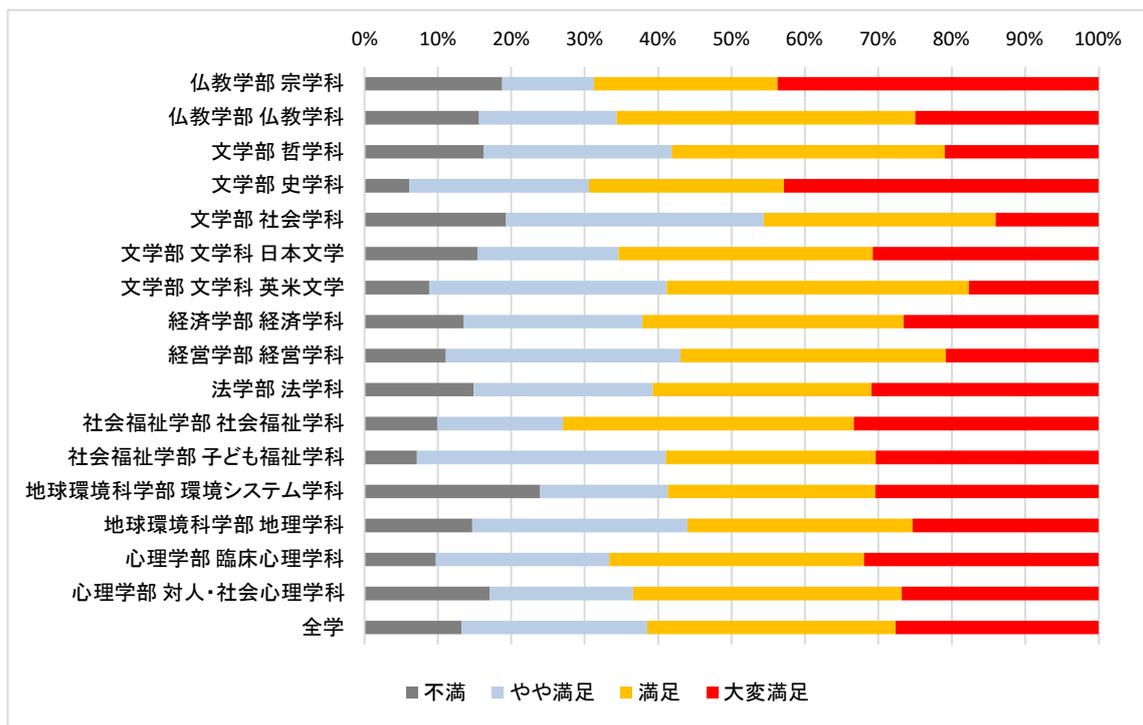
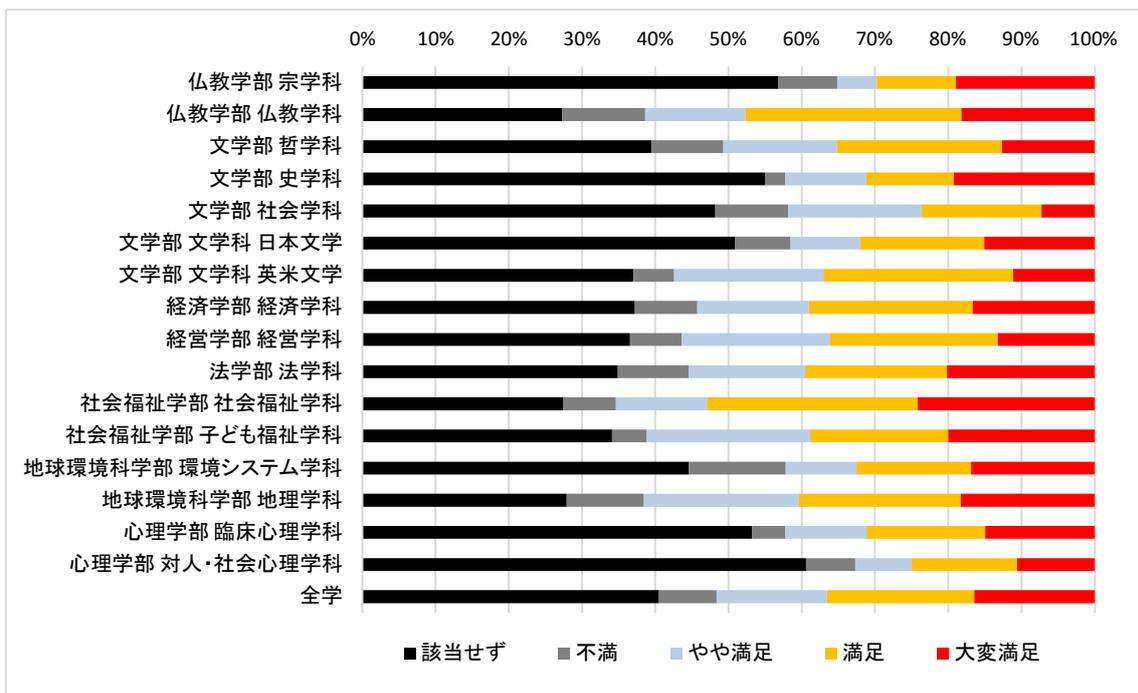
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-9.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	21 56.8%	3 8.1%	2 5.4%	4 10.8%	7 18.9%	68.8%
仏教学部 仏教学科	12 27.3%	5 11.4%	6 13.6%	13 29.5%	8 18.2%	65.6%
文学部 哲学科	28 39.4%	7 9.9%	11 15.5%	16 22.5%	9 12.7%	58.1%
文学部 史学科	60 55.0%	3 2.8%	12 11.0%	13 11.9%	21 19.3%	69.4%
文学部 社会学科	53 48.2%	11 10.0%	20 18.2%	18 16.4%	8 7.3%	45.6%
文学部 文学科 日本文学	27 50.9%	4 7.5%	5 9.4%	9 17.0%	8 15.1%	65.4%
文学部 文学科 英米文学	20 37.0%	3 5.6%	11 20.4%	14 25.9%	6 11.1%	58.8%
経済学部 経済学科	105 37.2%	24 8.5%	43 15.2%	63 22.3%	47 16.7%	62.1%
経営学部 経営学科	83 36.6%	16 7.0%	46 20.3%	52 22.9%	30 13.2%	56.9%
法学部 法学科	90 34.9%	25 9.7%	41 15.9%	50 19.4%	52 20.2%	60.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	42 27.5%	11 7.2%	19 12.4%	44 28.8%	37 24.2%	73.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	29 34.1%	4 4.7%	19 22.4%	16 18.8%	17 20.0%	58.9%
地球環境科学部 環境システム学科	37 44.6%	11 13.3%	8 9.6%	13 15.7%	14 16.9%	58.7%
地球環境科学部 地理学科	29 27.9%	11 10.6%	22 21.2%	23 22.1%	19 18.3%	56.0%
心理学部 臨床心理学科	82 53.2%	7 4.5%	17 11.0%	25 16.2%	23 14.9%	66.7%
心理学部 対人・社会心理学科	63 60.6%	7 6.7%	8 7.7%	15 14.4%	11 10.6%	63.4%
全学	781 40.5%	152 7.9%	290 15.0%	388 20.1%	317 16.4%	61.5%

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=$ 18.065 ns
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-9.課外活動(サークル・部活動)



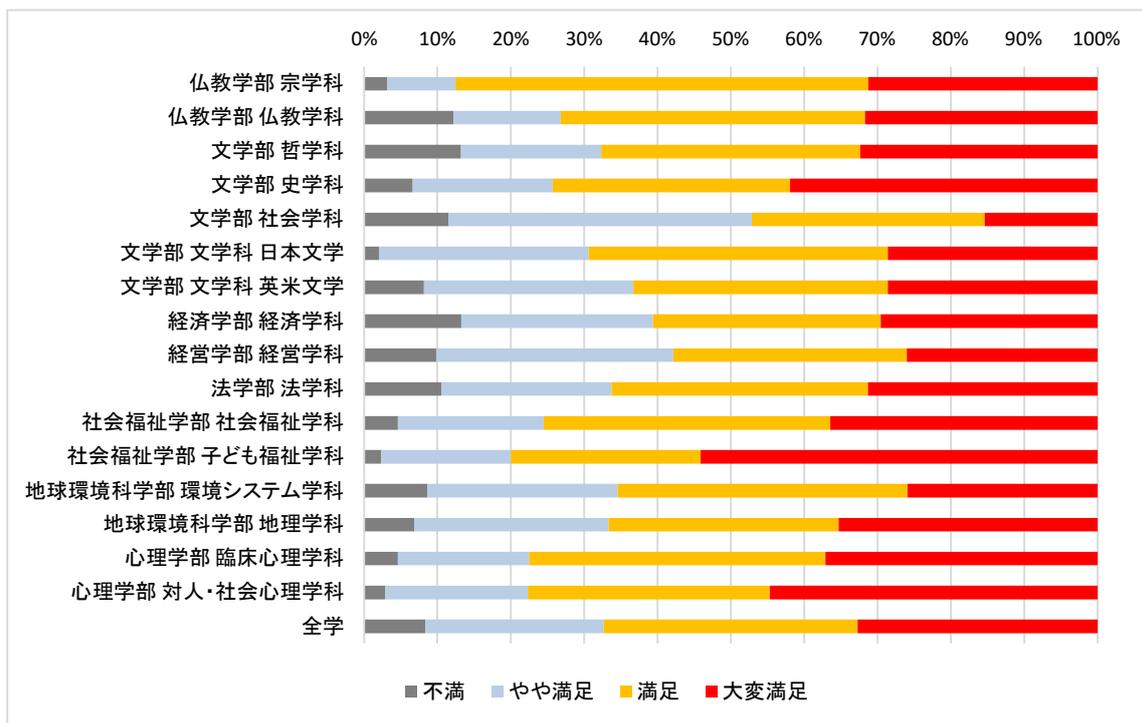
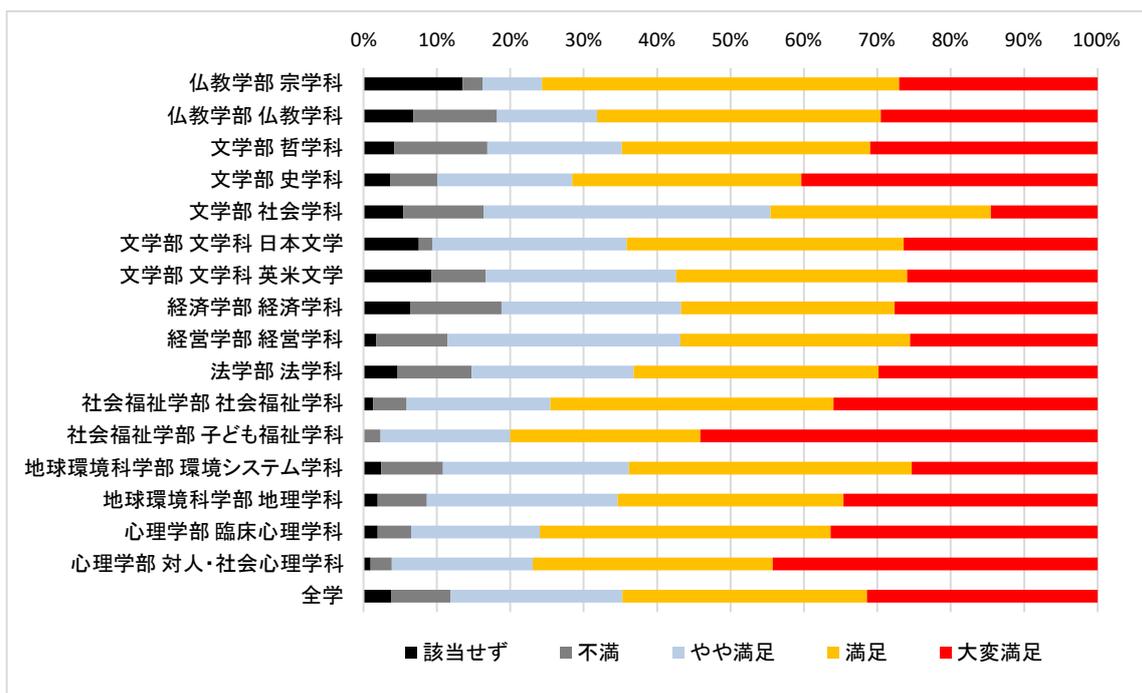
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-10.友人や仲間との交流

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	5 13.5%	1 2.7%	3 8.1%	18 48.6%	10 27.0%	87.5%
仏教学部 仏教学科	3 6.8%	5 11.4%	6 13.6%	17 38.6%	13 29.5%	73.2%
文学部 哲学科	3 4.2%	9 12.7%	13 18.3%	24 33.8%	22 31.0%	67.6%
文学部 史学科	4 3.7%	7 6.4%	20 18.3%	34 31.2%	44 40.4%	74.3%
文学部 社会学科	6 5.5%	12 10.9%	43 39.1%	33 30.0%	16 14.5%	47.1%
文学部 文学科 日本文学	4 7.5%	1 1.9%	14 26.4%	20 37.7%	14 26.4%	69.4%
文学部 文学科 英米文学	5 9.3%	4 7.4%	14 25.9%	17 31.5%	14 25.9%	63.3%
経済学部 経済学科	18 6.4%	35 12.4%	69 24.5%	82 29.1%	78 27.7%	60.6%
経営学部 経営学科	4 1.8%	22 9.7%	72 31.7%	71 31.3%	58 25.6%	57.8%
法学部 法学科	12 4.7%	26 10.1%	57 22.1%	86 33.3%	77 29.8%	66.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	7 4.6%	30 19.6%	59 38.6%	55 35.9%	75.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	2 2.4%	15 17.6%	22 25.9%	46 54.1%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	2 2.4%	7 8.4%	21 25.3%	32 38.6%	21 25.3%	65.4%
地球環境科学部 地理学科	2 1.9%	7 6.7%	27 26.0%	32 30.8%	36 34.6%	66.7%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	7 4.5%	27 17.5%	61 39.6%	56 36.4%	77.5%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	3 2.9%	20 19.2%	34 32.7%	46 44.2%	77.7%
全学	74 3.8%	155 8.0%	451 23.4%	642 33.3%	606 31.4%	67.3%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=66.319$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 満足率が期待値より統計的に有意に高い
 手 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-10.友人や仲間との交流



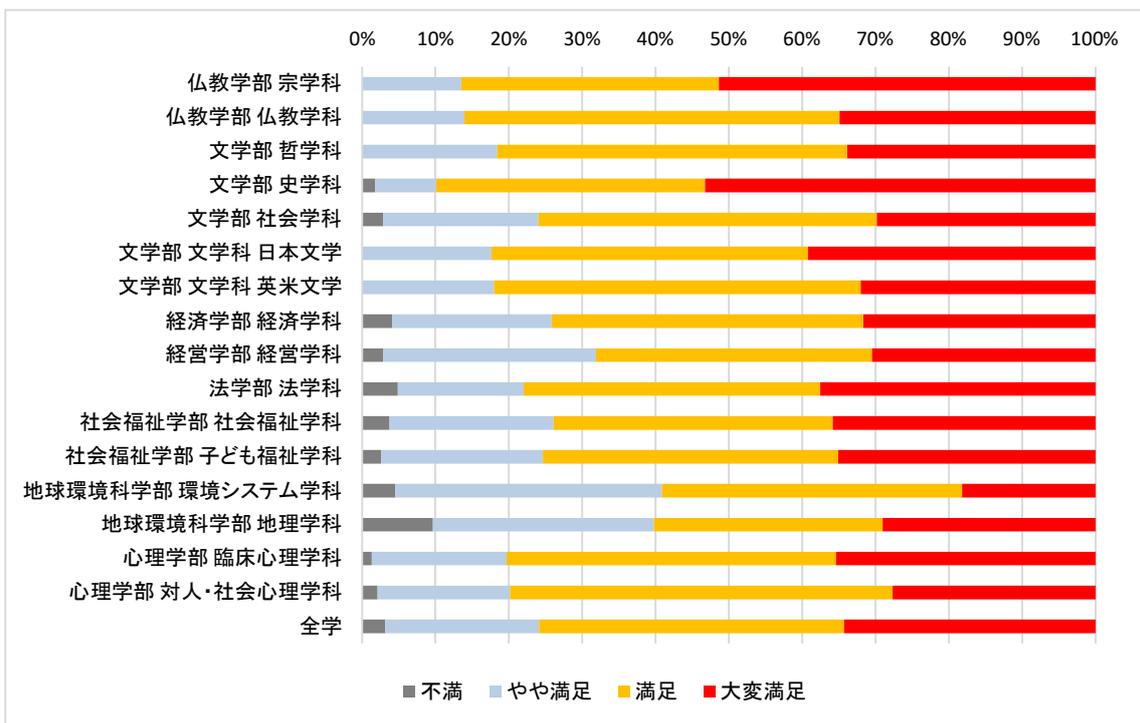
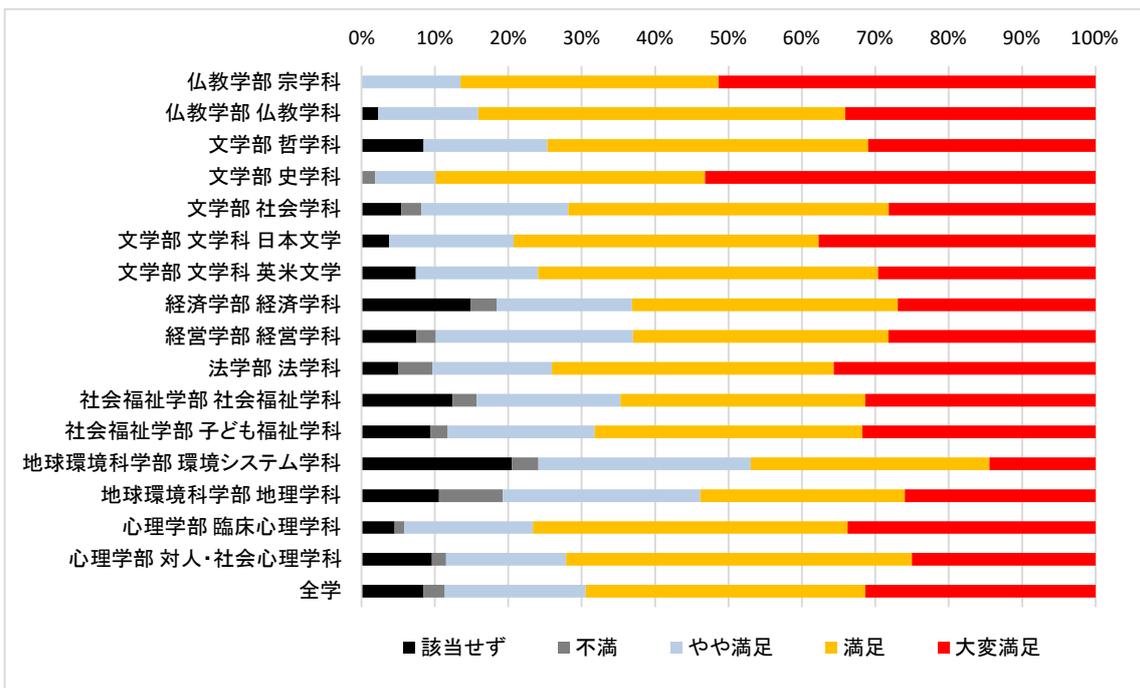
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
II-②-11.図書館

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	0 0.0%	5 13.5%	13 35.1%	19 51.4%	86.5%
仏教学部 仏教学科	1 2.3%	0 0.0%	6 13.6%	22 50.0%	15 34.1%	86.0%
文学部 哲学科	6 8.5%	0 0.0%	12 16.9%	31 43.7%	22 31.0%	81.5%
文学部 史学科	0 0.0%	2 1.8%	9 8.3%	40 36.7%	58 53.2%	89.9%
文学部 社会学科	6 5.5%	3 2.7%	22 20.0%	48 43.6%	31 28.2%	76.0%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	0 0.0%	9 17.0%	22 41.5%	20 37.7%	82.4%
文学部 文学科 英米文学	4 7.4%	0 0.0%	9 16.7%	25 46.3%	16 29.6%	82.0%
経済学部 経済学科	42 14.9%	10 3.5%	52 18.4%	102 36.2%	76 27.0%	74.2%
経営学部 経営学科	17 7.5%	6 2.6%	61 26.9%	79 34.8%	64 28.2%	68.1%
法学部 法学科	13 5.0%	12 4.7%	42 16.3%	99 38.4%	92 35.7%	78.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	19 12.4%	5 3.3%	30 19.6%	51 33.3%	48 31.4%	73.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	8 9.4%	2 2.4%	17 20.0%	31 36.5%	27 31.8%	75.3%
地球環境科学部 環境システム学科	17 20.5%	3 3.6%	24 28.9%	27 32.5%	12 14.5%	59.1%
地球環境科学部 地理学科	11 10.6%	9 8.7%	28 26.9%	29 27.9%	27 26.0%	60.2%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	2 1.3%	27 17.5%	66 42.9%	52 33.8%	80.3%
心理学部 対人・社会心理学科	10 9.6%	2 1.9%	17 16.3%	49 47.1%	26 25.0%	79.8%
全学	163 8.5%	56 2.9%	370 19.2%	734 38.1%	605 31.4%	75.9%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=52.916$ ***
学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-11.図書館



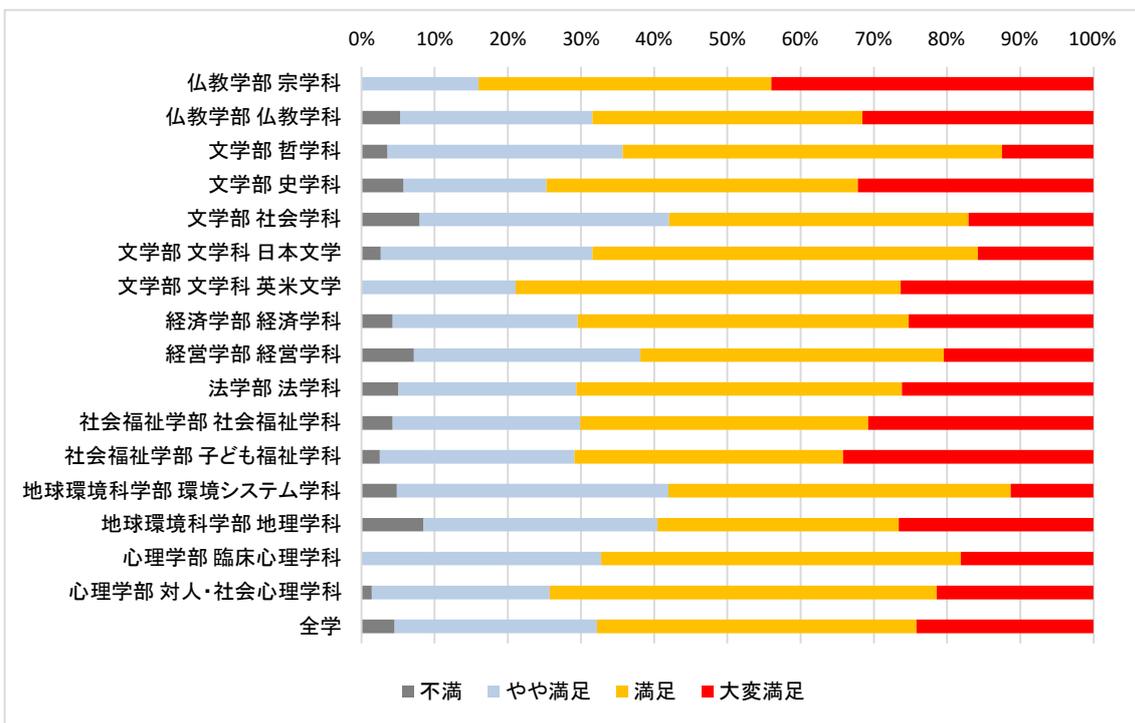
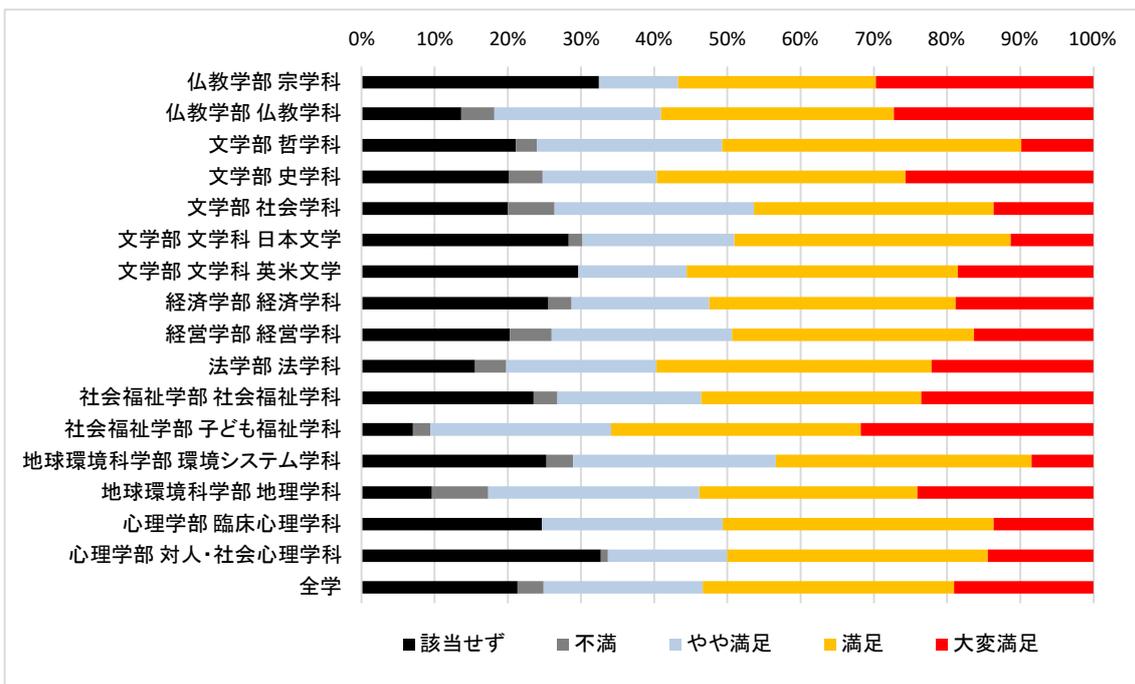
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-12.ICT環境

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	12 32.4%	0 0.0%	4 10.8%	10 27.0%	11 29.7%	84.0%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	2 4.5%	10 22.7%	14 31.8%	12 27.3%	68.4%
文学部 哲学科	15 21.1%	2 2.8%	18 25.4%	29 40.8%	7 9.9%	64.3%
文学部 史学科	22 20.2%	5 4.6%	17 15.6%	37 33.9%	28 25.7%	74.7%
文学部 社会学科	22 20.0%	7 6.4%	30 27.3%	36 32.7%	15 13.6%	58.0%
文学部 文学科 日本文学	15 28.3%	1 1.9%	11 20.8%	20 37.7%	6 11.3%	68.4%
文学部 文学科 英米文学	16 29.6%	0 0.0%	8 14.8%	20 37.0%	10 18.5%	78.9%
経済学部 経済学科	72 25.5%	9 3.2%	53 18.8%	95 33.7%	53 18.8%	70.5%
経営学部 経営学科	46 20.3%	13 5.7%	56 24.7%	75 33.0%	37 16.3%	61.9%
法学部 法学科	40 15.5%	11 4.3%	53 20.5%	97 37.6%	57 22.1%	70.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	36 23.5%	5 3.3%	30 19.6%	46 30.1%	36 23.5%	70.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	6 7.1%	2 2.4%	21 24.7%	29 34.1%	27 31.8%	70.9%
地球環境科学部 環境システム学科	21 25.3%	3 3.6%	23 27.7%	29 34.9%	7 8.4%	58.1%
地球環境科学部 地理学科	10 9.6%	8 7.7%	30 28.8%	31 29.8%	25 24.0%	59.6%
心理学部 臨床心理学科	38 24.7%	0 0.0%	38 24.7%	57 37.0%	21 13.6%	67.2%
心理学部 対人・社会心理学科	34 32.7%	1 1.0%	17 16.3%	37 35.6%	15 14.4%	74.3%
全学	411 21.3%	69 3.6%	419 21.7%	662 34.3%	367 19.0%	67.8%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=$ 23.318 ns
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-12.ICT環境



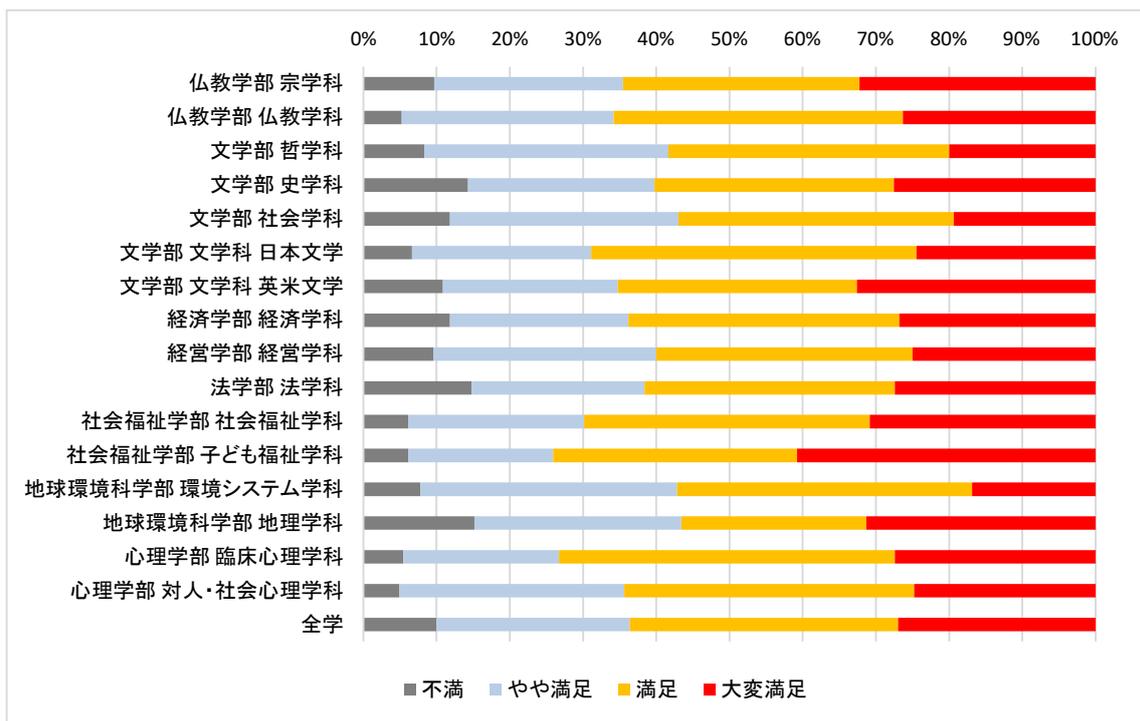
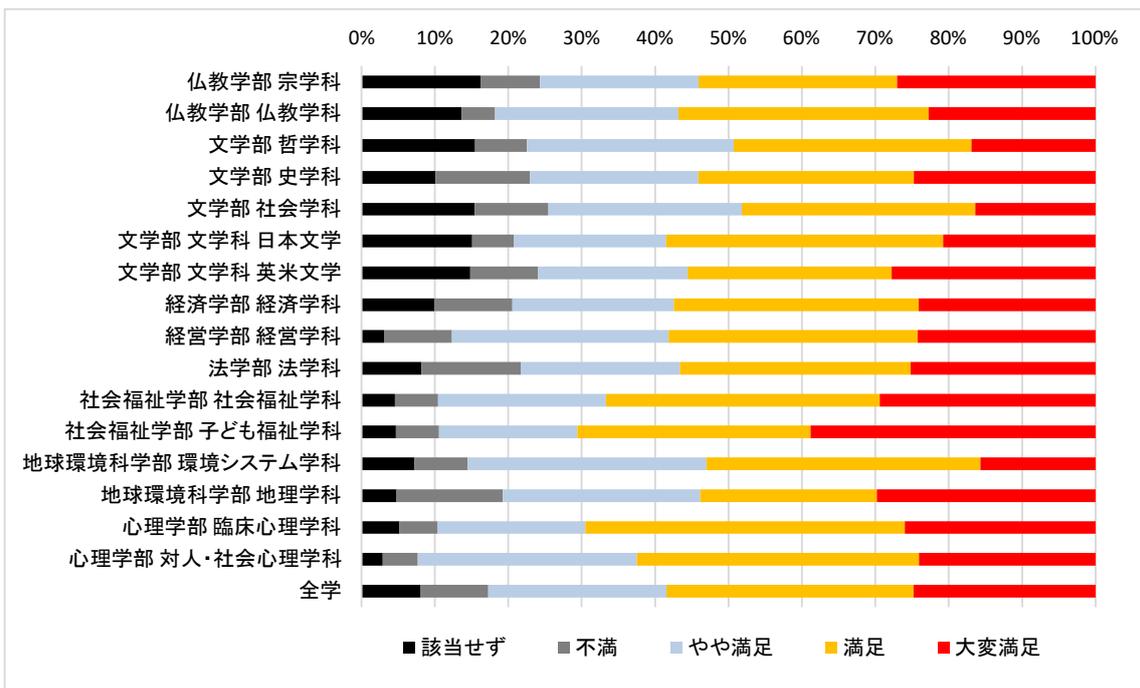
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-13.学生食堂

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	6 16.2%	3 8.1%	8 21.6%	10 27.0%	10 27.0%	64.5%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	2 4.5%	11 25.0%	15 34.1%	10 22.7%	65.8%
文学部 哲学科	11 15.5%	5 7.0%	20 28.2%	23 32.4%	12 16.9%	58.3%
文学部 史学科	11 10.1%	14 12.8%	25 22.9%	32 29.4%	27 24.8%	60.2%
文学部 社会学科	17 15.5%	11 10.0%	29 26.4%	35 31.8%	18 16.4%	57.0%
文学部 文学科 日本文学	8 15.1%	3 5.7%	11 20.8%	20 37.7%	11 20.8%	68.9%
文学部 文学科 英米文学	8 14.8%	5 9.3%	11 20.4%	15 27.8%	15 27.8%	65.2%
経済学部 経済学科	28 9.9%	30 10.6%	62 22.0%	94 33.3%	68 24.1%	63.8%
経営学部 経営学科	7 3.1%	21 9.3%	67 29.5%	77 33.9%	55 24.2%	60.0%
法学部 法学科	21 8.1%	35 13.6%	56 21.7%	81 31.4%	65 25.2%	61.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.6%	9 5.9%	35 22.9%	57 37.3%	45 29.4%	69.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	4 4.7%	5 5.9%	16 18.8%	27 31.8%	33 38.8%	74.1%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.2%	6 7.2%	27 32.5%	31 37.3%	13 15.7%	57.1%
地球環境科学部 地理学科	5 4.8%	15 14.4%	28 26.9%	25 24.0%	31 29.8%	56.6%
心理学部 臨床心理学科	8 5.2%	8 5.2%	31 20.1%	67 43.5%	40 26.0%	73.3%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.9%	5 4.8%	31 29.8%	40 38.5%	25 24.0%	64.4%
全学	156 8.1%	177 9.2%	468 24.3%	649 33.7%	478 24.8%	63.6%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=$ 21.05 ns
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-13.学生食堂



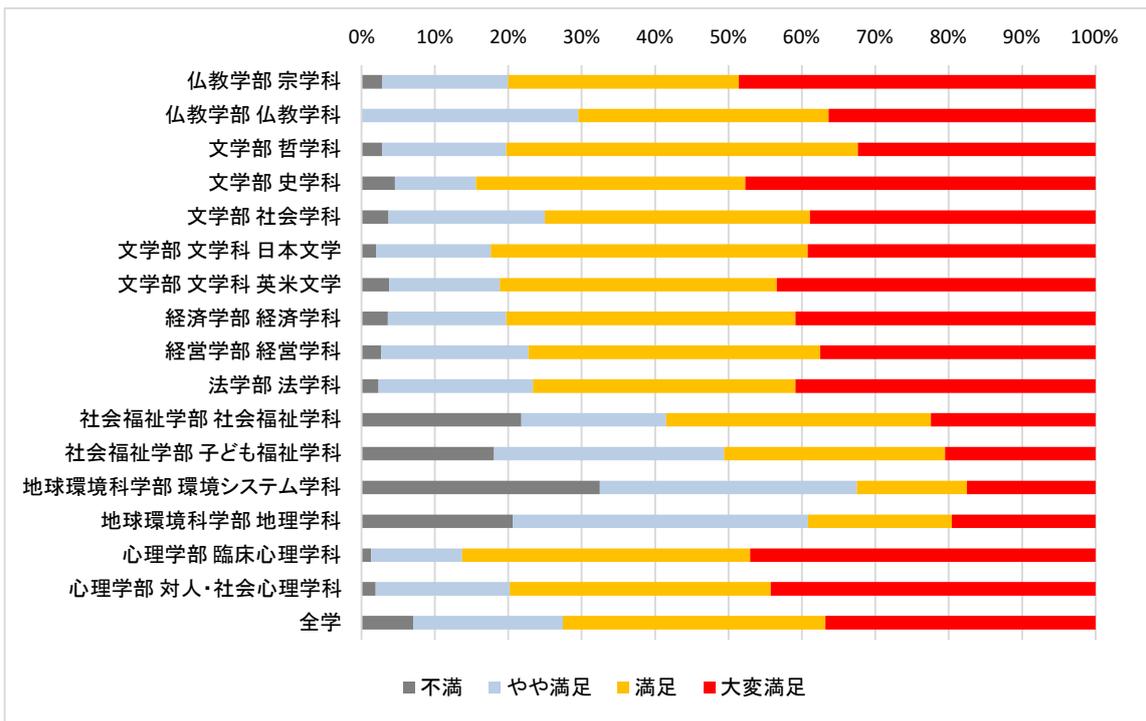
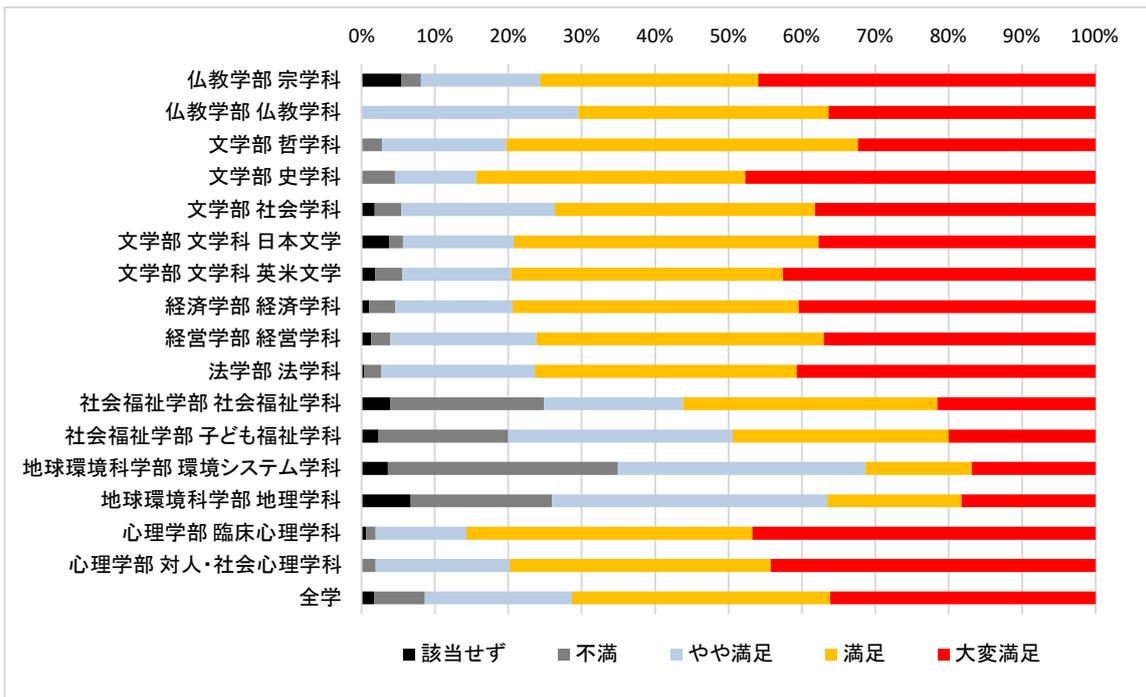
立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-14.通学の便

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	2 5.4%	1 2.7%	6 16.2%	11 29.7%	17 45.9%	80.0%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	0 0.0%	13 29.5%	15 34.1%	16 36.4%	70.5%
文学部 哲学科	0 0.0%	2 2.8%	12 16.9%	34 47.9%	23 32.4%	80.3%
文学部 史学科	0 0.0%	5 4.6%	12 11.0%	40 36.7%	52 47.7%	84.4%
文学部 社会学科	2 1.8%	4 3.6%	23 20.9%	39 35.5%	42 38.2%	75.0%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	1 1.9%	8 15.1%	22 41.5%	20 37.7%	82.4%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	2 3.7%	8 14.8%	20 37.0%	23 42.6%	81.1%
経済学部 経済学科	3 1.1%	10 3.5%	45 16.0%	110 39.0%	114 40.4%	80.3%
経営学部 経営学科	3 1.3%	6 2.6%	45 19.8%	89 39.2%	84 37.0%	77.2%
法学部 法学科	1 0.4%	6 2.3%	54 20.9%	92 35.7%	105 40.7%	76.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 3.9%	32 20.9%	29 19.0%	53 34.6%	33 21.6%	58.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	15 17.6%	26 30.6%	25 29.4%	17 20.0%	50.6%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.6%	26 31.3%	28 33.7%	12 14.5%	14 16.9%	32.5%
地球環境科学部 地理学科	7 6.7%	20 19.2%	39 37.5%	19 18.3%	19 18.3%	39.2%
心理学部 臨床心理学科	1 0.6%	2 1.3%	19 12.3%	60 39.0%	72 46.8%	86.3%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	2 1.9%	19 18.3%	37 35.6%	46 44.2%	79.8%
全学	33 1.7%	134 7.0%	386 20.0%	678 35.2%	697 36.2%	72.6%

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=199.25$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 満足率が期待値より統計的に有意に高い
 手 満足率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 II-②-14.通学の便



4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。

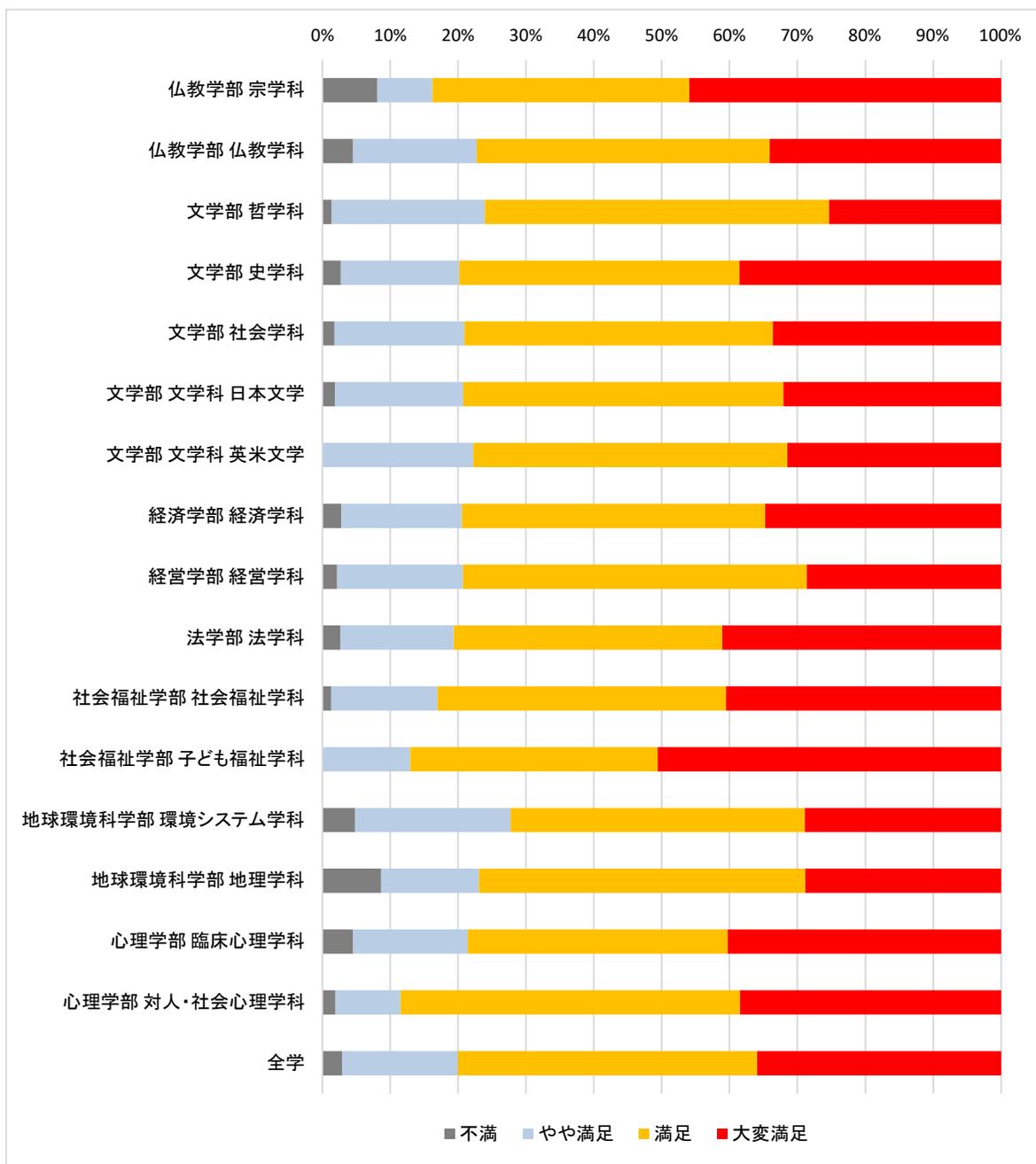
学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	3 8.1%	14 37.8%	17 45.9%	83.8%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	8 18.2%	19 43.2%	15 34.1%	77.3%
文学部 哲学科	1 1.4%	16 22.5%	36 50.7%	18 25.4%	76.1%
文学部 史学科	3 2.8%	19 17.4%	45 41.3%	42 38.5%	79.8%
文学部 社会学科	2 1.8%	21 19.1%	50 45.5%	37 33.6%	79.1%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	10 18.9%	25 47.2%	17 32.1%	79.2%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	12 22.2%	25 46.3%	17 31.5%	77.8%
経済学部 経済学科	8 2.8%	50 17.7%	126 44.7%	98 34.8%	79.4%
経営学部 経営学科	5 2.2%	42 18.5%	115 50.7%	65 28.6%	79.3%
法学部 法学科	7 2.7%	43 16.7%	102 39.5%	106 41.1%	80.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	24 15.7%	65 42.5%	62 40.5%	83.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	11 12.9%	31 36.5%	43 50.6%	87.1%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.8%	19 22.9%	36 43.4%	24 28.9%	72.3%
地球環境科学部 地理学科	9 8.7%	15 14.4%	50 48.1%	30 28.8%	76.9%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	26 16.9%	59 38.3%	62 40.3%	78.6%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.9%	10 9.6%	52 50.0%	40 38.5%	88.5%
全学	56 2.9%	329 17.1%	850 44.1%	693 35.9%	80.0%

満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率 $\chi^2=13.735$ ns
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅱ-③ 卒業後の進路について満足していますか。

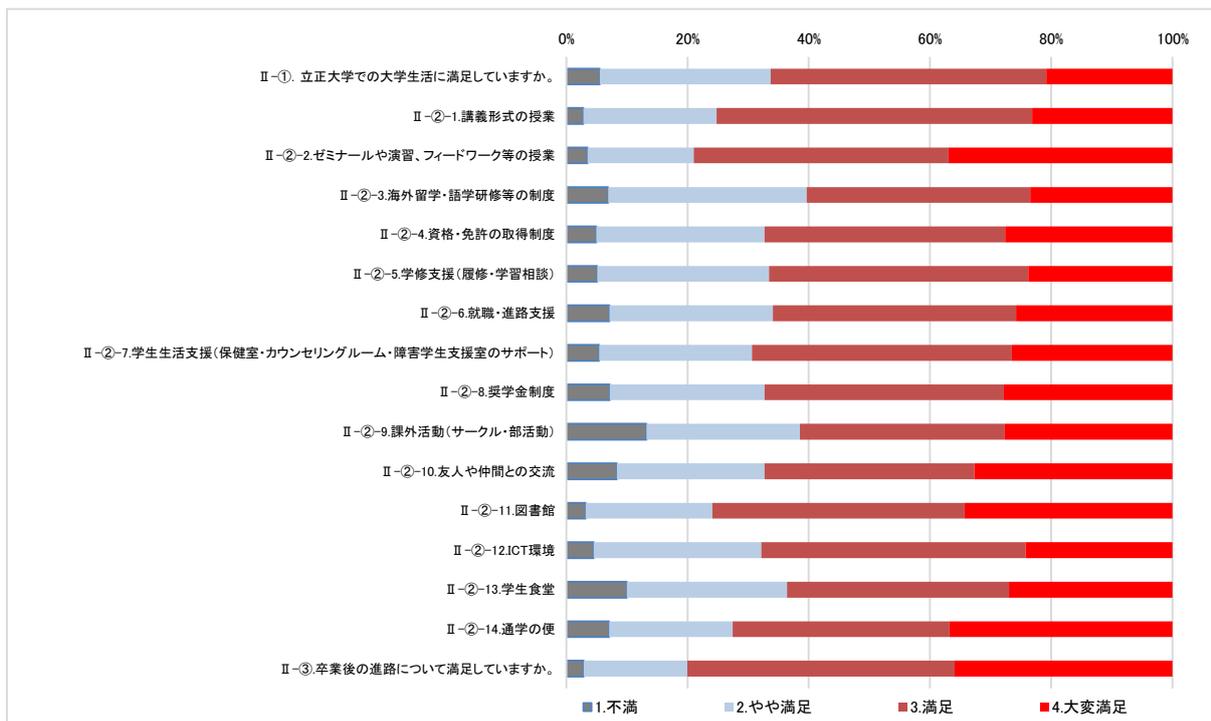
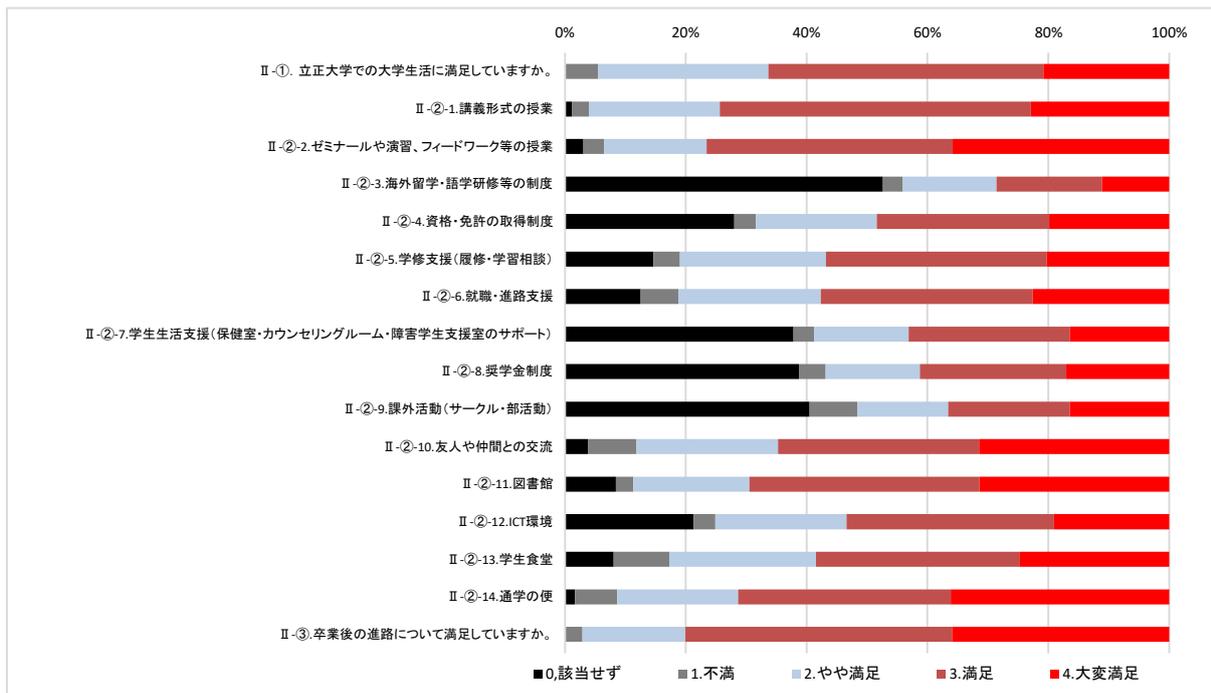


立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	0.該当せず	1.不満	2.やや満足	3.満足	4.大変満足	満足率
Ⅱ-①. 立正大学での大学生生活に満足していますか。	—	107	543	877	401	66.3%
	23	54	418	992	441	
Ⅱ-②-1.講義形式の授業	1.2%	2.8%	21.7%	51.5%	22.9%	75.2%
	—	2.8%	21.9%	52.1%	23.1%	
Ⅱ-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	59	66	327	786	690	
	3.1%	3.4%	17.0%	40.8%	35.8%	79.0%
	—	3.5%	17.5%	42.1%	36.9%	
Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度	1015	63	299	337	214	
	52.6%	3.3%	15.5%	17.5%	11.1%	60.4%
	—	6.9%	32.7%	36.9%	23.4%	
Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度	541	69	385	550	383	
	28.1%	3.6%	20.0%	28.5%	19.9%	67.3%
	—	5.0%	27.8%	39.7%	27.6%	
Ⅱ-②-5.学修支援(履修・学習相談)	283	84	466	704	391	
	14.7%	4.4%	24.2%	36.5%	20.3%	66.6%
	—	5.1%	28.3%	42.8%	23.8%	
Ⅱ-②-6.就職・進路支援	242	120	455	676	435	
	12.6%	6.2%	23.6%	35.1%	22.6%	65.9%
	—	7.1%	27.0%	40.1%	25.8%	
Ⅱ-②-7.学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)	730	65	302	514	317	
	37.9%	3.4%	15.7%	26.7%	16.4%	69.4%
	—	5.4%	25.2%	42.9%	26.5%	
Ⅱ-②-8.奨学金制度	747	85	301	467	328	
	38.7%	4.4%	15.6%	24.2%	17.0%	67.3%
	—	7.2%	25.5%	39.5%	27.8%	
Ⅱ-②-9.課外活動(サークル・部活動)	781	152	290	388	317	
	40.5%	7.9%	15.0%	20.1%	16.4%	61.5%
	—	13.3%	25.3%	33.8%	27.6%	
Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流	74	155	451	642	606	
	3.8%	8.0%	23.4%	33.3%	31.4%	67.3%
	—	8.4%	24.3%	34.6%	32.7%	
Ⅱ-②-11.図書館	163	56	370	734	605	
	8.5%	2.9%	19.2%	38.1%	31.4%	75.9%
	—	3.2%	21.0%	41.6%	34.3%	
Ⅱ-②-12.ICT環境	411	69	419	662	367	
	21.3%	3.6%	21.7%	34.3%	19.0%	67.8%
	—	4.5%	27.6%	43.6%	24.2%	
Ⅱ-②-13.学生食堂	156	177	468	649	478	
	8.1%	9.2%	24.3%	33.7%	24.8%	63.6%
	—	10.0%	26.4%	36.6%	27.0%	
Ⅱ-②-14.通学の便	33	134	386	678	697	
	1.7%	7.0%	20.0%	35.2%	36.2%	72.6%
	—	7.1%	20.4%	35.8%	36.8%	
Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。	—	56	329	850	693	
	—	2.9%	17.1%	44.1%	35.9%	80.0%

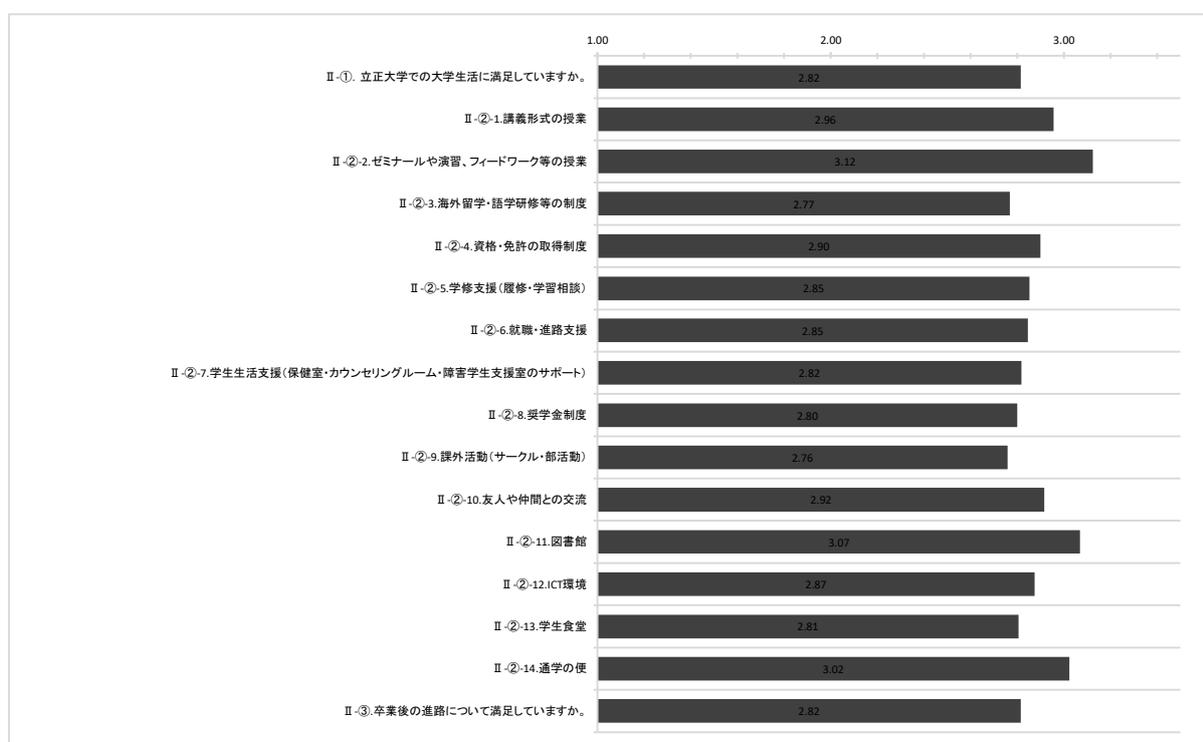
満足率:【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率

立正大学で学んだ満足度についてお答えください



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。	1928	2.82	0.82
Ⅱ-②-1. 講義形式の授業	1905	2.96	0.75
Ⅱ-②-2. セミナールや演習、フィードバック等の授業	1869	3.12	0.82
Ⅱ-②-3. 海外留学・語学研修等の制度	913	2.77	0.89
Ⅱ-②-4. 資格・免許の取得制度	1387	2.90	0.86
Ⅱ-②-5. 学修支援(履修・学習相談)	1645	2.85	0.84
Ⅱ-②-6. 就職・進路支援	1686	2.85	0.89
Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)	44	2.82	0.79
Ⅱ-②-8. 奨学金制度	45	2.80	0.99
Ⅱ-②-9. 課外活動(サークル・部活動)	1147	2.76	1.00
Ⅱ-②-10. 友人や仲間との交流	1854	2.92	0.95
Ⅱ-②-11. 図書館	1765	3.07	0.82
Ⅱ-②-12. ICT環境	1517	2.87	0.83
Ⅱ-②-13. 学生食堂	1772	2.81	0.95
Ⅱ-②-14. 通学の便	1895	3.02	0.92
Ⅱ-③. 卒業後の進路について満足していますか。	1928	2.82	0.82



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.86	0.89
仏教学部 仏教学科	44	2.89	0.84
文学部 哲学科	71	2.70	0.83
文学部 史学科	109	3.03	0.76
文学部 社会学科	110	2.61	0.85
文学部 文学科 日本文学	53	2.87	0.81
文学部 文学科 英米文学	54	2.76	0.91
経済学部 経済学科	282	2.70	0.83
経営学部 経営学科	227	2.65	0.76
法学部 法学科	258	2.76	0.88
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.88	0.83
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.11	0.77
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.72	0.79
地球環境科学部 地理学科	104	2.82	0.81
心理学部 臨床心理学科	154	3.06	0.74
心理学部 対人・社会心理学科	104	3.03	0.70
全学	1928	2.82	0.82

差の検定(分散分析) $F = 4.488$ $\rho = .000$ ***
 $df = 15/1912$

Ⅱ-③. 卒業後の進路について満足していますか。

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	3.22	0.92
仏教学部 仏教学科	44	3.07	0.85
文学部 哲学科	71	3.00	0.74
文学部 史学科	109	3.16	0.81
文学部 社会学科	110	3.11	0.77
文学部 文学科 日本文学	53	3.09	0.77
文学部 文学科 英米文学	54	3.09	0.73
経済学部 経済学科	282	3.11	0.79
経営学部 経営学科	227	3.06	0.75
法学部 法学科	258	3.19	0.81
社会福祉学部 社会福祉学科	153	3.22	0.75
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.38	0.71
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.96	0.85
地球環境科学部 地理学科	104	2.97	0.89
心理学部 臨床心理学科	154	3.14	0.86
心理学部 対人・社会心理学科	104	3.25	0.71
全学	1928	3.13	0.79

差の検定(分散分析) $F = 1.813$ $\rho = .028$ *
 $df = 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-1.講義形式の授業

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	3.00	0.91
仏教学部 仏教学科	44	2.98	0.73
文学部 哲学科	69	3.04	0.76
文学部 史学科	108	3.10	0.70
文学部 社会学科	107	2.80	0.78
文学部 文学科 日本文学	51	3.14	0.63
文学部 文学科 英米文学	53	3.06	0.79
経済学部 経済学科	278	2.93	0.78
経営学部 経営学科	223	2.89	0.73
法学部 法学科	255	2.92	0.81
社会福祉学部 社会福祉学科	152	3.07	0.69
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	84	2.90	0.70
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.78	0.64
地球環境科学部 地理学科	103	2.95	0.86
心理学部 臨床心理学科	154	3.03	0.69
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.94	0.68
全学	1905	2.96	0.75

差の検定(分散分析) $F = 1.742$ $\rho = .038^*$
 $df = 15/1889$

Ⅱ-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	3.14	1.00
仏教学部 仏教学科	44	3.02	0.88
文学部 哲学科	70	3.11	0.71
文学部 史学科	109	3.17	0.81
文学部 社会学科	110	2.99	0.81
文学部 文学科 日本文学	51	3.14	0.75
文学部 文学科 英米文学	53	3.11	0.80
経済学部 経済学科	251	3.07	0.88
経営学部 経営学科	223	3.03	0.91
法学部 法学科	244	3.15	0.77
社会福祉学部 社会福祉学科	152	3.23	0.68
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	83	3.17	0.78
地球環境科学部 環境システム学科	82	2.96	0.94
地球環境科学部 地理学科	103	3.23	0.87
心理学部 臨床心理学科	154	3.15	0.81
心理学部 対人・社会心理学科	103	3.31	0.66
全学	1869	3.12	0.82

差の検定(分散分析) $F = 1.431$ $\rho = .124$ ns
 $df = 15/1853$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	14	2.93	1.07
仏教学部 仏教学科	25	2.80	0.96
文学部 哲学科	29	2.69	0.85
文学部 史学科	36	3.11	0.78
文学部 社会学科	48	2.52	0.90
文学部 文文学科 日本文学	15	2.93	0.70
文学部 文文学科 英米文学	31	2.81	1.01
経済学部 経済学科	157	2.82	0.91
経営学部 経営学科	130	2.65	0.79
法学部 法学科	135	2.90	0.88
社会福祉学部 社会福祉学科	85	3.05	0.84
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	45	2.76	0.74
地球環境科学部 環境システム学科	31	2.42	0.96
地球環境科学部 地理学科	53	2.58	1.01
心理学部 臨床心理学科	51	2.51	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	28	2.61	0.96
全学	913	2.77	0.89

差の検定(分散分析) $F = 2.525$ $\rho = .001^{**}$
 $df = 15/897$

Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	20	2.85	1.04
仏教学部 仏教学科	31	3.03	0.84
文学部 哲学科	43	2.91	0.81
文学部 史学科	85	3.02	0.84
文学部 社会学科	79	2.65	0.96
文学部 文文学科 日本文学	29	2.93	0.88
文学部 文文学科 英米文学	32	2.91	0.78
経済学部 経済学科	190	2.87	0.86
経営学部 経営学科	169	2.73	0.84
法学部 法学科	202	2.91	0.86
社会福祉学部 社会福祉学科	132	3.21	0.76
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	84	3.31	0.74
地球環境科学部 環境システム学科	47	2.53	0.91
地球環境科学部 地理学科	91	2.80	0.91
心理学部 臨床心理学科	92	2.85	0.75
心理学部 対人・社会心理学科	61	2.75	0.89
全学	1387	2.90	0.86

差の検定(分散分析) $F = 4.462$ $\rho = .000^{***}$
 $df = 15/1371$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-5.学修支援(履修・学習相談)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	26	2.92	0.80
仏教学部 仏教学科	38	2.87	0.88
文学部 哲学科	62	2.84	0.85
文学部 史学科	98	3.01	0.83
文学部 社会学科	91	2.60	0.89
文学部 文学科 日本文学	39	2.87	0.95
文学部 文学科 英米文学	47	2.94	0.84
経済学部 経済学科	236	2.81	0.86
経営学部 経営学科	198	2.74	0.80
法学部 法学科	224	2.89	0.88
社会福祉学部 社会福祉学科	138	3.05	0.82
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	80	3.03	0.76
地球環境科学部 環境システム学科	67	2.58	0.74
地球環境科学部 地理学科	95	2.82	0.92
心理学部 臨床心理学科	126	2.88	0.75
心理学部 対人・社会心理学科	80	2.86	0.71
全学	1645	2.85	0.84

差の検定(分散分析) $F = 2.372$ $\rho = .002^{**}$
 $df = 15/1629$

Ⅱ-②-6.就職・進路支援

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	21	2.86	0.85
仏教学部 仏教学科	38	2.71	1.01
文学部 哲学科	64	2.86	0.85
文学部 史学科	96	2.99	0.84
文学部 社会学科	97	2.67	0.86
文学部 文学科 日本文学	41	2.83	0.83
文学部 文学科 英米文学	46	2.87	0.86
経済学部 経済学科	247	2.90	0.85
経営学部 経営学科	205	2.78	0.83
法学部 法学科	236	2.96	0.92
社会福祉学部 社会福祉学科	135	2.86	0.95
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	78	2.92	0.92
地球環境科学部 環境システム学科	73	2.55	0.83
地球環境科学部 地理学科	92	2.68	1.03
心理学部 臨床心理学科	130	2.93	0.88
心理学部 対人・社会心理学科	87	2.82	0.87
全学	1686	2.85	0.89

差の検定(分散分析) $F = 1.772$ $\rho = .033^{*}$
 $df = 15/1670$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-7. 学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	18	2.94	0.87
仏教学部 仏教学科	26	3.23	0.76
文学部 哲学科	46	2.83	0.88
文学部 史学科	60	3.12	0.83
文学部 社会学科	68	2.63	0.84
文学部 文学科 日本文学	25	2.88	0.78
文学部 文学科 英米文学	33	2.94	0.90
経済学部 経済学科	185	2.94	0.84
経営学部 経営学科	152	2.79	0.83
法学部 法学科	171	2.99	0.83
社会福祉学部 社会福祉学科	108	3.06	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	68	2.97	0.81
地球環境科学部 環境システム学科	45	2.67	1.00
地球環境科学部 地理学科	71	2.82	0.99
心理学部 臨床心理学科	78	2.85	0.87
心理学部 対人・社会心理学科	44	2.82	0.79
全学	1198	2.90	0.85

差の検定(分散分析) $F= 1.932$ $\rho= .017^*$
 $df= 15/1182$

Ⅱ-②-8. 奨学金制度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	14	3.07	0.83
仏教学部 仏教学科	24	3.00	0.88
文学部 哲学科	39	2.82	0.88
文学部 史学科	66	3.03	0.86
文学部 社会学科	59	2.59	1.02
文学部 文学科 日本文学	29	2.97	0.82
文学部 文学科 英米文学	35	3.00	0.80
経済学部 経済学科	190	2.95	0.86
経営学部 経営学科	151	2.77	0.93
法学部 法学科	171	3.04	0.83
社会福祉学部 社会福祉学科	109	3.01	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	58	2.83	0.80
地球環境科学部 環境システム学科	45	2.58	0.97
地球環境科学部 地理学科	64	2.64	0.95
心理学部 臨床心理学科	82	2.78	0.98
心理学部 対人・社会心理学科	45	2.80	0.99
全学	1181	2.88	0.90

差の検定(分散分析) $F= 2.182$ $\rho= .006^{**}$
 $df= 15/1165$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-9.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	16	2.94	1.18
仏教学部 仏教学科	32	2.75	1.02
文学部 哲学科	43	2.63	1.00
文学部 史学科	49	3.06	0.97
文学部 社会学科	57	2.40	0.96
文学部 文学科 日本文学	26	2.81	1.06
文学部 文学科 英米文学	34	2.68	0.88
経済学部 経済学科	177	2.75	1.00
経営学部 経営学科	144	2.67	0.93
法学部 法学科	168	2.77	1.05
社会福祉学部 社会福祉学科	111	2.96	0.95
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	56	2.82	0.96
地球環境科学部 環境システム学科	46	2.65	1.16
地球環境科学部 地理学科	75	2.67	1.02
心理学部 臨床心理学科	72	2.89	0.97
心理学部 対人・社会心理学科	41	2.73	1.05
全学	1147	2.76	1.00

差の検定(分散分析) $F= 1.457$ $\rho= .114^{ns}$
 $df= 15/1131$

Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	32	3.16	0.72
仏教学部 仏教学科	41	2.93	0.98
文学部 哲学科	68	2.87	1.02
文学部 史学科	105	3.10	0.94
文学部 社会学科	104	2.51	0.89
文学部 文学科 日本文学	49	2.96	0.82
文学部 文学科 英米文学	49	2.84	0.94
経済学部 経済学科	264	2.77	1.02
経営学部 経営学科	223	2.74	0.96
法学部 法学科	246	2.87	0.98
社会福祉学部 社会福祉学科	151	3.07	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.32	0.85
地球環境科学部 環境システム学科	81	2.83	0.92
地球環境科学部 地理学科	102	2.95	0.95
心理学部 臨床心理学科	151	3.10	0.85
心理学部 対人・社会心理学科	103	3.19	0.85
全学	1854	2.92	0.95

差の検定(分散分析) $F= 5.168$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1838$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-11.図書館

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	3.38	0.72
仏教学部 仏教学科	43	3.21	0.67
文学部 哲学科	65	3.15	0.71
文学部 史学科	109	3.41	0.72
文学部 社会学科	104	3.03	0.79
文学部 文学科 日本文学	51	3.22	0.73
文学部 文学科 英米文学	50	3.14	0.70
経済学部 経済学科	240	3.02	0.84
経営学部 経営学科	210	2.96	0.84
法学部 法学科	245	3.11	0.86
社会福祉学部 社会福祉学科	134	3.06	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	77	3.08	0.82
地球環境科学部 環境システム学科	66	2.73	0.81
地球環境科学部 地理学科	93	2.80	0.97
心理学部 臨床心理学科	147	3.14	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	94	3.05	0.74
全学	1765	3.07	0.82

差の検定(分散分析) $F= 3.884$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1749$

Ⅱ-②-12.ICT環境

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	25	3.28	0.74
仏教学部 仏教学科	38	2.95	0.90
文学部 哲学科	56	2.73	0.73
文学部 史学科	87	3.01	0.87
文学部 社会学科	88	2.67	0.85
文学部 文学科 日本文学	38	2.82	0.73
文学部 文学科 英米文学	38	3.05	0.70
経済学部 経済学科	210	2.91	0.82
経営学部 経営学科	181	2.75	0.86
法学部 法学科	218	2.92	0.84
社会福祉学部 社会福祉学科	117	2.97	0.86
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	79	3.03	0.85
地球環境科学部 環境システム学科	62	2.65	0.75
地球環境科学部 地理学科	94	2.78	0.94
心理学部 臨床心理学科	116	2.85	0.70
心理学部 対人・社会心理学科	70	2.94	0.72
全学	1517	2.87	0.83

差の検定(分散分析) $F= 2.254$ $\rho= .004$ **
 $df= 15/1501$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

Ⅱ-②-13.学生食堂

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	31	2.87	0.99
仏教学部 仏教学科	38	2.87	0.88
文学部 哲学科	60	2.70	0.89
文学部 史学科	98	2.73	1.02
文学部 社会学科	93	2.65	0.93
文学部 文文学科 日本文学	45	2.87	0.87
文学部 文文学科 英米文学	46	2.87	1.00
経済学部 経済学科	254	2.79	0.97
経営学部 経営学科	220	2.75	0.94
法学部 法学科	237	2.74	1.02
社会福祉学部 社会福祉学科	146	2.95	0.89
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	81	3.09	0.92
地球環境科学部 環境システム学科	77	2.66	0.85
地球環境科学部 地理学科	99	2.73	1.07
心理学部 臨床心理学科	146	2.95	0.84
心理学部 対人・社会心理学科	101	2.84	0.86
全学	1772	2.81	0.95

差の検定(分散分析) $F = 1.530$ $\rho = .087^{ns}$
 $df = 15/1756$

Ⅱ-②-14.通学の便

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	35	3.26	0.85
仏教学部 仏教学科	44	3.07	0.82
文学部 哲学科	71	3.10	0.78
文学部 史学科	109	3.28	0.84
文学部 社会学科	108	3.10	0.86
文学部 文文学科 日本文学	51	3.20	0.78
文学部 文文学科 英米文学	53	3.21	0.84
経済学部 経済学科	279	3.18	0.83
経営学部 経営学科	224	3.12	0.82
法学部 法学科	257	3.15	0.83
社会福祉学部 社会福祉学科	147	2.59	1.06
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	83	2.53	1.02
地球環境科学部 環境システム学科	80	2.18	1.08
地球環境科学部 地理学科	97	2.38	1.03
心理学部 臨床心理学科	153	3.32	0.74
心理学部 対人・社会心理学科	104	3.22	0.81
全学	1895	3.02	0.92

差の検定(分散分析) $F = 16.547$ $\rho = .000^{***}$
 $df = 15/1879$

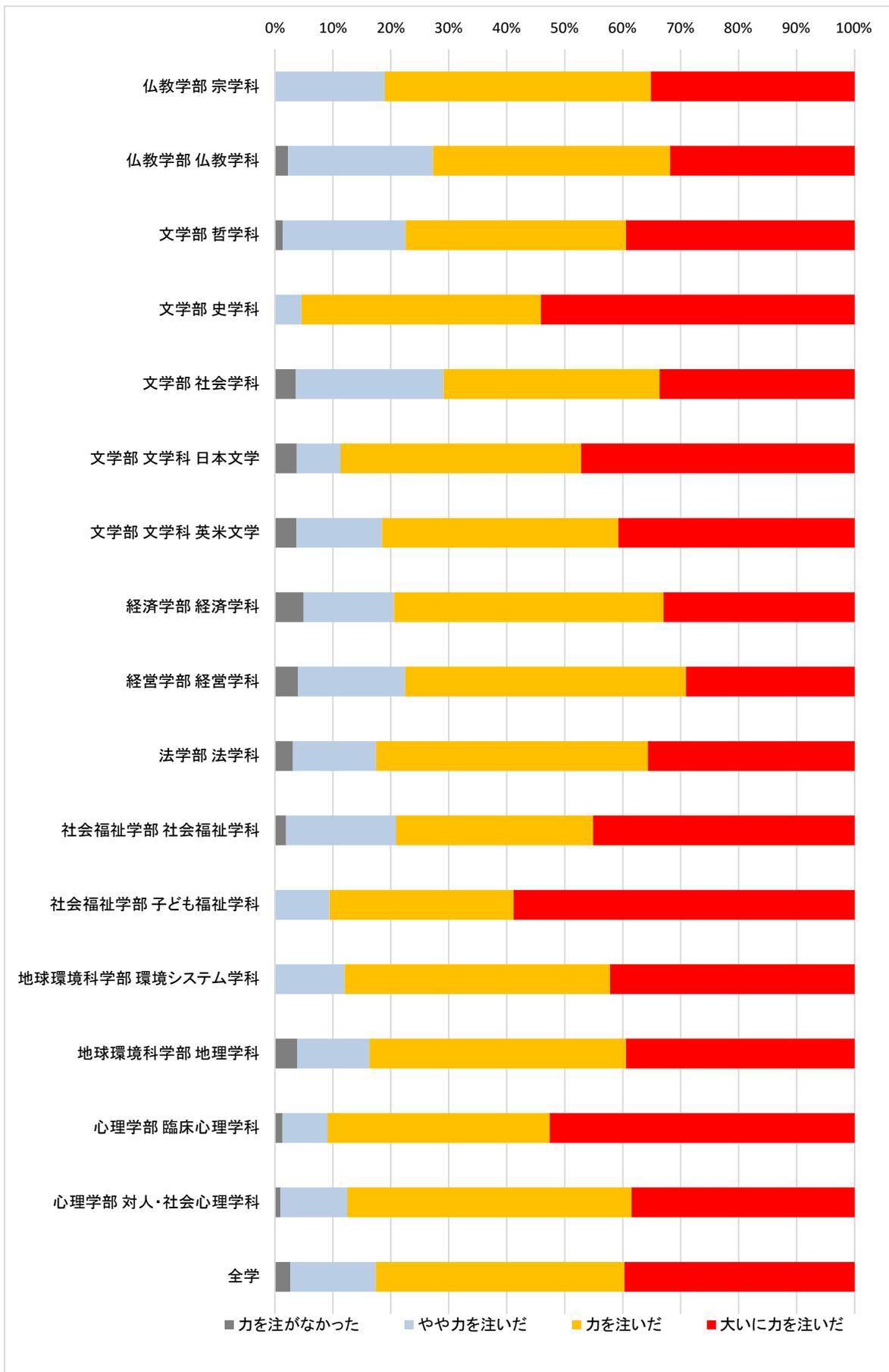
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-1.専門科目の学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	7 18.9%	17 45.9%	13 35.1%	81.1%
仏教学部 仏教学科	1 2.3%	11 25.0%	18 40.9%	14 31.8%	72.7%
文学部 哲学科	1 1.4%	15 21.1%	27 38.0%	28 39.4%	77.5%
文学部 史学科	0 0.0%	5 4.6%	45 41.3%	59 54.1%	95.4%
文学部 社会学科	4 3.6%	28 25.5%	41 37.3%	37 33.6%	70.9%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	4 7.5%	22 41.5%	25 47.2%	88.7%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	8 14.8%	22 40.7%	22 40.7%	81.5%
経済学部 経済学科	14 5.0%	44 15.6%	131 46.5%	93 33.0%	79.4%
経営学部 経営学科	9 4.0%	42 18.5%	110 48.5%	66 29.1%	77.5%
法学部 法学科	8 3.1%	37 14.3%	121 46.9%	92 35.7%	82.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 2.0%	29 19.0%	52 34.0%	69 45.1%	79.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	8 9.4%	27 31.8%	50 58.8%	90.6%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	10 12.0%	38 45.8%	35 42.2%	88.0%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	13 12.5%	46 44.2%	41 39.4%	83.7%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	12 7.8%	59 38.3%	81 52.6%	90.9%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	12 11.5%	51 49.0%	40 38.5%	87.5%
全学	51 2.6%	285 14.8%	827 42.9%	765 39.7%	82.6%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率
学科差の検定 $\chi^2=50.585$ ***
 $df=15$

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-1.専門科目の学修



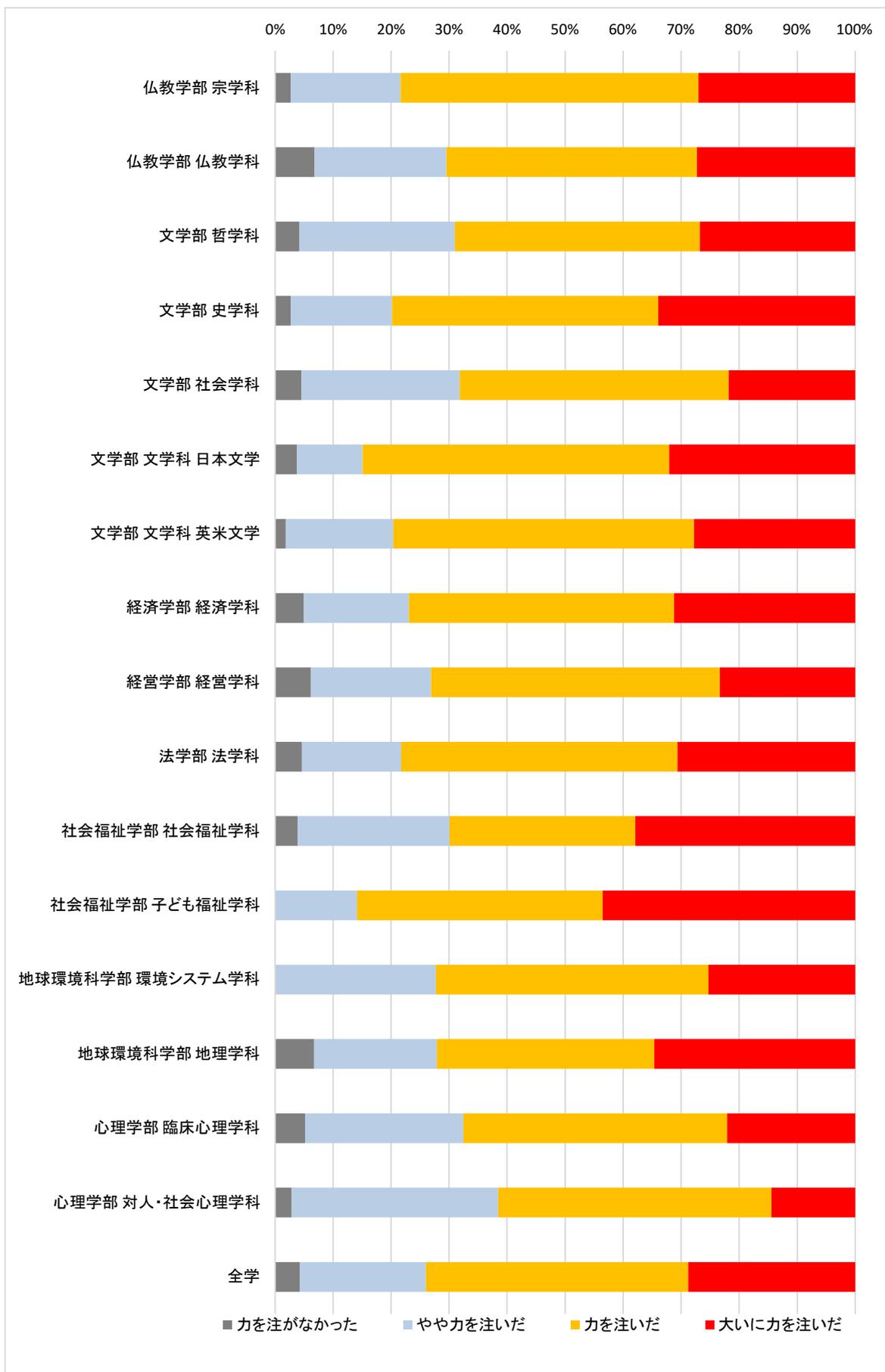
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	1 2.7%	7 18.9%	19 51.4%	10 27.0%	78.4%
仏教学部 仏教学科	3 6.8%	10 22.7%	19 43.2%	12 27.3%	70.5%
文学部 哲学科	3 4.2%	19 26.8%	30 42.3%	19 26.8%	69.0%
文学部 史学科	3 2.8%	19 17.4%	50 45.9%	37 33.9%	79.8%
文学部 社会学科	5 4.5%	30 27.3%	51 46.4%	24 21.8%	68.2%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	6 11.3%	28 52.8%	17 32.1%	84.9%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	10 18.5%	28 51.9%	15 27.8%	79.6%
経済学部 経済学科	14 5.0%	51 18.1%	129 45.7%	88 31.2%	77.0%
経営学部 経営学科	14 6.2%	47 20.7%	113 49.8%	53 23.3%	73.1%
法学部 法学科	12 4.7%	44 17.1%	123 47.7%	79 30.6%	78.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 3.9%	40 26.1%	49 32.0%	58 37.9%	69.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	12 14.1%	36 42.4%	37 43.5%	85.9%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	23 27.7%	39 47.0%	21 25.3%	72.3%
地球環境科学部 地理学科	7 6.7%	22 21.2%	39 37.5%	36 34.6%	72.1%
心理学部 臨床心理学科	8 5.2%	42 27.3%	70 45.5%	34 22.1%	67.5%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.9%	37 35.6%	49 47.1%	15 14.4%	61.5%
全学	82 4.3%	419 21.7%	872 45.2%	555 28.8%	74.0%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率
学科差の検定 $\chi^2=33.054$ **
 $df=15$

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-2.教養的科目の学修



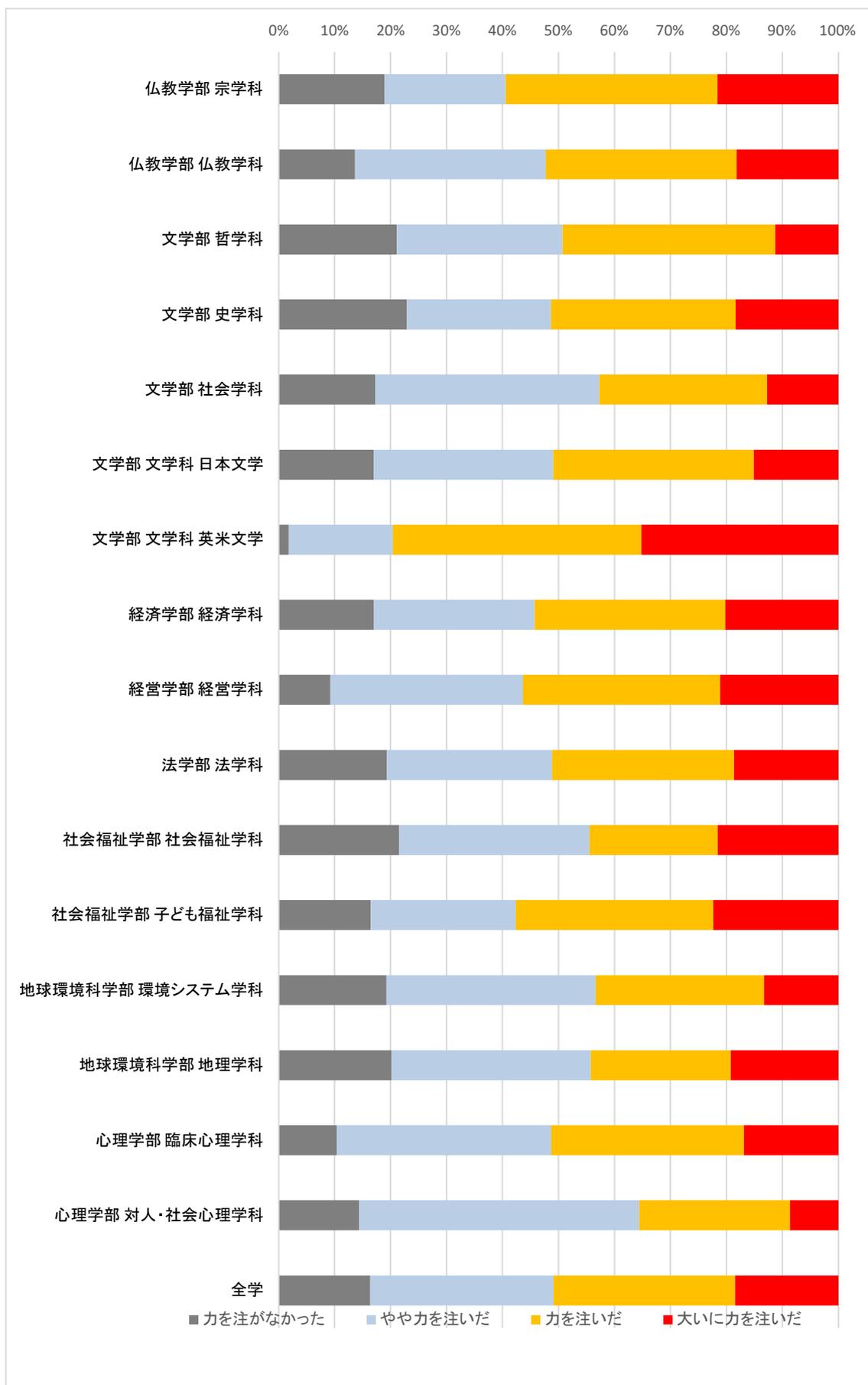
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)

学部学科	力を注がな かった	やや 力を注いだ	力を注いだ	大いに 力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	7 18.9%	8 21.6%	14 37.8%	8 21.6%	59.5%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	15 34.1%	15 34.1%	8 18.2%	52.3%
文学部 哲学科	15 21.1%	21 29.6%	27 38.0%	8 11.3%	49.3%
文学部 史学科	25 22.9%	28 25.7%	36 33.0%	20 18.3%	51.4%
文学部 社会学科	19 17.3%	44 40.0%	33 30.0%	14 12.7%	42.7%
文学部 文学科 日本文学	9 17.0%	17 32.1%	19 35.8%	8 15.1%	50.9%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	10 18.5%	24 44.4%	19 35.2%	79.6%
経済学部 経済学科	48 17.0%	81 28.7%	96 34.0%	57 20.2%	54.3%
経営学部 経営学科	21 9.3%	78 34.4%	80 35.2%	48 21.1%	56.4%
法学部 法学科	50 19.4%	76 29.5%	84 32.6%	48 18.6%	51.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	33 21.6%	52 34.0%	35 22.9%	33 21.6%	44.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	14 16.5%	22 25.9%	30 35.3%	19 22.4%	57.6%
地球環境科学部 環境システム学科	16 19.3%	31 37.3%	25 30.1%	11 13.3%	43.4%
地球環境科学部 地理学科	21 20.2%	37 35.6%	26 25.0%	20 19.2%	44.2%
心理学部 臨床心理学科	16 10.4%	59 38.3%	53 34.4%	26 16.9%	51.3%
心理学部 対人・社会心理学科	15 14.4%	52 50.0%	28 26.9%	9 8.7%	35.6%
全学	316 16.4%	631 32.7%	625 32.4%	356 18.5%	50.9%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=$ 43.599 ***
 学科差の検定 $df=$ 15

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)



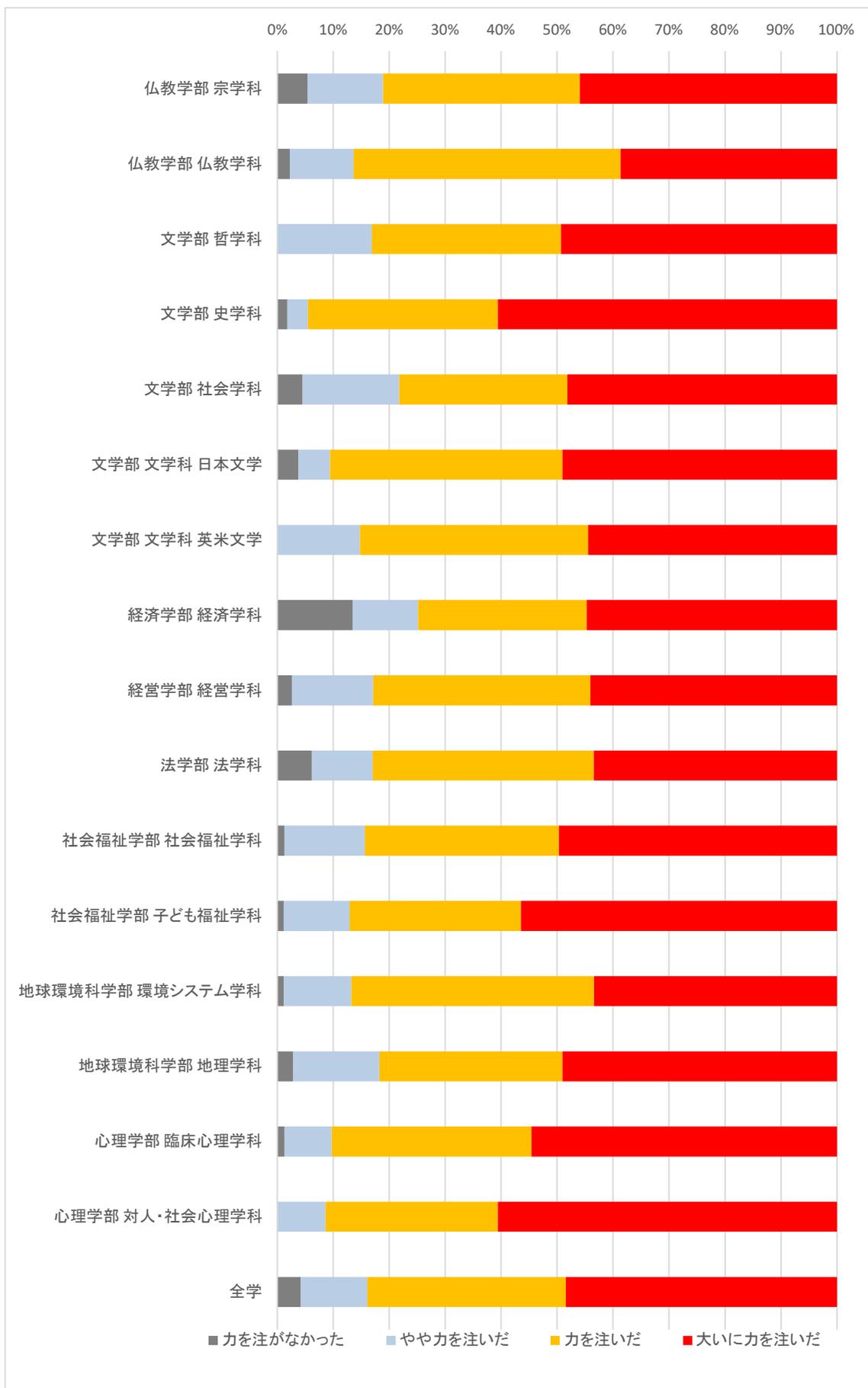
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み

学部学科	力を注がな かった	やや 力を注いだ	力を注いだ	大いに 力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	2 5.4%	5 13.5%	13 35.1%	17 45.9%	81.1%
仏教学部 仏教学科	1 2.3%	5 11.4%	21 47.7%	17 38.6%	86.4%
文学部 哲学科	0 0.0%	12 16.9%	24 33.8%	35 49.3%	83.1%
文学部 史学科	2 1.8%	4 3.7%	37 33.9%	66 60.6%	94.5%
文学部 社会学科	5 4.5%	19 17.3%	33 30.0%	53 48.2%	78.2%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	3 5.7%	22 41.5%	26 49.1%	90.6%
文学部 文学科 英米文学	0 0.0%	8 14.8%	22 40.7%	24 44.4%	85.2%
経済学部 経済学科	38 13.5%	33 11.7%	85 30.1%	126 44.7%	74.8%
経営学部 経営学科	6 2.6%	33 14.5%	88 38.8%	100 44.1%	82.8%
法学部 法学科	16 6.2%	28 10.9%	102 39.5%	112 43.4%	82.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	22 14.4%	53 34.6%	76 49.7%	84.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	10 11.8%	26 30.6%	48 56.5%	87.1%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.2%	10 12.0%	36 43.4%	36 43.4%	86.7%
地球環境科学部 地理学科	3 2.9%	16 15.4%	34 32.7%	51 49.0%	81.7%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	13 8.4%	55 35.7%	84 54.5%	90.3%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	9 8.7%	32 30.8%	63 60.6%	91.3%
全学	81 4.2%	230 11.9%	683 35.4%	934 48.4%	83.9%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=$ 41.874 ***
学科差の検定 $df=$ 15

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い
② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み



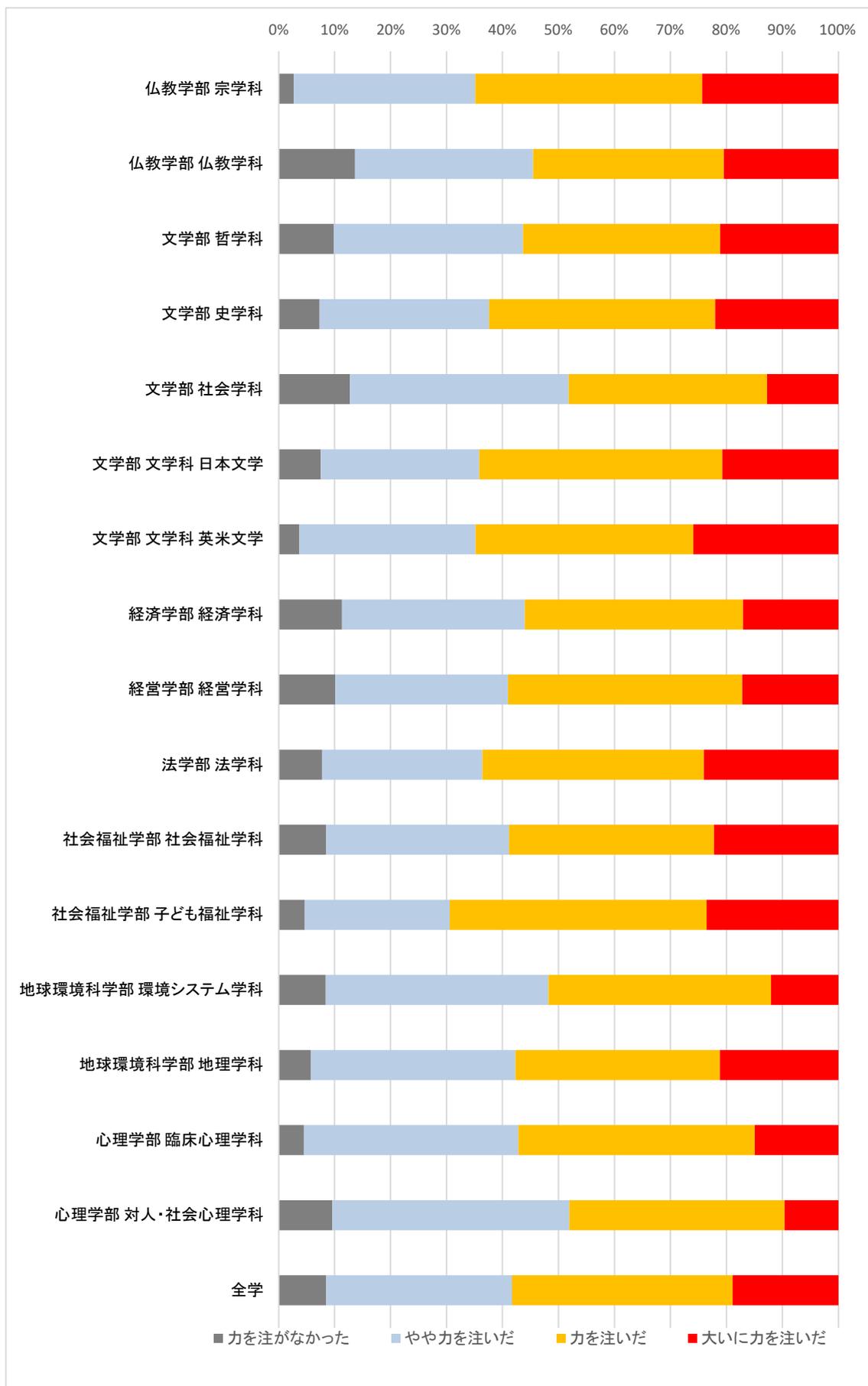
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	1 2.7%	12 32.4%	15 40.5%	9 24.3%	64.9%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	14 31.8%	15 34.1%	9 20.5%	54.5%
文学部 哲学科	7 9.9%	24 33.8%	25 35.2%	15 21.1%	56.3%
文学部 史学科	8 7.3%	33 30.3%	44 40.4%	24 22.0%	62.4%
文学部 社会学科	14 12.7%	43 39.1%	39 35.5%	14 12.7%	48.2%
文学部 文学科 日本文学	4 7.5%	15 28.3%	23 43.4%	11 20.8%	64.2%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	17 31.5%	21 38.9%	14 25.9%	64.8%
経済学部 経済学科	32 11.3%	92 32.6%	110 39.0%	48 17.0%	56.0%
経営学部 経営学科	23 10.1%	70 30.8%	95 41.9%	39 17.2%	59.0%
法学部 法学科	20 7.8%	74 28.7%	102 39.5%	62 24.0%	63.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	13 8.5%	50 32.7%	56 36.6%	34 22.2%	58.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	4 4.7%	22 25.9%	39 45.9%	20 23.5%	69.4%
地球環境科学部 環境システム学科	7 8.4%	33 39.8%	33 39.8%	10 12.0%	51.8%
地球環境科学部 地理学科	6 5.8%	38 36.5%	38 36.5%	22 21.2%	57.7%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	59 38.3%	65 42.2%	23 14.9%	57.1%
心理学部 対人・社会心理学科	10 9.6%	44 42.3%	40 38.5%	10 9.6%	48.1%
全学	164 8.5%	640 33.2%	760 39.4%	364 18.9%	58.3%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=22.029$ ns
学科差の検定 $df=15$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修



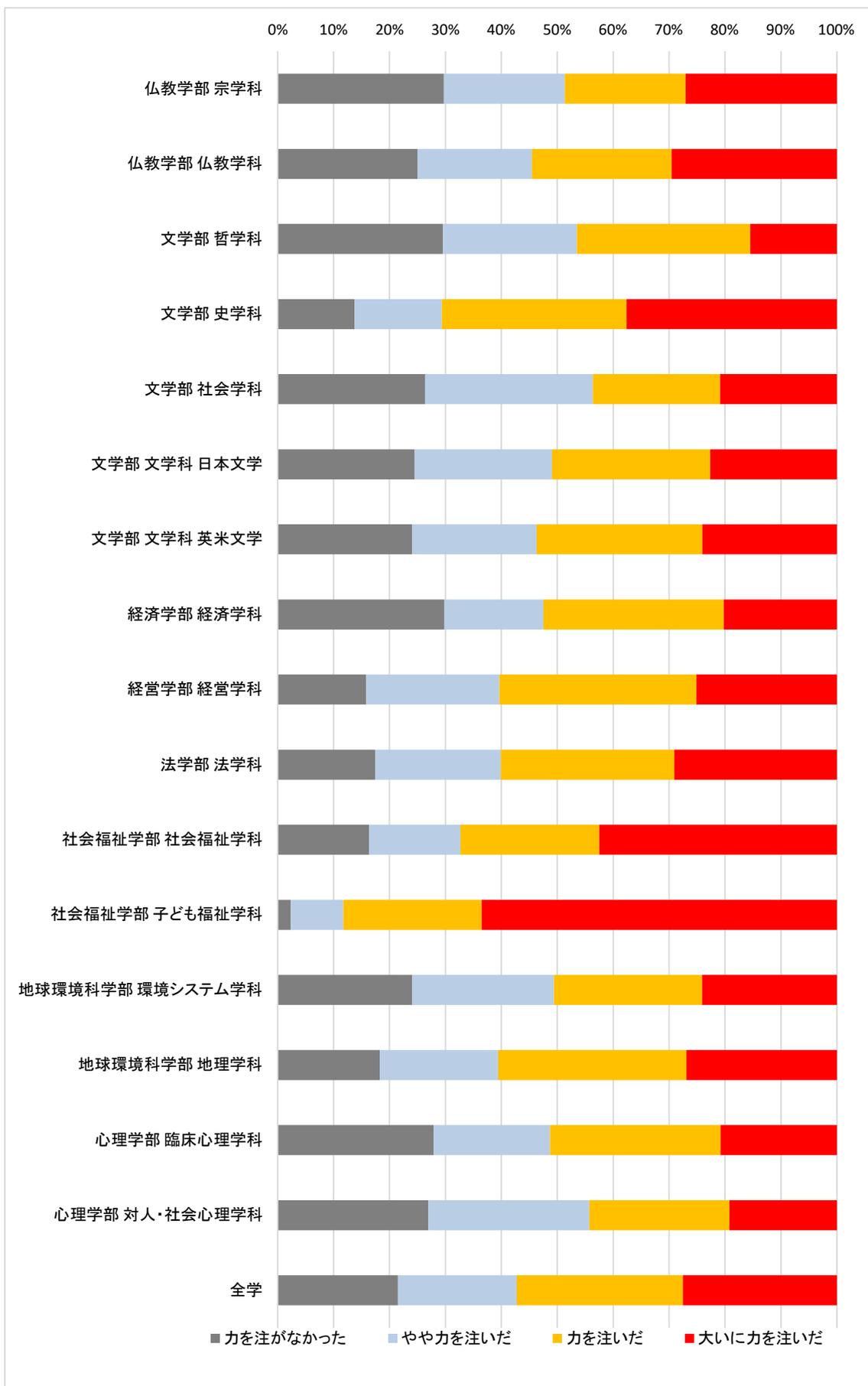
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	11 29.7%	8 21.6%	8 21.6%	10 27.0%	48.6%
仏教学部 仏教学科	11 25.0%	9 20.5%	11 25.0%	13 29.5%	54.5%
文学部 哲学科	21 29.6%	17 23.9%	22 31.0%	11 15.5%	46.5%
文学部 史学科	15 13.8%	17 15.6%	36 33.0%	41 37.6%	70.6%
文学部 社会学科	29 26.4%	33 30.0%	25 22.7%	23 20.9%	43.6%
文学部 文学科 日本文学	13 24.5%	13 24.5%	15 28.3%	12 22.6%	50.9%
文学部 文学科 英米文学	13 24.1%	12 22.2%	16 29.6%	13 24.1%	53.7%
経済学部 経済学科	84 29.8%	50 17.7%	91 32.3%	57 20.2%	52.5%
経営学部 経営学科	36 15.9%	54 23.8%	80 35.2%	57 25.1%	60.4%
法学部 法学科	45 17.4%	58 22.5%	80 31.0%	75 29.1%	60.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	25 16.3%	25 16.3%	38 24.8%	65 42.5%	67.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	8 9.4%	21 24.7%	54 63.5%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	20 24.1%	21 25.3%	22 26.5%	20 24.1%	50.6%
地球環境科学部 地理学科	19 18.3%	22 21.2%	35 33.7%	28 26.9%	60.6%
心理学部 臨床心理学科	43 27.9%	32 20.8%	47 30.5%	32 20.8%	51.3%
心理学部 対人・社会心理学科	28 26.9%	30 28.8%	26 25.0%	20 19.2%	44.2%
全学	415 21.5%	409 21.2%	573 29.7%	531 27.5%	57.3%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=77.515$ ***
学科差の検定 $df=15$

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-6.資格・免許の取得



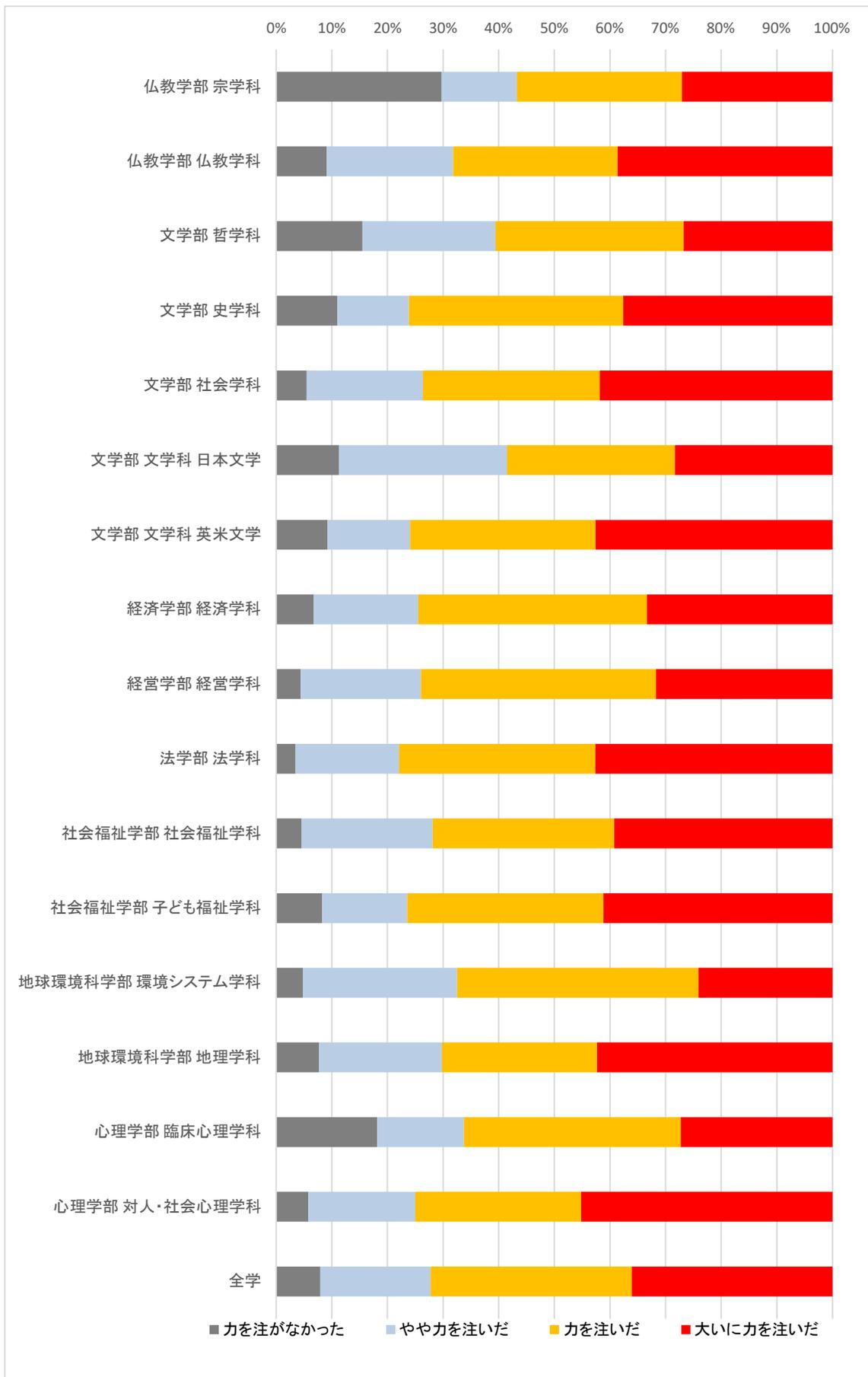
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	11 29.7%	5 13.5%	11 29.7%	10 27.0%	56.8%
仏教学部 仏教学科	4 9.1%	10 22.7%	13 29.5%	17 38.6%	68.2%
文学部 哲学科	11 15.5%	17 23.9%	24 33.8%	19 26.8%	60.6%
文学部 史学科	12 11.0%	14 12.8%	42 38.5%	41 37.6%	76.1%
文学部 社会学科	6 5.5%	23 20.9%	35 31.8%	46 41.8%	73.6%
文学部 文学科 日本文学	6 11.3%	16 30.2%	16 30.2%	15 28.3%	58.5%
文学部 文学科 英米文学	5 9.3%	8 14.8%	18 33.3%	23 42.6%	75.9%
経済学部 経済学科	19 6.7%	53 18.8%	116 41.1%	94 33.3%	74.5%
経営学部 経営学科	10 4.4%	49 21.6%	96 42.3%	72 31.7%	74.0%
法学部 法学科	9 3.5%	48 18.6%	91 35.3%	110 42.6%	77.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.6%	36 23.5%	50 32.7%	60 39.2%	71.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	7 8.2%	13 15.3%	30 35.3%	35 41.2%	76.5%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.8%	23 27.7%	36 43.4%	20 24.1%	67.5%
地球環境科学部 地理学科	8 7.7%	23 22.1%	29 27.9%	44 42.3%	70.2%
心理学部 臨床心理学科	28 18.2%	24 15.6%	60 39.0%	42 27.3%	66.2%
心理学部 対人・社会心理学科	6 5.8%	20 19.2%	31 29.8%	47 45.2%	75.0%
全学	153 7.9%	382 19.8%	698 36.2%	695 36.0%	72.3%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=26.192$ *
学科差の検定 $df=15$

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)



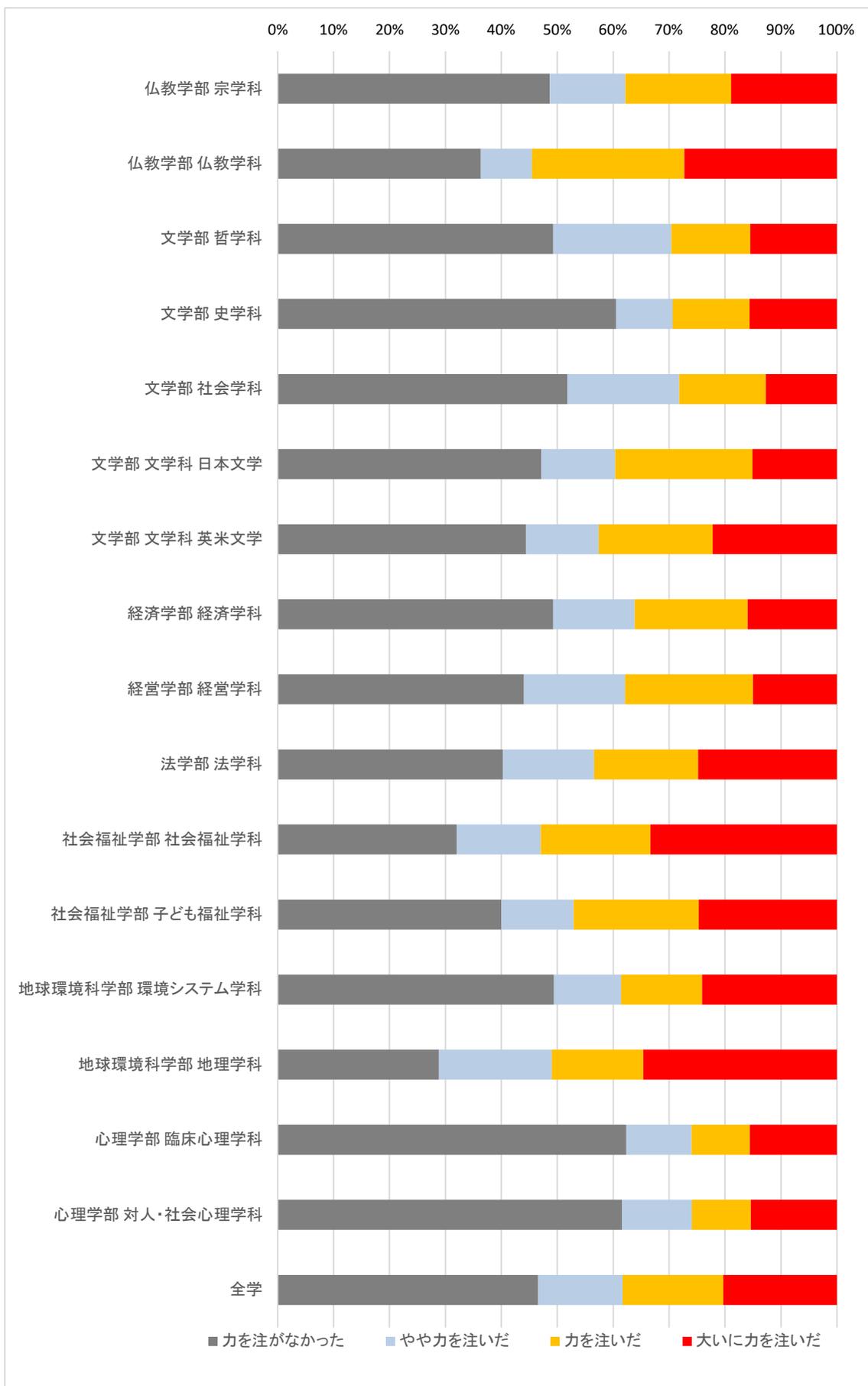
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	18 48.6%	5 13.5%	7 18.9%	7 18.9%	37.8%
仏教学部 仏教学科	16 36.4%	4 9.1%	12 27.3%	12 27.3%	54.5%
文学部 哲学科	35 49.3%	15 21.1%	10 14.1%	11 15.5%	29.6%
文学部 史学科	66 60.6%	11 10.1%	15 13.8%	17 15.6%	29.4%
文学部 社会学科	57 51.8%	22 20.0%	17 15.5%	14 12.7%	28.2%
文学部 文学科 日本文学	25 47.2%	7 13.2%	13 24.5%	8 15.1%	39.6%
文学部 文学科 英米文学	24 44.4%	7 13.0%	11 20.4%	12 22.2%	42.6%
経済学部 経済学科	139 49.3%	41 14.5%	57 20.2%	45 16.0%	36.2%
経営学部 経営学科	100 44.1%	41 18.1%	52 22.9%	34 15.0%	37.9%
法学部 法学科	104 40.3%	42 16.3%	48 18.6%	64 24.8%	43.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	49 32.0%	23 15.0%	30 19.6%	51 33.3%	52.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	34 40.0%	11 12.9%	19 22.4%	21 24.7%	47.1%
地球環境科学部 環境システム学科	41 49.4%	10 12.0%	12 14.5%	20 24.1%	38.6%
地球環境科学部 地理学科	30 28.8%	21 20.2%	17 16.3%	36 34.6%	51.0%
心理学部 臨床心理学科	96 62.3%	18 11.7%	16 10.4%	24 15.6%	26.0%
心理学部 対人・社会心理学科	64 61.5%	13 12.5%	11 10.6%	16 15.4%	26.0%
全学	898 46.6%	291 15.1%	347 18.0%	392 20.3%	38.3%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=$ 59.805 ***
学科差の検定 $df=$ 15

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い
② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)



4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

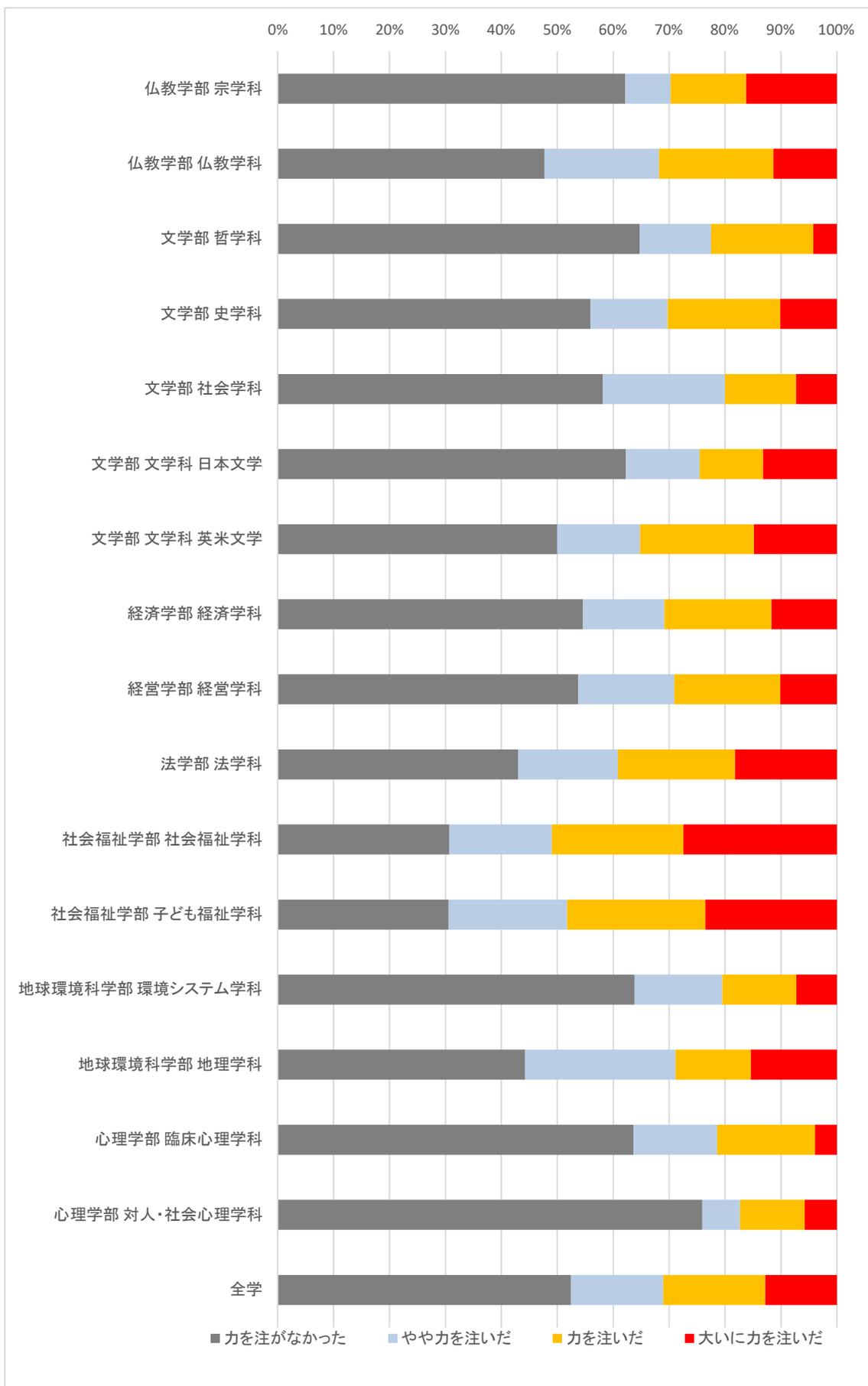
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	23 62.2%	3 8.1%	5 13.5%	6 16.2%	29.7%
仏教学部 仏教学科	21 47.7%	9 20.5%	9 20.5%	5 11.4%	31.8%
文学部 哲学科	46 64.8%	9 12.7%	13 18.3%	3 4.2%	22.5%
文学部 史学科	61 56.0%	15 13.8%	22 20.2%	11 10.1%	30.3%
文学部 社会学科	64 58.2%	24 21.8%	14 12.7%	8 7.3%	20.0%
文学部 文学科 日本文学	33 62.3%	7 13.2%	6 11.3%	7 13.2%	24.5%
文学部 文学科 英米文学	27 50.0%	8 14.8%	11 20.4%	8 14.8%	35.2%
経済学部 経済学科	154 54.6%	41 14.5%	54 19.1%	33 11.7%	30.9%
経営学部 経営学科	122 53.7%	39 17.2%	43 18.9%	23 10.1%	29.1%
法学部 法学科	111 43.0%	46 17.8%	54 20.9%	47 18.2%	39.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	47 30.7%	28 18.3%	36 23.5%	42 27.5%	51.0%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	26 30.6%	18 21.2%	21 24.7%	20 23.5%	48.2%
地球環境科学部 環境システム学科	53 63.9%	13 15.7%	11 13.3%	6 7.2%	20.5%
地球環境科学部 地理学科	46 44.2%	28 26.9%	14 13.5%	16 15.4%	28.8%
心理学部 臨床心理学科	98 63.6%	23 14.9%	27 17.5%	6 3.9%	21.4%
心理学部 対人・社会心理学科	79 76.0%	7 6.7%	12 11.5%	6 5.8%	17.3%
全学	1011 52.4%	318 16.5%	352 18.3%	247 12.8%	31.1%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=79.041$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-9. ボランティア活動への参加



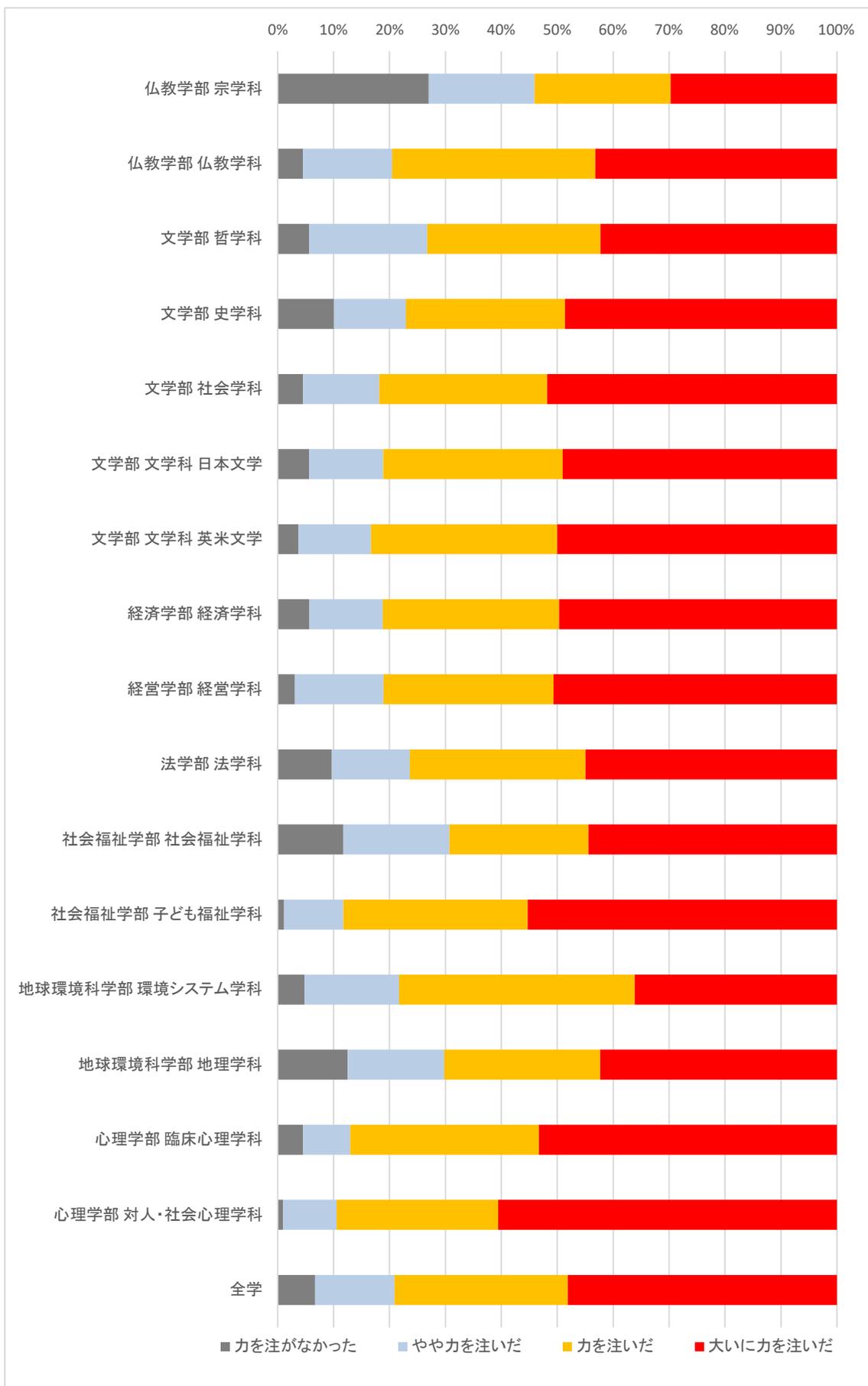
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-10.アルバイト

学部学科	力を注がな かった	やや 力を注いだ	力を注いだ	大いに 力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	10 27.0%	7 18.9%	9 24.3%	11 29.7%	54.1%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	7 15.9%	16 36.4%	19 43.2%	79.5%
文学部 哲学科	4 5.6%	15 21.1%	22 31.0%	30 42.3%	73.2%
文学部 史学科	11 10.1%	14 12.8%	31 28.4%	53 48.6%	77.1%
文学部 社会学科	5 4.5%	15 13.6%	33 30.0%	57 51.8%	81.8%
文学部 文学科 日本文学	3 5.7%	7 13.2%	17 32.1%	26 49.1%	81.1%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	7 13.0%	18 33.3%	27 50.0%	83.3%
経済学部 経済学科	16 5.7%	37 13.1%	89 31.6%	140 49.6%	81.2%
経営学部 経営学科	7 3.1%	36 15.9%	69 30.4%	115 50.7%	81.1%
法学部 法学科	25 9.7%	36 14.0%	81 31.4%	116 45.0%	76.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	18 11.8%	29 19.0%	38 24.8%	68 44.4%	69.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	9 10.6%	28 32.9%	47 55.3%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.8%	14 16.9%	35 42.2%	30 36.1%	78.3%
地球環境科学部 地理学科	13 12.5%	18 17.3%	29 27.9%	44 42.3%	70.2%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	13 8.4%	52 33.8%	82 53.2%	87.0%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	10 9.6%	30 28.8%	63 60.6%	89.4%
全学	129 6.7%	274 14.2%	597 31.0%	928 48.1%	79.1%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=$ 50.228 ***
学科差の検定 $df=$ 15

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い
② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか Ⅲ-①-10.アルバイト



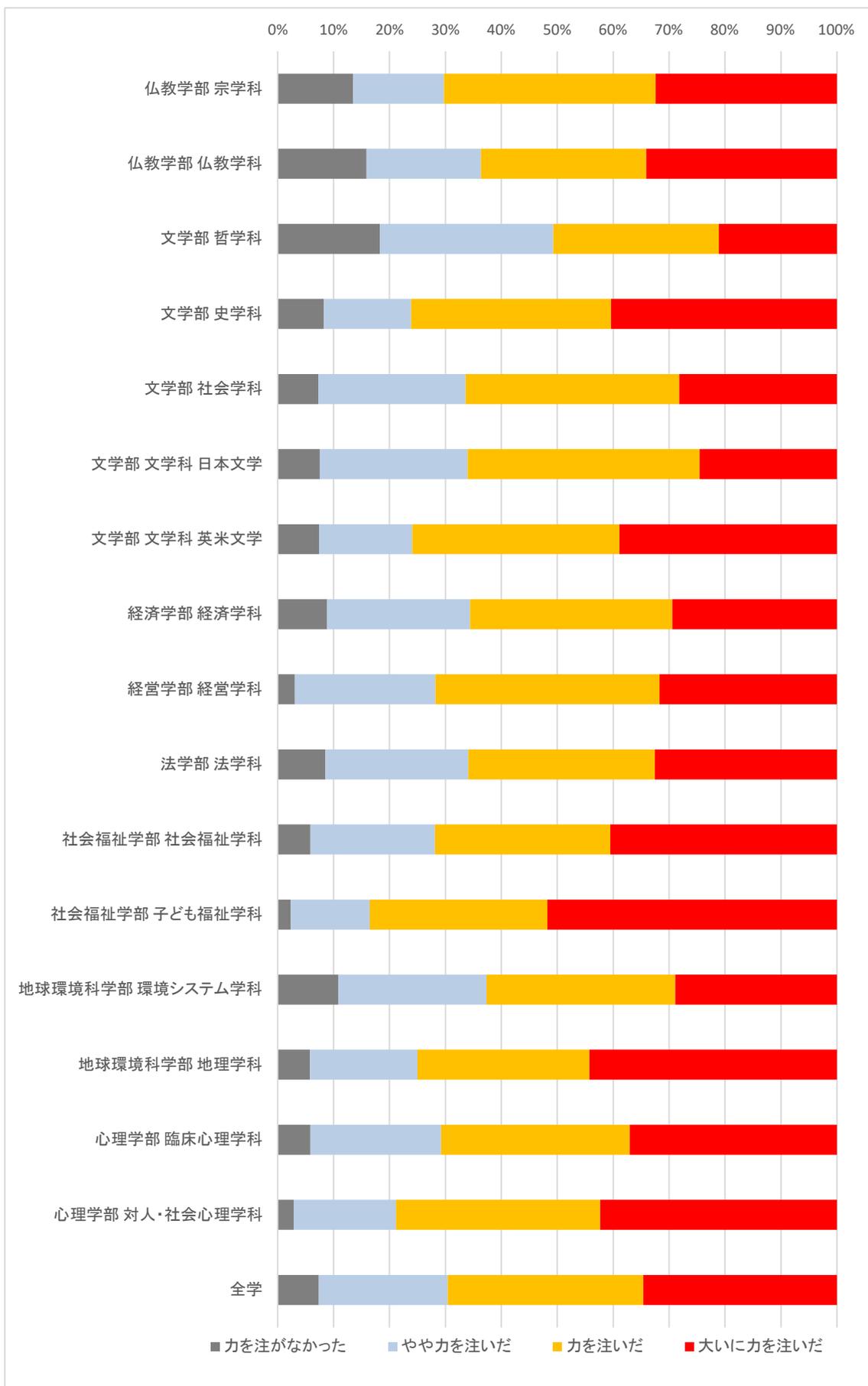
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流

学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	5 13.5%	6 16.2%	14 37.8%	12 32.4%	70.3%
仏教学部 仏教学科	7 15.9%	9 20.5%	13 29.5%	15 34.1%	63.6%
文学部 哲学科	13 18.3%	22 31.0%	21 29.6%	15 21.1%	50.7%
文学部 史学科	9 8.3%	17 15.6%	39 35.8%	44 40.4%	76.1%
文学部 社会学科	8 7.3%	29 26.4%	42 38.2%	31 28.2%	66.4%
文学部 文学科 日本文学	4 7.5%	14 26.4%	22 41.5%	13 24.5%	66.0%
文学部 文学科 英米文学	4 7.4%	9 16.7%	20 37.0%	21 38.9%	75.9%
経済学部 経済学科	25 8.9%	72 25.5%	102 36.2%	83 29.4%	65.6%
経営学部 経営学科	7 3.1%	57 25.1%	91 40.1%	72 31.7%	71.8%
法学部 法学科	22 8.5%	66 25.6%	86 33.3%	84 32.6%	65.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	9 5.9%	34 22.2%	48 31.4%	62 40.5%	71.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	12 14.1%	27 31.8%	44 51.8%	83.5%
地球環境科学部 環境システム学科	9 10.8%	22 26.5%	28 33.7%	24 28.9%	62.7%
地球環境科学部 地理学科	6 5.8%	20 19.2%	32 30.8%	46 44.2%	75.0%
心理学部 臨床心理学科	9 5.8%	36 23.4%	52 33.8%	57 37.0%	70.8%
心理学部 対人・社会心理学科	3 2.9%	19 18.3%	38 36.5%	44 42.3%	78.8%
全学	142 7.4%	444 23.0%	675 35.0%	667 34.6%	69.6%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=36.96$ **
学科差の検定 $df=15$

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流



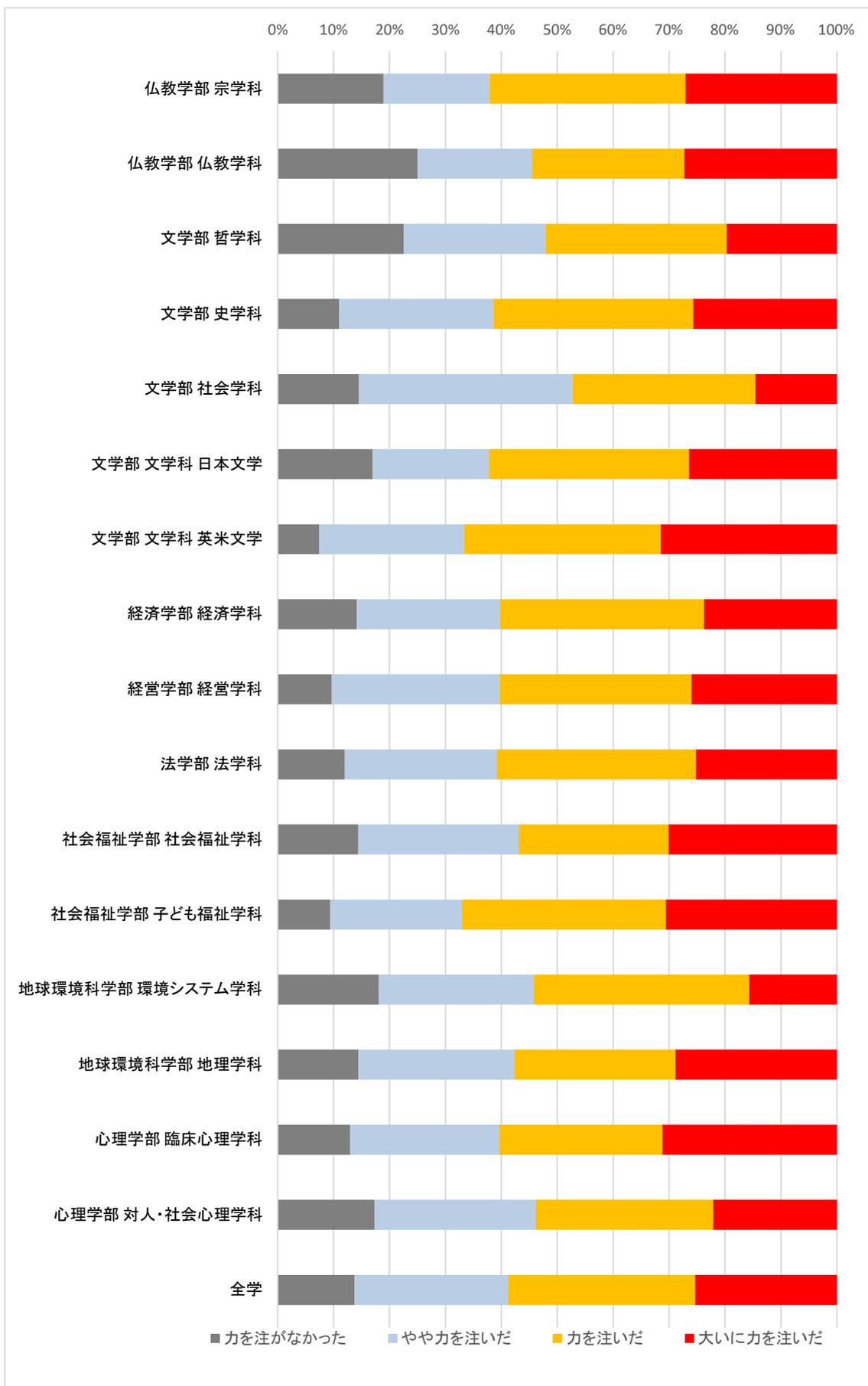
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習

学部学科	力を注がな かった	やや 力を注いだ	力を注いだ	大いに 力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	7 18.9%	7 18.9%	13 35.1%	10 27.0%	62.2%
仏教学部 仏教学科	11 25.0%	9 20.5%	12 27.3%	12 27.3%	54.5%
文学部 哲学科	16 22.5%	18 25.4%	23 32.4%	14 19.7%	52.1%
文学部 史学科	12 11.0%	30 27.5%	39 35.8%	28 25.7%	61.5%
文学部 社会学科	16 14.5%	42 38.2%	36 32.7%	16 14.5%	47.3%
文学部 文学科 日本文学	9 17.0%	11 20.8%	19 35.8%	14 26.4%	62.3%
文学部 文学科 英米文学	4 7.4%	14 25.9%	19 35.2%	17 31.5%	66.7%
経済学部 経済学科	40 14.2%	72 25.5%	103 36.5%	67 23.8%	60.3%
経営学部 経営学科	22 9.7%	68 30.0%	78 34.4%	59 26.0%	60.4%
法学部 法学科	31 12.0%	70 27.1%	92 35.7%	65 25.2%	60.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	22 14.4%	44 28.8%	41 26.8%	46 30.1%	56.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	8 9.4%	20 23.5%	31 36.5%	26 30.6%	67.1%
地球環境科学部 環境システム学科	15 18.1%	23 27.7%	32 38.6%	13 15.7%	54.2%
地球環境科学部 地理学科	15 14.4%	29 27.9%	30 28.8%	30 28.8%	57.7%
心理学部 臨床心理学科	20 13.0%	41 26.6%	45 29.2%	48 31.2%	60.4%
心理学部 対人・社会心理学科	18 17.3%	30 28.8%	33 31.7%	23 22.1%	53.8%
全学	266 13.8%	528 27.4%	646 33.5%	488 25.3%	58.8%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=15.357$ ns
 学科差の検定 $df=15$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
 Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習



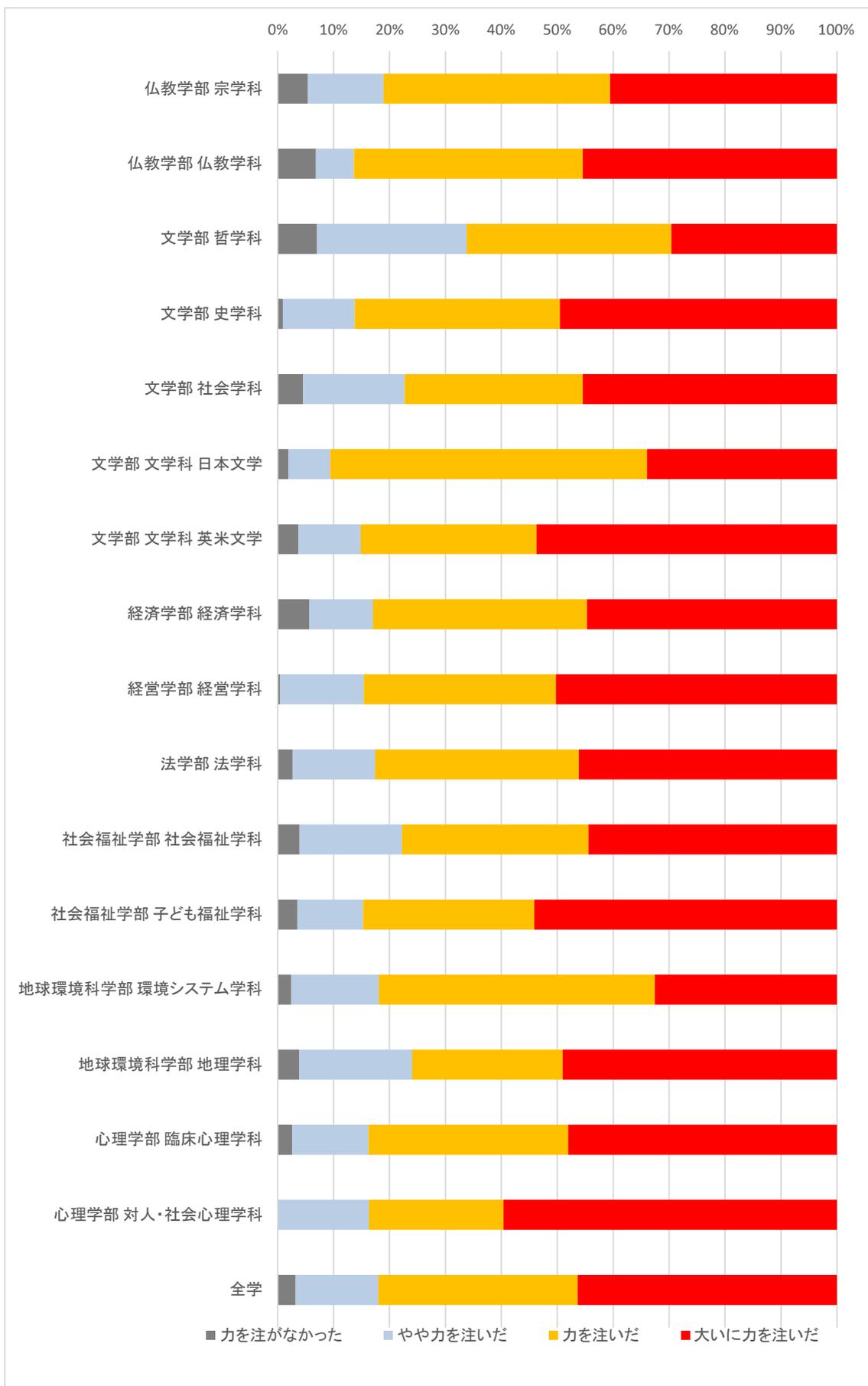
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

学部学科	力を注がな かった	やや 力を注いだ	力を注いだ	大いに 力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	2 5.4%	5 13.5%	15 40.5%	15 40.5%	81.1%
仏教学部 仏教学科	3 6.8%	3 6.8%	18 40.9%	20 45.5%	86.4%
文学部 哲学科	5 7.0%	19 26.8%	26 36.6%	21 29.6%	66.2%
文学部 史学科	1 0.9%	14 12.8%	40 36.7%	54 49.5%	86.2%
文学部 社会学科	5 4.5%	20 18.2%	35 31.8%	50 45.5%	77.3%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	4 7.5%	30 56.6%	18 34.0%	90.6%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	6 11.1%	17 31.5%	29 53.7%	85.2%
経済学部 経済学科	16 5.7%	32 11.3%	108 38.3%	126 44.7%	83.0%
経営学部 経営学科	1 0.4%	34 15.0%	78 34.4%	114 50.2%	84.6%
法学部 法学科	7 2.7%	38 14.7%	94 36.4%	119 46.1%	82.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 3.9%	28 18.3%	51 33.3%	68 44.4%	77.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.5%	10 11.8%	26 30.6%	46 54.1%	84.7%
地球環境科学部 環境システム学科	2 2.4%	13 15.7%	41 49.4%	27 32.5%	81.9%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	21 20.2%	28 26.9%	51 49.0%	76.0%
心理学部 臨床心理学科	4 2.6%	21 13.6%	55 35.7%	74 48.1%	83.8%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	17 16.3%	25 24.0%	62 59.6%	83.7%
全学	62 3.2%	285 14.8%	687 35.6%	894 46.4%	82.0%

注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率 $\chi^2=25.221$ *
学科差の検定 $df=15$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

立正大学で学んだ満足度についてお答えください
 Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

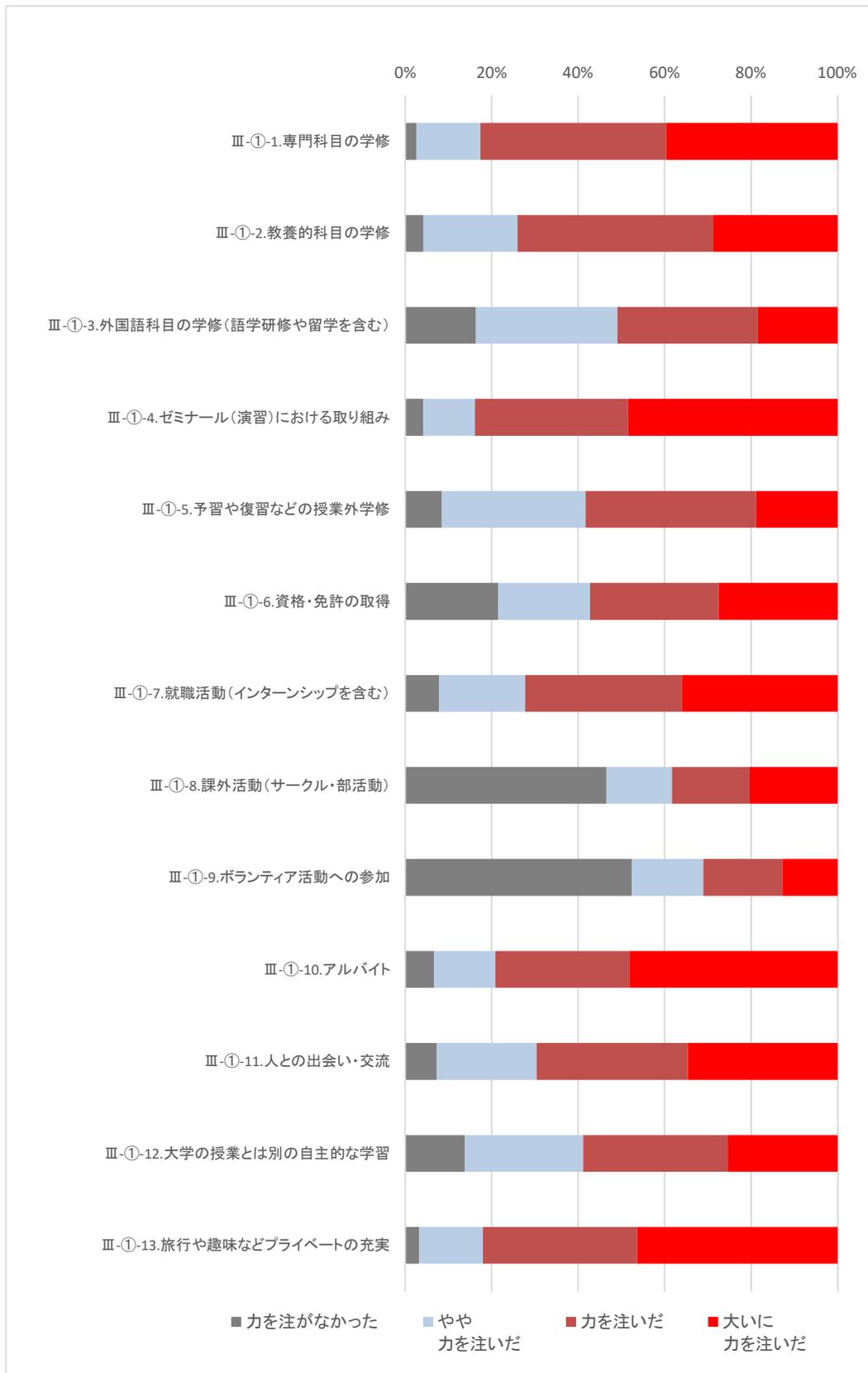


4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

項目	力を注が なかった	やや 力を注い だ	力を注い だ	大いに 力を注い だ	注力率
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	51 2.6%	285 14.8%	827 42.9%	765 39.7%	82.6%
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	82 4.3%	419 21.7%	872 45.2%	555 28.8%	74.0%
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)	316 16.4%	631 32.7%	625 32.4%	356 18.5%	50.9%
Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み	81 4.2%	230 11.9%	683 35.4%	934 48.4%	83.9%
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	164 8.5%	640 33.2%	760 39.4%	364 18.9%	58.3%
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	415 21.5%	409 21.2%	573 29.7%	531 27.5%	57.3%
Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)	153 7.9%	382 19.8%	698 36.2%	695 36.0%	72.3%
Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)	898 46.6%	291 15.1%	347 18.0%	392 20.3%	38.3%
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	1011 52.4%	318 16.5%	352 18.3%	247 12.8%	31.1%
Ⅲ-①-10.アルバイト	129 6.7%	274 14.2%	597 31.0%	928 48.1%	79.1%
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	142 7.4%	444 23.0%	675 35.0%	667 34.6%	69.6%
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	266 13.8%	528 27.4%	646 33.5%	488 25.3%	58.8%
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	62 3.2%	285 14.8%	687 35.6%	894 46.4%	82.0%

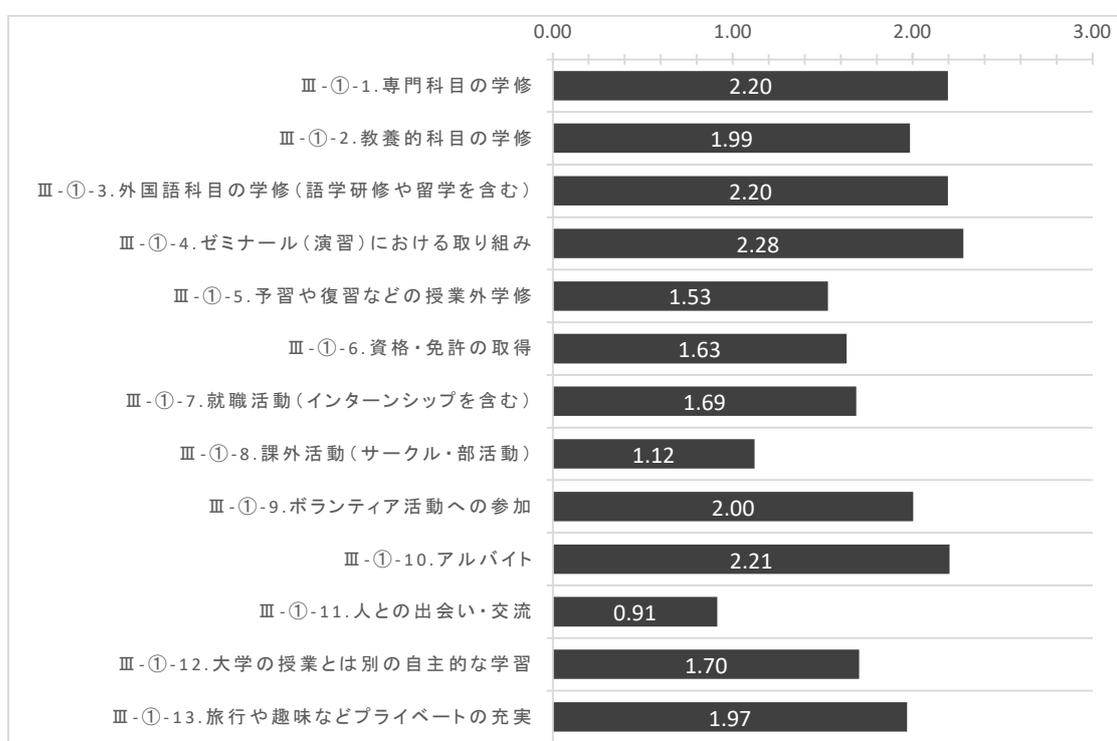
注力率:【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	1928	2.20	0.78
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	1928	1.99	0.82
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)	1928	2.20	0.78
Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み	1928	2.28	0.83
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	1928	1.53	0.97
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	1928	1.63	1.10
Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)	1928	1.69	0.87
Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)	1928	1.12	1.20
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	1928	2.00	0.94
Ⅲ-①-10.アルバイト	1928	2.21	0.92
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	1928	0.91	1.10
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	1928	1.70	1.00
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	1928	1.97	0.93



4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-1.専門科目の学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.16	0.73
仏教学部 仏教学科	44	2.02	0.82
文学部 哲学科	71	2.15	0.80
文学部 史学科	109	2.50	0.59
文学部 社会学科	110	2.01	0.86
文学部 文学科 日本文学	53	2.32	0.78
文学部 文学科 英米文学	54	2.19	0.83
経済学部 経済学科	282	2.07	0.83
経営学部 経営学科	227	2.03	0.80
法学部 法学科	258	2.15	0.78
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.22	0.82
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.49	0.67
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.30	0.68
地球環境科学部 地理学科	104	2.19	0.80
心理学部 臨床心理学科	154	2.42	0.69
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.25	0.69
全学	1928	2.20	0.78

差の検定(分散分析) $F= 4.925$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-2.教養的科目の学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.03	0.76
仏教学部 仏教学科	44	1.91	0.88
文学部 哲学科	71	1.92	0.84
文学部 史学科	109	2.11	0.79
文学部 社会学科	110	1.85	0.81
文学部 文学科 日本文学	53	2.13	0.76
文学部 文学科 英米文学	54	2.06	0.74
経済学部 経済学科	282	2.03	0.83
経営学部 経営学科	227	1.90	0.83
法学部 法学科	258	2.04	0.81
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.04	0.90
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.29	0.70
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.98	0.73
地球環境科学部 地理学科	104	2.00	0.91
心理学部 臨床心理学科	154	1.84	0.83
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.73	0.74
全学	1928	1.99	0.82

差の検定(分散分析) $F= 2.704$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-3.外国語科目の学修(語学研修や留学を含む)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.62	1.04
仏教学部 仏教学科	44	1.57	0.95
文学部 哲学科	71	1.39	0.95
文学部 史学科	109	1.47	1.04
文学部 社会学科	110	1.38	0.92
文学部 文学科 日本文学	53	1.49	0.95
文学部 文学科 英米文学	54	2.13	0.78
経済学部 経済学科	282	1.57	1.00
経営学部 経営学科	227	1.68	0.91
法学部 法学科	258	1.50	1.01
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.44	1.06
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.64	1.01
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.37	0.95
地球環境科学部 地理学科	104	1.43	1.02
心理学部 臨床心理学科	154	1.58	0.89
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.30	0.82
全学	1928	1.53	0.97

差の検定(分散分析) $F= 2.936$ $p= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-4.ゼミナール(演習)における取り組み

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.22	0.89
仏教学部 仏教学科	44	2.23	0.74
文学部 哲学科	71	2.32	0.75
文学部 史学科	109	2.53	0.66
文学部 社会学科	110	2.22	0.89
文学部 文学科 日本文学	53	2.36	0.76
文学部 文学科 英米文学	54	2.30	0.72
経済学部 経済学科	282	2.06	1.05
経営学部 経営学科	227	2.24	0.80
法学部 法学科	258	2.20	0.87
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.33	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.42	0.75
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.29	0.72
地球環境科学部 地理学科	104	2.28	0.83
心理学部 臨床心理学科	154	2.44	0.70
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.52	0.65
全学	1928	2.28	0.83

差の検定(分散分析) $F= 3.467$ $p= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.86	0.82
仏教学部 仏教学科	44	1.61	0.97
文学部 哲学科	71	1.68	0.92
文学部 史学科	109	1.77	0.88
文学部 社会学科	110	1.48	0.88
文学部 文学科 日本文学	53	1.77	0.87
文学部 文学科 英米文学	54	1.87	0.85
経済学部 経済学科	282	1.62	0.90
経営学部 経営学科	227	1.66	0.88
法学部 法学科	258	1.80	0.89
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.73	0.90
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.88	0.82
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.55	0.82
地球環境科学部 地理学科	104	1.73	0.86
心理学部 臨床心理学科	154	1.68	0.78
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.48	0.80
全学	1928	1.69	0.87

差の検定(分散分析) $F= 2.056$ $\rho= .010^{**}$
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-6.資格・免許の取得

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.46	1.19
仏教学部 仏教学科	44	1.59	1.17
文学部 哲学科	71	1.32	1.07
文学部 史学科	109	1.94	1.04
文学部 社会学科	110	1.38	1.09
文学部 文学科 日本文学	53	1.49	1.10
文学部 文学科 英米文学	54	1.54	1.11
経済学部 経済学科	282	1.43	1.12
経営学部 経営学科	227	1.70	1.02
法学部 法学科	258	1.72	1.07
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.93	1.12
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.49	0.77
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.51	1.11
地球環境科学部 地理学科	104	1.69	1.06
心理学部 臨床心理学科	154	1.44	1.11
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.37	1.08
全学	1928	1.63	1.10

差の検定(分散分析) $F= 7.699$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-7.就職活動(インターンシップを含む)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.54	1.19
仏教学部 仏教学科	44	1.98	1.00
文学部 哲学科	71	1.72	1.03
文学部 史学科	109	2.03	0.98
文学部 社会学科	110	2.10	0.92
文学部 文学科 日本文学	53	1.75	1.00
文学部 文学科 英米文学	54	2.09	0.98
経済学部 経済学科	282	2.01	0.89
経営学部 経営学科	227	2.01	0.84
法学部 法学科	258	2.17	0.85
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.07	0.90
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.09	0.95
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.87	0.84
地球環境科学部 地理学科	104	2.05	0.98
心理学部 臨床心理学科	154	1.75	1.05
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.14	0.93
全学	1928	2.00	0.94

差の検定(分散分析) $F= 3.131$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-8.課外活動(サークル・部活動)

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.08	1.21
仏教学部 仏教学科	44	1.45	1.25
文学部 哲学科	71	0.96	1.13
文学部 史学科	109	0.84	1.16
文学部 社会学科	110	0.89	1.09
文学部 文学科 日本文学	53	1.08	1.16
文学部 文学科 英米文学	54	1.20	1.23
経済学部 経済学科	282	1.03	1.16
経営学部 経営学科	227	1.09	1.13
法学部 法学科	258	1.28	1.23
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.54	1.25
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.32	1.24
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.13	1.27
地球環境科学部 地理学科	104	1.57	1.24
心理学部 臨床心理学科	154	0.79	1.15
心理学部 対人・社会心理学科	104	0.80	1.14
全学	1928	1.12	1.20

差の検定(分散分析) $F= 5.208$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-9. ボランティア活動への参加

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	0.84	1.19
仏教学部 仏教学科	44	0.95	1.08
文学部 哲学科	71	0.62	0.93
文学部 史学科	109	0.84	1.07
文学部 社会学科	110	0.69	0.96
文学部 文学科 日本文学	53	0.75	1.11
文学部 文学科 英米文学	54	1.00	1.15
経済学部 経済学科	282	0.88	1.09
経営学部 経営学科	227	0.85	1.06
法学部 法学科	258	1.14	1.16
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.48	1.19
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.41	1.16
地球環境科学部 環境システム学科	83	0.64	0.97
地球環境科学部 地理学科	104	1.00	1.10
心理学部 臨床心理学科	154	0.62	0.91
心理学部 対人・社会心理学科	104	0.47	0.91
全学	1928	0.91	1.10

差の検定(分散分析) $F= 8.095$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-10. アルバイト

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.57	1.19
仏教学部 仏教学科	44	2.18	0.87
文学部 哲学科	71	2.10	0.93
文学部 史学科	109	2.16	1.00
文学部 社会学科	110	2.29	0.87
文学部 文学科 日本文学	53	2.25	0.90
文学部 文学科 英米文学	54	2.30	0.84
経済学部 経済学科	282	2.25	0.89
経営学部 経営学科	227	2.29	0.84
法学部 法学科	258	2.12	0.98
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.02	1.05
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.42	0.73
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.10	0.85
地球環境科学部 地理学科	104	2.00	1.05
心理学部 臨床心理学科	154	2.36	0.82
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.49	0.71
全学	1928	2.21	0.92

差の検定(分散分析) $F= 3.878$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-11.人との出会い・交流

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.89	1.02
仏教学部 仏教学科	44	1.82	1.08
文学部 哲学科	71	1.54	1.03
文学部 史学科	109	2.08	0.94
文学部 社会学科	110	1.87	0.91
文学部 文学科 日本文学	53	1.83	0.89
文学部 文学科 英米文学	54	2.07	0.93
経済学部 経済学科	282	1.86	0.94
経営学部 経営学科	227	2.00	0.83
法学部 法学科	258	1.90	0.96
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.07	0.93
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.33	0.81
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.81	0.98
地球環境科学部 地理学科	104	2.13	0.92
心理学部 臨床心理学科	154	2.02	0.92
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.18	0.83
全学	1928	1.97	0.93

差の検定(分散分析) $F= 3.598$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.70	1.08
仏教学部 仏教学科	44	1.57	1.15
文学部 哲学科	71	1.49	1.05
文学部 史学科	109	1.76	0.96
文学部 社会学科	110	1.47	0.92
文学部 文学科 日本文学	53	1.72	1.04
文学部 文学科 英米文学	54	1.91	0.94
経済学部 経済学科	282	1.70	0.99
経営学部 経営学科	227	1.77	0.95
法学部 法学科	258	1.74	0.97
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.73	1.05
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.88	0.96
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.52	0.97
地球環境科学部 地理学科	104	1.72	1.04
心理学部 臨床心理学科	154	1.79	1.03
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.59	1.02
全学	1928	1.70	1.00

差の検定(分散分析) $F= 1.474$ $\rho= .106$ ns
 $df= 15/1912$

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.16	0.87
仏教学部 仏教学科	44	2.25	0.87
文学部 哲学科	71	1.89	0.92
文学部 史学科	109	2.35	0.74
文学部 社会学科	110	2.18	0.89
文学部 文学科 日本文学	53	2.23	0.67
文学部 文学科 英米文学	54	2.35	0.83
経済学部 経済学科	282	2.22	0.86
経営学部 経営学科	227	2.34	0.74
法学部 法学科	258	2.26	0.81
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.18	0.87
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.35	0.83
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.12	0.76
地球環境科学部 地理学科	104	2.21	0.90
心理学部 臨床心理学科	154	2.29	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.43	0.76
全学	1928	2.25	0.82

差の検定(分散分析) $F= 2.078$ $\rho= .009^{**}$
 $df= 15/1912$

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

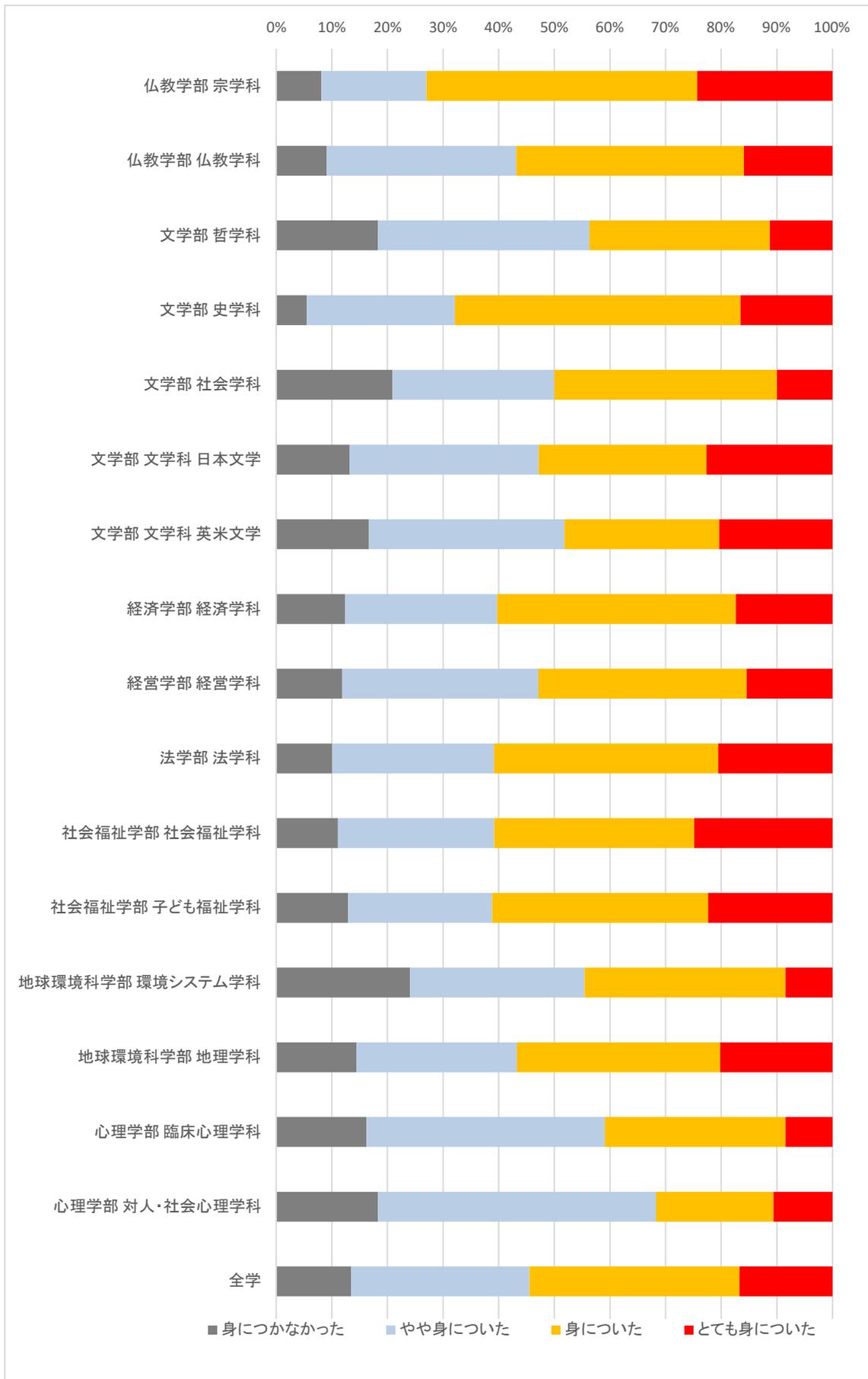
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	7 18.9%	18 48.6%	9 24.3%	73.0%
仏教学部 仏教学科	4 9.1%	15 34.1%	18 40.9%	7 15.9%	56.8%
文学部 哲学科	13 18.3%	27 38.0%	23 32.4%	8 11.3%	43.7%
文学部 史学科	6 5.5%	29 26.6%	56 51.4%	18 16.5%	67.9%
文学部 社会学科	23 20.9%	32 29.1%	44 40.0%	11 10.0%	50.0%
文学部 文学科 日本文学	7 13.2%	18 34.0%	16 30.2%	12 22.6%	52.8%
文学部 文学科 英米文学	9 16.7%	19 35.2%	15 27.8%	11 20.4%	48.1%
経済学部 経済学科	35 12.4%	77 27.3%	121 42.9%	49 17.4%	60.3%
経営学部 経営学科	27 11.9%	80 35.2%	85 37.4%	35 15.4%	52.9%
法学部 法学科	26 10.1%	75 29.1%	104 40.3%	53 20.5%	60.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	17 11.1%	43 28.1%	55 35.9%	38 24.8%	60.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	11 12.9%	22 25.9%	33 38.8%	19 22.4%	61.2%
地球環境科学部 環境システム学科	20 24.1%	26 31.3%	30 36.1%	7 8.4%	44.6%
地球環境科学部 地理学科	15 14.4%	30 28.8%	38 36.5%	21 20.2%	56.7%
心理学部 臨床心理学科	25 16.2%	66 42.9%	50 32.5%	13 8.4%	40.9%
心理学部 対人・社会心理学科	19 18.3%	52 50.0%	22 21.2%	11 10.6%	31.7%
全学	260 13.5%	618 32.1%	728 37.8%	322 16.7%	54.5%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率 $\chi^2=67.187$ ***
 学科差の検定 $df=15$

残差分析
 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 ② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

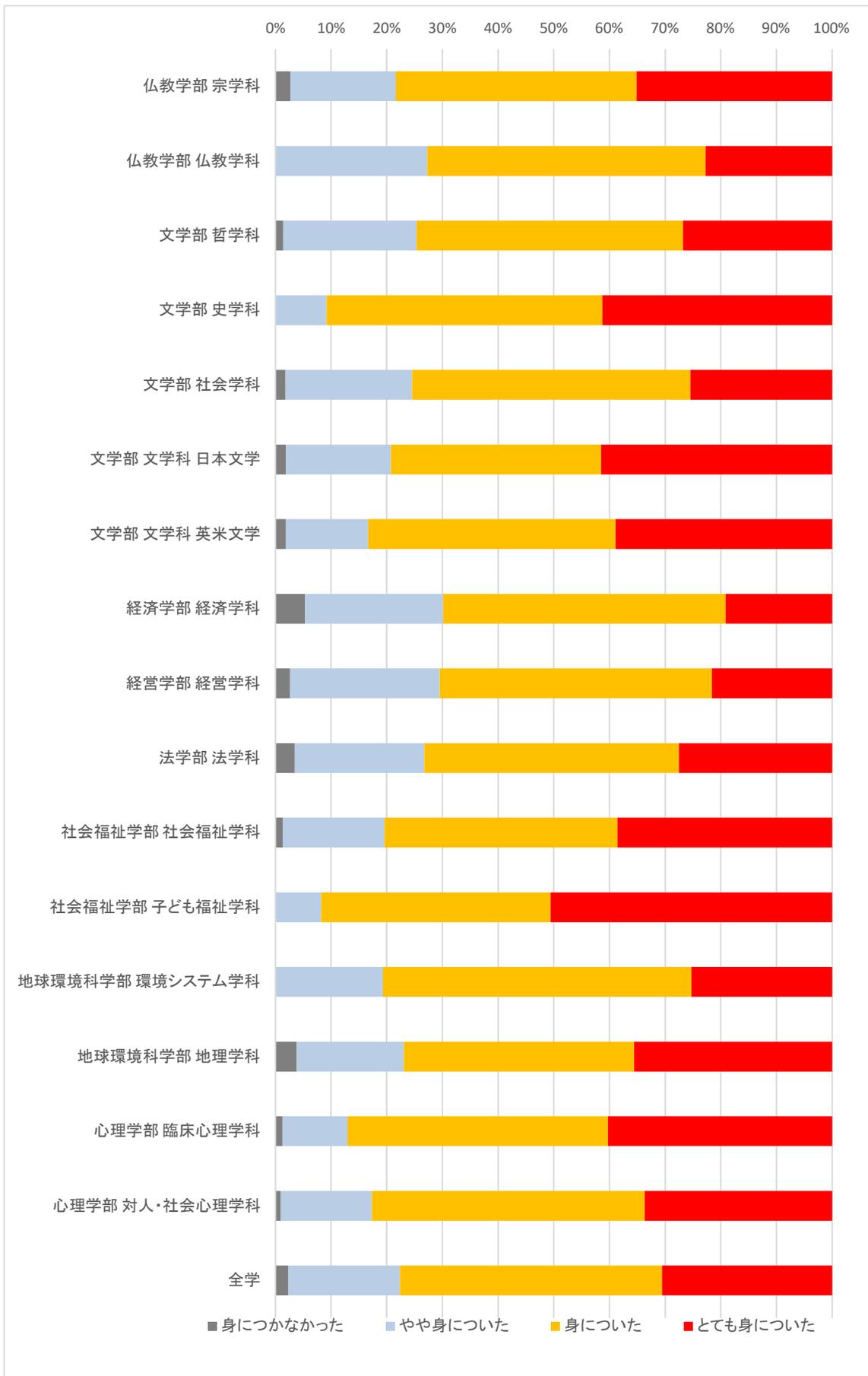
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	1 2.7%	7 18.9%	16 43.2%	13 35.1%	78.4%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	12 27.3%	22 50.0%	10 22.7%	72.7%
文学部 哲学科	1 1.4%	17 23.9%	34 47.9%	19 26.8%	74.6%
文学部 史学科	0 0.0%	10 9.2%	54 49.5%	45 41.3%	90.8%
文学部 社会学科	2 1.8%	25 22.7%	55 50.0%	28 25.5%	75.5%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	10 18.9%	20 37.7%	22 41.5%	79.2%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	8 14.8%	24 44.4%	21 38.9%	83.3%
経済学部 経済学科	15 5.3%	70 24.8%	143 50.7%	54 19.1%	69.9%
経営学部 経営学科	6 2.6%	61 26.9%	111 48.9%	49 21.6%	70.5%
法学部 法学科	9 3.5%	60 23.3%	118 45.7%	71 27.5%	73.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	28 18.3%	64 41.8%	59 38.6%	80.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	7 8.2%	35 41.2%	43 50.6%	91.8%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	16 19.3%	46 55.4%	21 25.3%	80.7%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	20 19.2%	43 41.3%	37 35.6%	76.9%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	18 11.7%	72 46.8%	62 40.3%	87.0%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	17 16.3%	51 49.0%	35 33.7%	82.7%
全学	45 2.3%	386 20.0%	908 47.1%	589 30.5%	77.6%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率 $\chi^2=52.935$ ***
学科差の検定 $df=15$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能



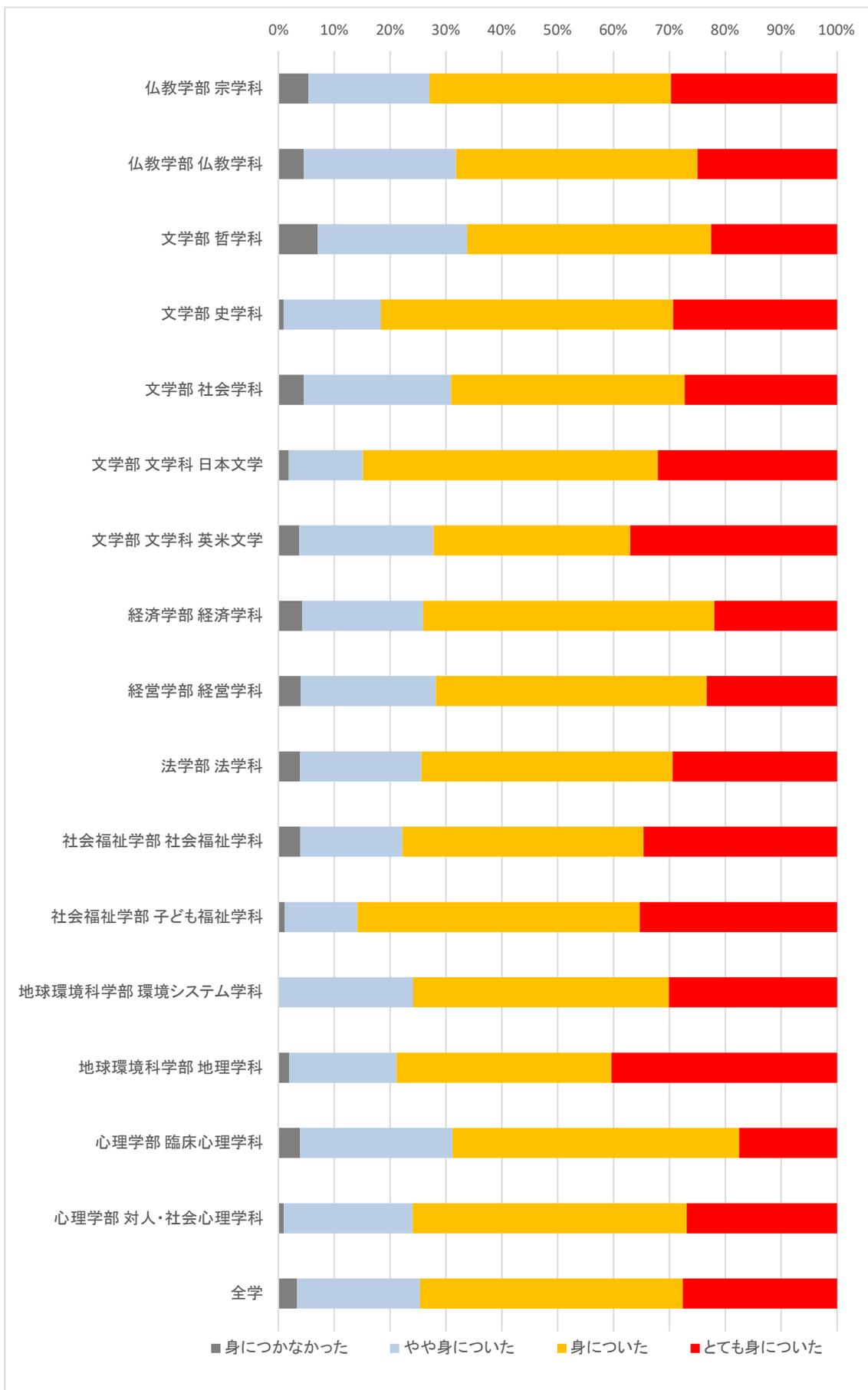
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.4%	8 21.6%	16 43.2%	11 29.7%	73.0%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	12 27.3%	19 43.2%	11 25.0%	68.2%
文学部 哲学科	5 7.0%	19 26.8%	31 43.7%	16 22.5%	66.2%
文学部 史学科	1 0.9%	19 17.4%	57 52.3%	32 29.4%	81.7%
文学部 社会学科	5 4.5%	29 26.4%	46 41.8%	30 27.3%	69.1%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	7 13.2%	28 52.8%	17 32.1%	84.9%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	13 24.1%	19 35.2%	20 37.0%	72.2%
経済学部 経済学科	12 4.3%	61 21.6%	147 52.1%	62 22.0%	74.1%
経営学部 経営学科	9 4.0%	55 24.2%	110 48.5%	53 23.3%	71.8%
法学部 法学科	10 3.9%	56 21.7%	116 45.0%	76 29.5%	74.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 3.9%	28 18.3%	66 43.1%	53 34.6%	77.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	11 12.9%	43 50.6%	30 35.3%	85.9%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	20 24.1%	38 45.8%	25 30.1%	75.9%
地球環境科学部 地理学科	2 1.9%	20 19.2%	40 38.5%	42 40.4%	78.8%
心理学部 臨床心理学科	6 3.9%	42 27.3%	79 51.3%	27 17.5%	68.8%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	24 23.1%	51 49.0%	28 26.9%	76.0%
全学	65 3.4%	424 22.0%	906 47.0%	533 27.6%	74.6%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=22.799$ ns
 $df=15$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

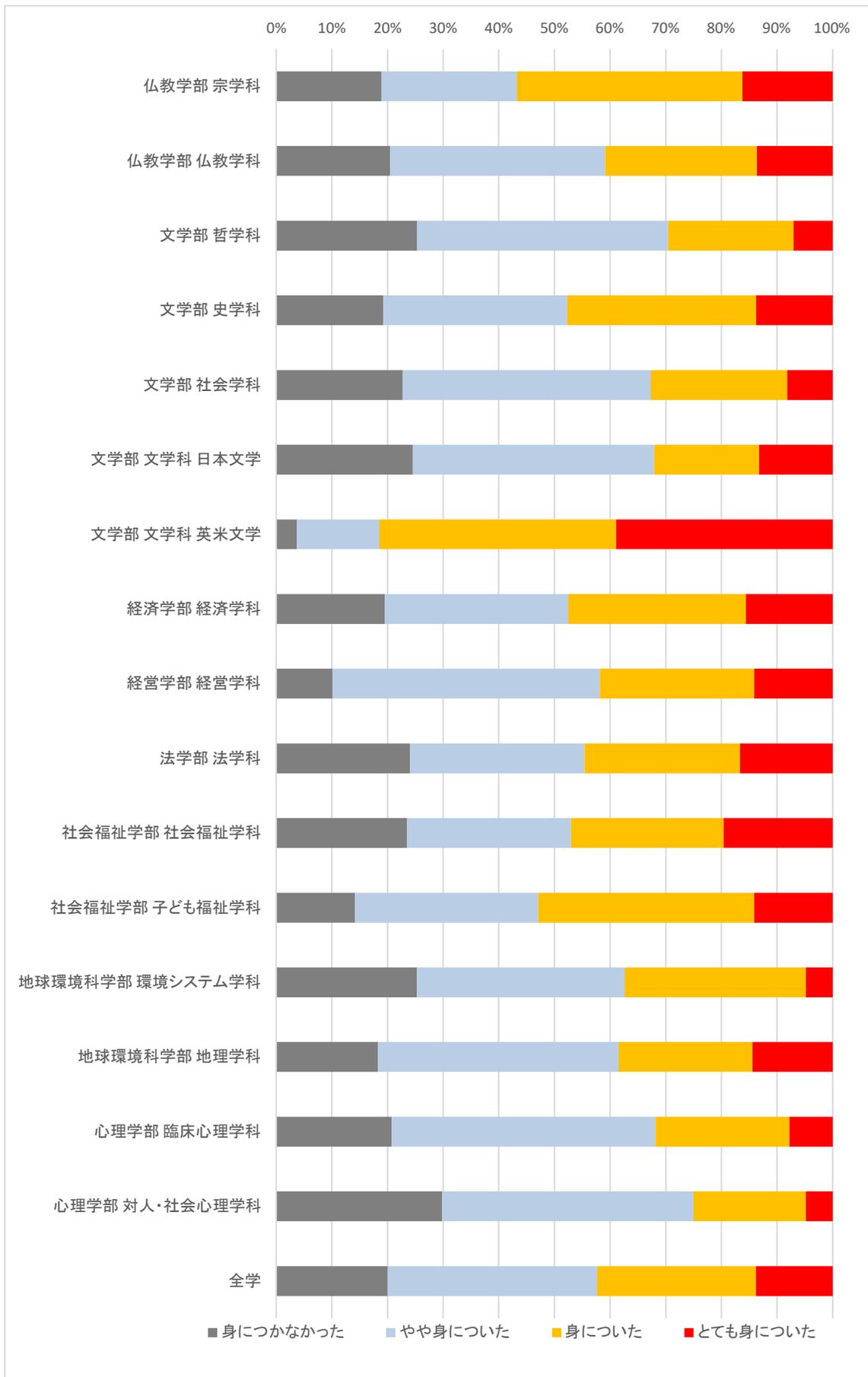
IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	身につかなか った	やや身につ いた	身についた	とても身に ついた	達成率
仏教学部 宗学科	7 18.9%	9 24.3%	15 40.5%	6 16.2%	56.8%
仏教学部 仏教学科	9 20.5%	17 38.6%	12 27.3%	6 13.6%	40.9%
文学部 哲学科	18 25.4%	32 45.1%	16 22.5%	5 7.0%	29.6%
文学部 史学科	21 19.3%	36 33.0%	37 33.9%	15 13.8%	47.7%
文学部 社会学科	25 22.7%	49 44.5%	27 24.5%	9 8.2%	32.7%
文学部 文学科 日本文学	13 24.5%	23 43.4%	10 18.9%	7 13.2%	32.1%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	8 14.8%	23 42.6%	21 38.9%	81.5%
経済学部 経済学科	55 19.5%	93 33.0%	90 31.9%	44 15.6%	47.5%
経営学部 経営学科	23 10.1%	109 48.0%	63 27.8%	32 14.1%	41.9%
法学部 法学科	62 24.0%	81 31.4%	72 27.9%	43 16.7%	44.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	36 23.5%	45 29.4%	42 27.5%	30 19.6%	47.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	12 14.1%	28 32.9%	33 38.8%	12 14.1%	52.9%
地球環境科学部 環境システム学科	21 25.3%	31 37.3%	27 32.5%	4 4.8%	37.3%
地球環境科学部 地理学科	19 18.3%	45 43.3%	25 24.0%	15 14.4%	38.5%
心理学部 臨床心理学科	32 20.8%	73 47.4%	37 24.0%	12 7.8%	31.8%
心理学部 対人・社会心理学科	31 29.8%	47 45.2%	21 20.2%	5 4.8%	25.0%
全学	386 20.0%	726 37.7%	550 28.5%	266 13.8%	42.3%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率 $\chi^2=79.79$ ***
学科差の検定 $df=15$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-④.外国語能力と国際感覚



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

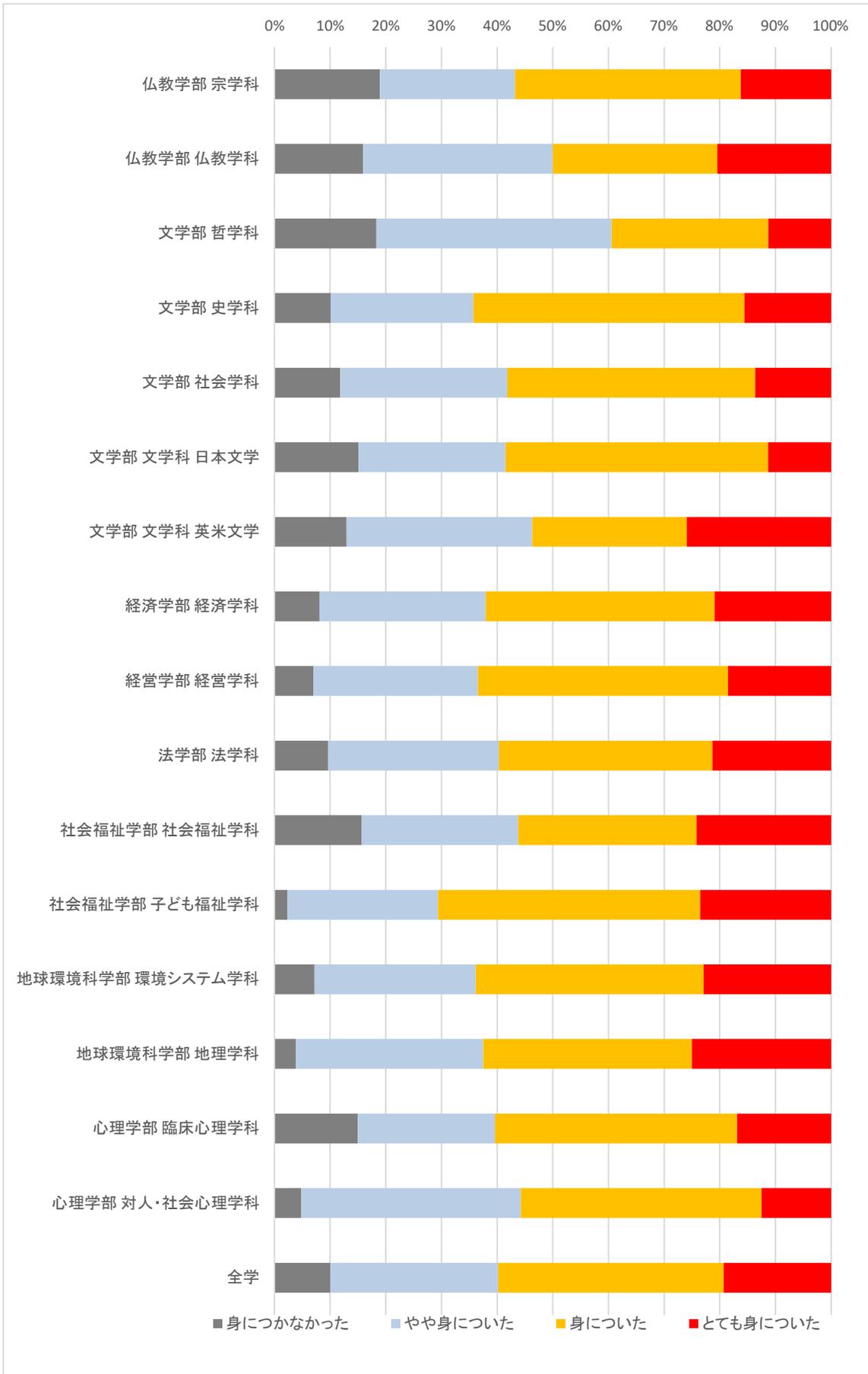
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	7 18.9%	9 24.3%	15 40.5%	6 16.2%	56.8%
仏教学部 仏教学科	7 15.9%	15 34.1%	13 29.5%	9 20.5%	50.0%
文学部 哲学科	13 18.3%	30 42.3%	20 28.2%	8 11.3%	39.4%
文学部 史学科	11 10.1%	28 25.7%	53 48.6%	17 15.6%	64.2%
文学部 社会学科	13 11.8%	33 30.0%	49 44.5%	15 13.6%	58.2%
文学部 文学科 日本文学	8 15.1%	14 26.4%	25 47.2%	6 11.3%	58.5%
文学部 文学科 英米文学	7 13.0%	18 33.3%	15 27.8%	14 25.9%	53.7%
経済学部 経済学科	23 8.2%	84 29.8%	116 41.1%	59 20.9%	62.1%
経営学部 経営学科	16 7.0%	67 29.5%	102 44.9%	42 18.5%	63.4%
法学部 法学科	25 9.7%	79 30.6%	99 38.4%	55 21.3%	59.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	24 15.7%	43 28.1%	49 32.0%	37 24.2%	56.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.4%	23 27.1%	40 47.1%	20 23.5%	70.6%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.2%	24 28.9%	34 41.0%	19 22.9%	63.9%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	35 33.7%	39 37.5%	26 25.0%	62.5%
心理学部 臨床心理学科	23 14.9%	38 24.7%	67 43.5%	26 16.9%	60.4%
心理学部 対人・社会心理学科	5 4.8%	41 39.4%	45 43.3%	13 12.5%	55.8%
全学	194 10.1%	581 30.1%	781 40.5%	372 19.3%	59.8%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=24.417$ ns
 $df=15$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

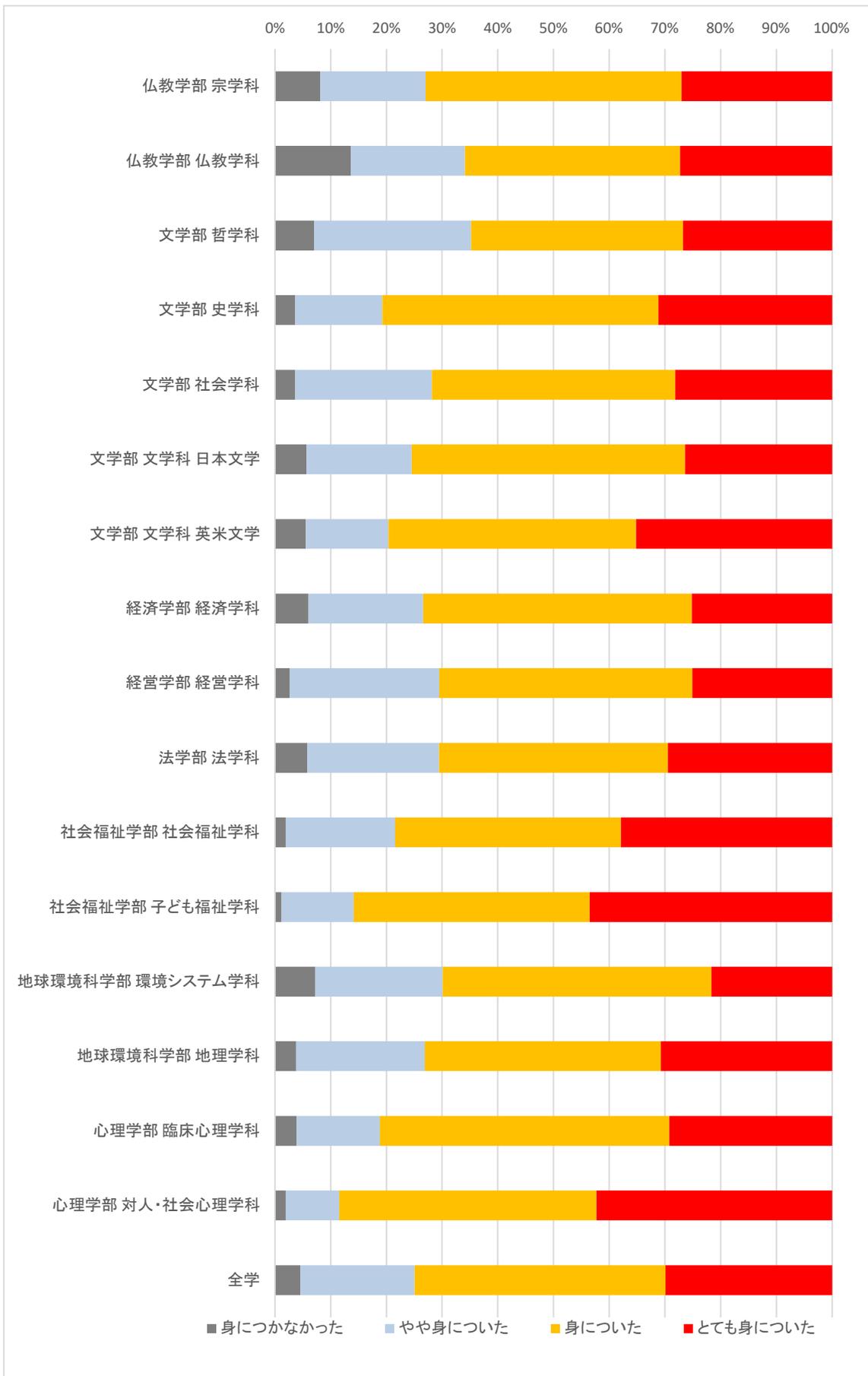
IV-⑥. 自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	7 18.9%	17 45.9%	10 27.0%	73.0%
仏教学部 仏教学科	6 13.6%	9 20.5%	17 38.6%	12 27.3%	65.9%
文学部 哲学科	5 7.0%	20 28.2%	27 38.0%	19 26.8%	64.8%
文学部 史学科	4 3.7%	17 15.6%	54 49.5%	34 31.2%	80.7%
文学部 社会学科	4 3.6%	27 24.5%	48 43.6%	31 28.2%	71.8%
文学部 文学科 日本文学	3 5.7%	10 18.9%	26 49.1%	14 26.4%	75.5%
文学部 文学科 英米文学	3 5.6%	8 14.8%	24 44.4%	19 35.2%	79.6%
経済学部 経済学科	17 6.0%	58 20.6%	136 48.2%	71 25.2%	73.4%
経営学部 経営学科	6 2.6%	61 26.9%	103 45.4%	57 25.1%	70.5%
法学部 法学科	15 5.8%	61 23.6%	106 41.1%	76 29.5%	70.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 2.0%	30 19.6%	62 40.5%	58 37.9%	78.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.2%	11 12.9%	36 42.4%	37 43.5%	85.9%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.2%	19 22.9%	40 48.2%	18 21.7%	69.9%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	24 23.1%	44 42.3%	32 30.8%	73.1%
心理学部 臨床心理学科	6 3.9%	23 14.9%	80 51.9%	45 29.2%	81.2%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.9%	10 9.6%	48 46.2%	44 42.3%	88.5%
全学	88 4.6%	395 20.5%	868 45.0%	577 29.9%	74.9%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=35.503$ $df=15$ **

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑥ 自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

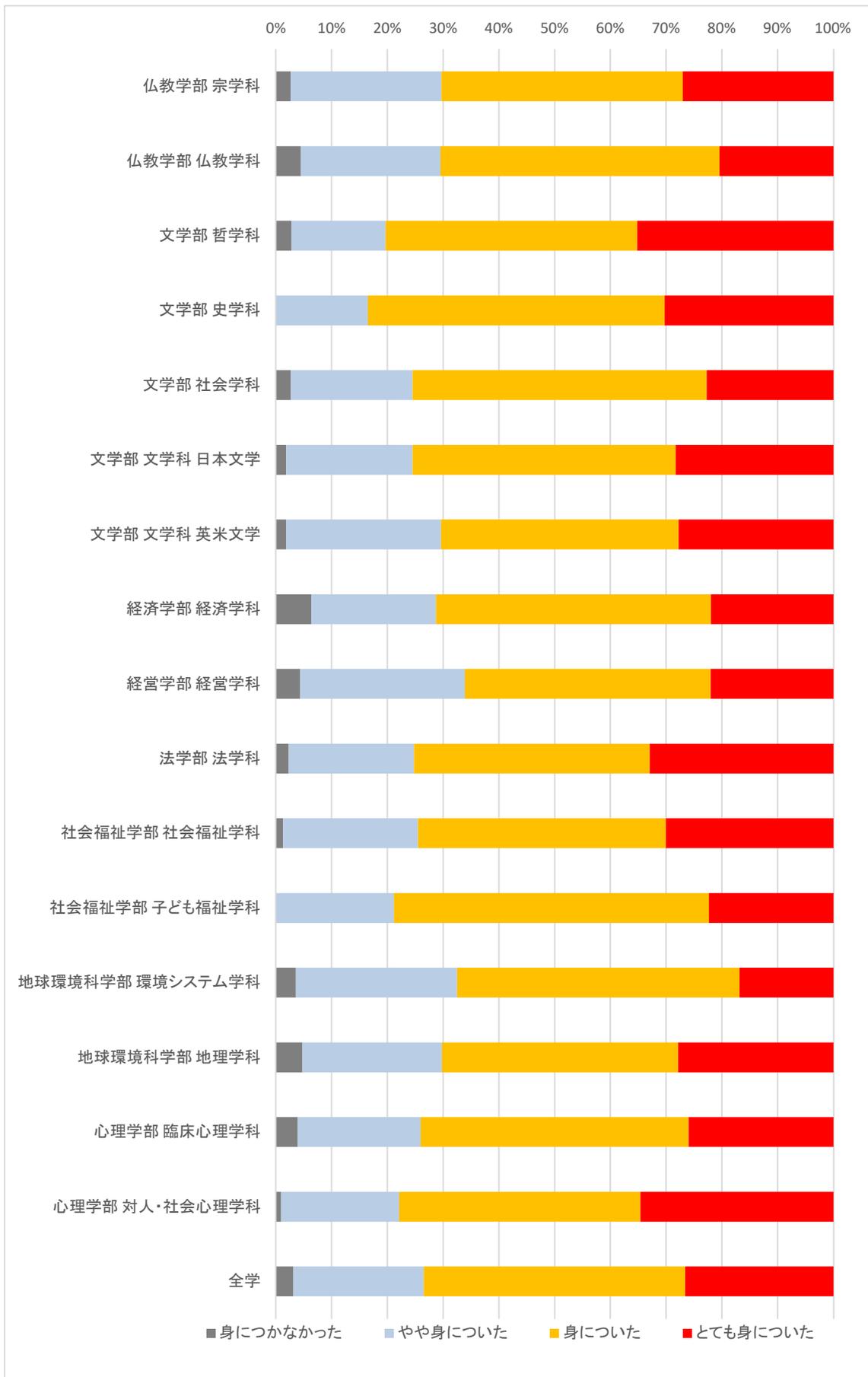
IV-⑦.論理的で批判的な思考力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	1 2.7%	10 27.0%	16 43.2%	10 27.0%	70.3%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	11 25.0%	22 50.0%	9 20.5%	70.5%
文学部 哲学科	2 2.8%	12 16.9%	32 45.1%	25 35.2%	80.3%
文学部 史学科	0 0.0%	18 16.5%	58 53.2%	33 30.3%	83.5%
文学部 社会学科	3 2.7%	24 21.8%	58 52.7%	25 22.7%	75.5%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	12 22.6%	25 47.2%	15 28.3%	75.5%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	15 27.8%	23 42.6%	15 27.8%	70.4%
経済学部 経済学科	18 6.4%	63 22.3%	139 49.3%	62 22.0%	71.3%
経営学部 経営学科	10 4.4%	67 29.5%	100 44.1%	50 22.0%	66.1%
法学部 法学科	6 2.3%	58 22.5%	109 42.2%	85 32.9%	75.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	37 24.2%	68 44.4%	46 30.1%	74.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	18 21.2%	48 56.5%	19 22.4%	78.8%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.6%	24 28.9%	42 50.6%	14 16.9%	67.5%
地球環境科学部 地理学科	5 4.8%	26 25.0%	44 42.3%	29 27.9%	70.2%
心理学部 臨床心理学科	6 3.9%	34 22.1%	74 48.1%	40 26.0%	74.0%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	22 21.2%	45 43.3%	36 34.6%	77.9%
全学	61 3.2%	451 23.4%	903 46.8%	513 26.6%	73.4%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=20.24$ $df=15$ ns

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑦.論理的で批判的な思考力



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

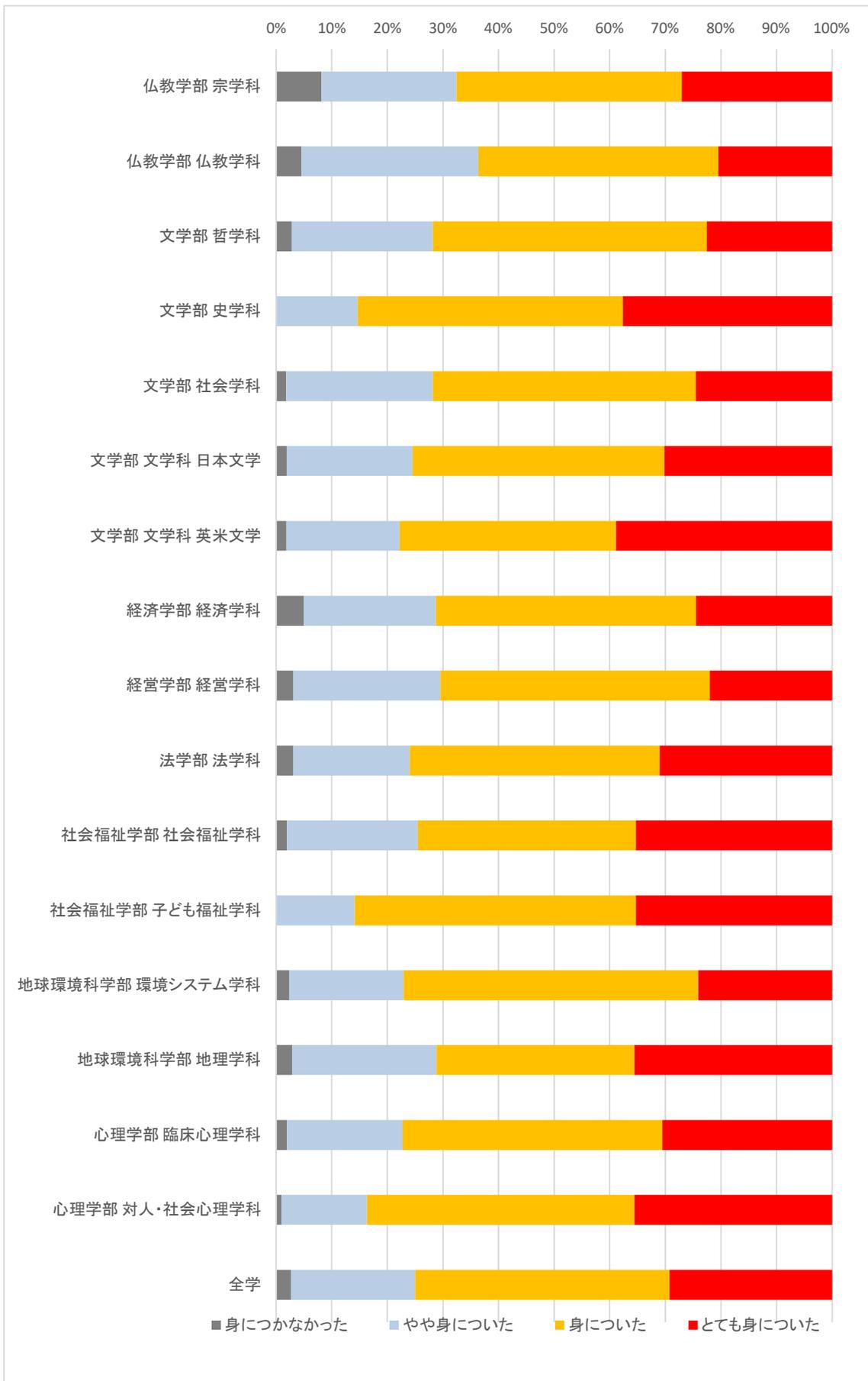
IV-⑧. 課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	9 24.3%	15 40.5%	10 27.0%	67.6%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	14 31.8%	19 43.2%	9 20.5%	63.6%
文学部 哲学科	2 2.8%	18 25.4%	35 49.3%	16 22.5%	71.8%
文学部 史学科	0 0.0%	16 14.7%	52 47.7%	41 37.6%	85.3%
文学部 社会学科	2 1.8%	29 26.4%	52 47.3%	27 24.5%	71.8%
文学部 文学科 日本文学	1 1.9%	12 22.6%	24 45.3%	16 30.2%	75.5%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	11 20.4%	21 38.9%	21 38.9%	77.8%
経済学部 経済学科	14 5.0%	67 23.8%	132 46.8%	69 24.5%	71.3%
経営学部 経営学科	7 3.1%	60 26.4%	110 48.5%	50 22.0%	70.5%
法学部 法学科	8 3.1%	54 20.9%	116 45.0%	80 31.0%	76.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 2.0%	36 23.5%	60 39.2%	54 35.3%	74.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	12 14.1%	43 50.6%	30 35.3%	85.9%
地球環境科学部 環境システム学科	2 2.4%	17 20.5%	44 53.0%	20 24.1%	77.1%
地球環境科学部 地理学科	3 2.9%	27 26.0%	37 35.6%	37 35.6%	71.2%
心理学部 臨床心理学科	3 1.9%	32 20.8%	72 46.8%	47 30.5%	77.3%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	16 15.4%	50 48.1%	37 35.6%	83.7%
全学	52 2.7%	430 22.3%	882 45.7%	564 29.3%	75.0%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率 $\chi^2=27.182$ *
 学科差の検定 $df=15$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑧ 課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

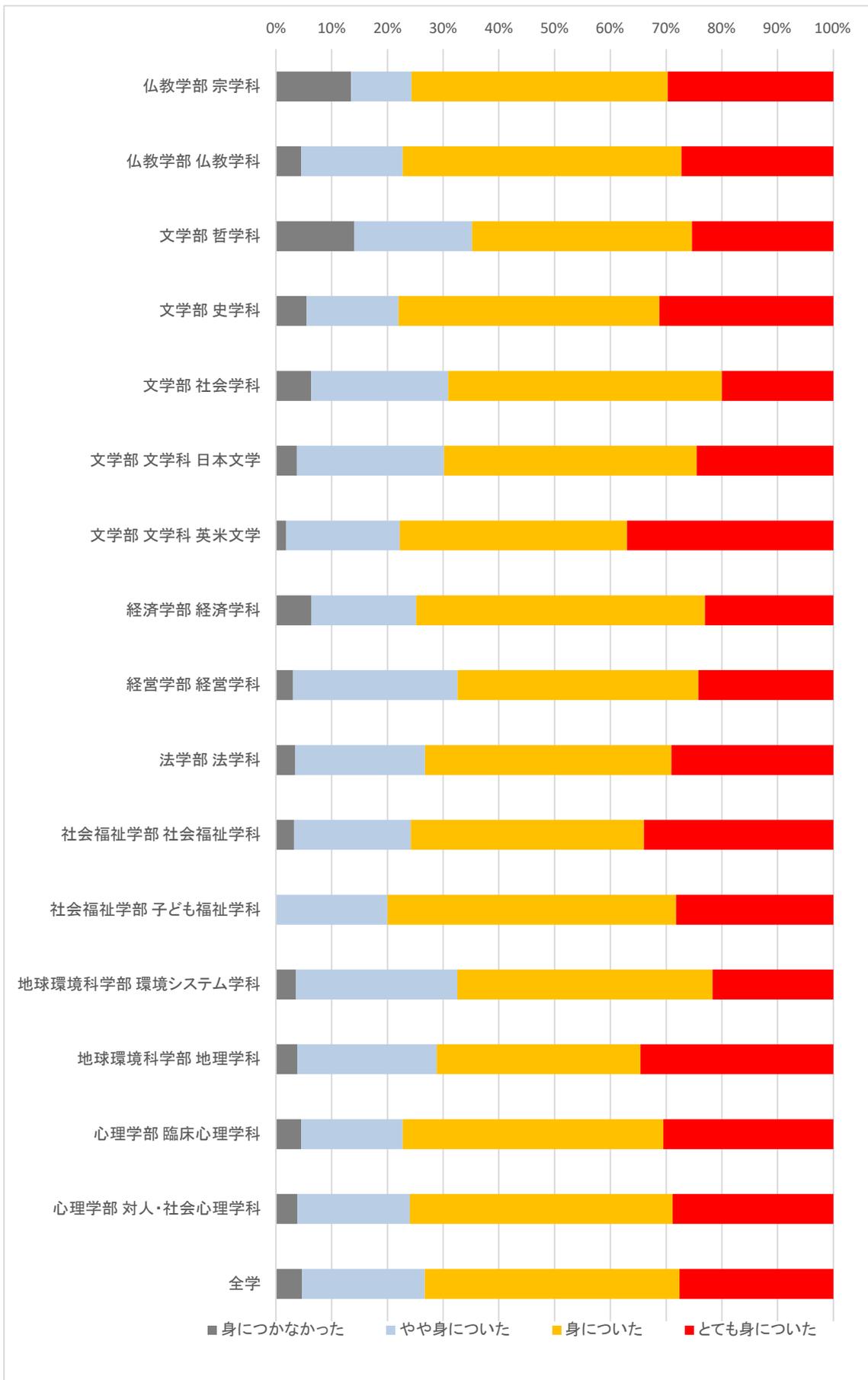
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	5 13.5%	4 10.8%	17 45.9%	11 29.7%	75.7%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	8 18.2%	22 50.0%	12 27.3%	77.3%
文学部 哲学科	10 14.1%	15 21.1%	28 39.4%	18 25.4%	64.8%
文学部 史学科	6 5.5%	18 16.5%	51 46.8%	34 31.2%	78.0%
文学部 社会学科	7 6.4%	27 24.5%	54 49.1%	22 20.0%	69.1%
文学部 文学科 日本文学	2 3.8%	14 26.4%	24 45.3%	13 24.5%	69.8%
文学部 文学科 英米文学	1 1.9%	11 20.4%	22 40.7%	20 37.0%	77.8%
経済学部 経済学科	18 6.4%	53 18.8%	146 51.8%	65 23.0%	74.8%
経営学部 経営学科	7 3.1%	67 29.5%	98 43.2%	55 24.2%	67.4%
法学部 法学科	9 3.5%	60 23.3%	114 44.2%	75 29.1%	73.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 3.3%	32 20.9%	64 41.8%	52 34.0%	75.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	17 20.0%	44 51.8%	24 28.2%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.6%	24 28.9%	38 45.8%	18 21.7%	67.5%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	26 25.0%	38 36.5%	36 34.6%	71.2%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	28 18.2%	72 46.8%	47 30.5%	77.3%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.8%	21 20.2%	49 47.1%	30 28.8%	76.0%
全学	90 4.7%	425 22.0%	881 45.7%	532 27.6%	73.3%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=16.304$ $df=15$ ns

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力



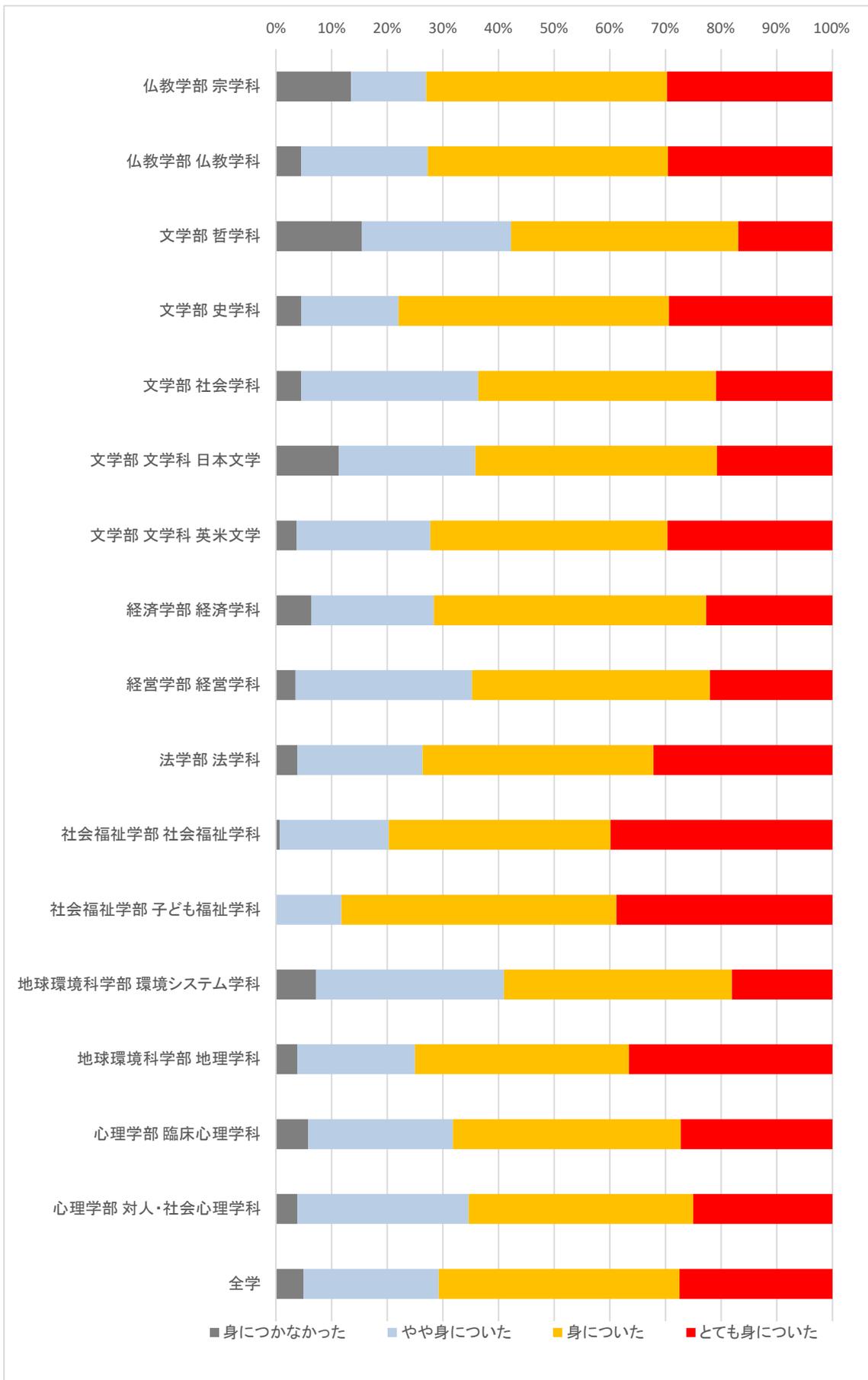
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	5 13.5%	5 13.5%	16 43.2%	11 29.7%	73.0%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	10 22.7%	19 43.2%	13 29.5%	72.7%
文学部 哲学科	11 15.5%	19 26.8%	29 40.8%	12 16.9%	57.7%
文学部 史学科	5 4.6%	19 17.4%	53 48.6%	32 29.4%	78.0%
文学部 社会学科	5 4.5%	35 31.8%	47 42.7%	23 20.9%	63.6%
文学部 文学科 日本文学	6 11.3%	13 24.5%	23 43.4%	11 20.8%	64.2%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	13 24.1%	23 42.6%	16 29.6%	72.2%
経済学部 経済学科	18 6.4%	62 22.0%	138 48.9%	64 22.7%	71.6%
経営学部 経営学科	8 3.5%	72 31.7%	97 42.7%	50 22.0%	64.8%
法学部 法学科	10 3.9%	58 22.5%	107 41.5%	83 32.2%	73.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	30 19.6%	61 39.9%	61 39.9%	79.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	10 11.8%	42 49.4%	33 38.8%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.2%	28 33.7%	34 41.0%	15 18.1%	59.0%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	22 21.2%	40 38.5%	38 36.5%	75.0%
心理学部 臨床心理学科	9 5.8%	40 26.0%	63 40.9%	42 27.3%	68.2%
心理学部 対人・社会心理学科	4 3.8%	32 30.8%	42 40.4%	26 25.0%	65.4%
全学	96 5.0%	468 24.3%	834 43.3%	530 27.5%	70.7%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率 $\chi^2=44.554$ ***
学科差の検定 $df=15$

残差分析 手 達成率が期待値より統計的に有意に高い
手 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感



所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？

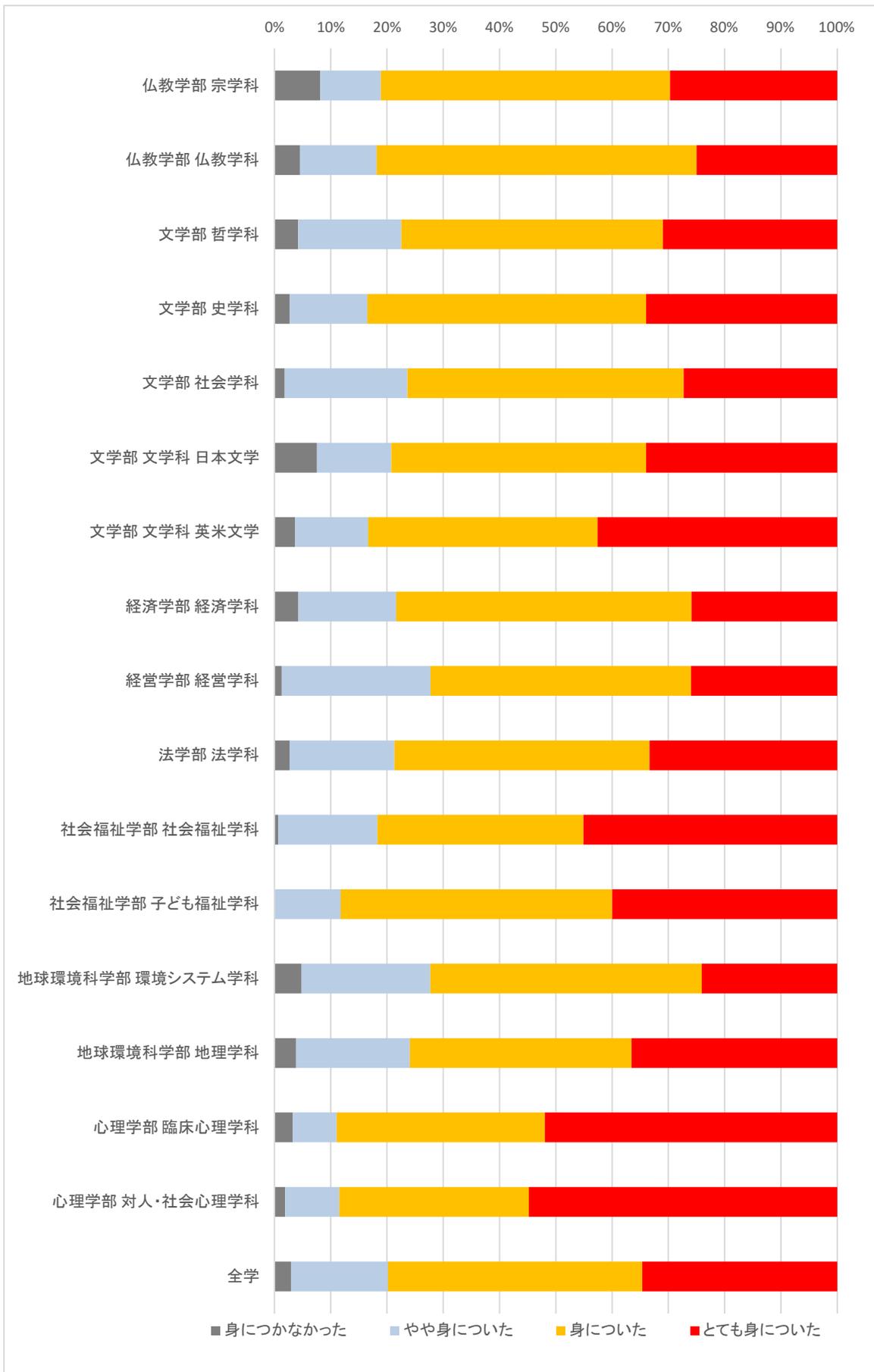
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 8.1%	4 10.8%	19 51.4%	11 29.7%	81.1%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	6 13.6%	25 56.8%	11 25.0%	81.8%
文学部 哲学科	3 4.2%	13 18.3%	33 46.5%	22 31.0%	77.5%
文学部 史学科	3 2.8%	15 13.8%	54 49.5%	37 33.9%	83.5%
文学部 社会学科	2 1.8%	24 21.8%	54 49.1%	30 27.3%	76.4%
文学部 文学科 日本文学	4 7.5%	7 13.2%	24 45.3%	18 34.0%	79.2%
文学部 文学科 英米文学	2 3.7%	7 13.0%	22 40.7%	23 42.6%	83.3%
経済学部 経済学科	12 4.3%	49 17.4%	148 52.5%	73 25.9%	78.4%
経営学部 経営学科	3 1.3%	60 26.4%	105 46.3%	59 26.0%	72.2%
法学部 法学科	7 2.7%	48 18.6%	117 45.3%	86 33.3%	78.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	27 17.6%	56 36.6%	69 45.1%	81.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	10 11.8%	41 48.2%	34 40.0%	88.2%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.8%	19 22.9%	40 48.2%	20 24.1%	72.3%
地球環境科学部 地理学科	4 3.8%	21 20.2%	41 39.4%	38 36.5%	76.0%
心理学部 臨床心理学科	5 3.2%	12 7.8%	57 37.0%	80 51.9%	89.0%
心理学部 対人・社会心理学科	2 1.9%	10 9.6%	35 33.7%	57 54.8%	88.5%
全学	57 3.0%	332 17.2%	871 45.2%	668 34.6%	79.8%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=31.969$ $df=15$ **

残差分析
 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑪. 多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度



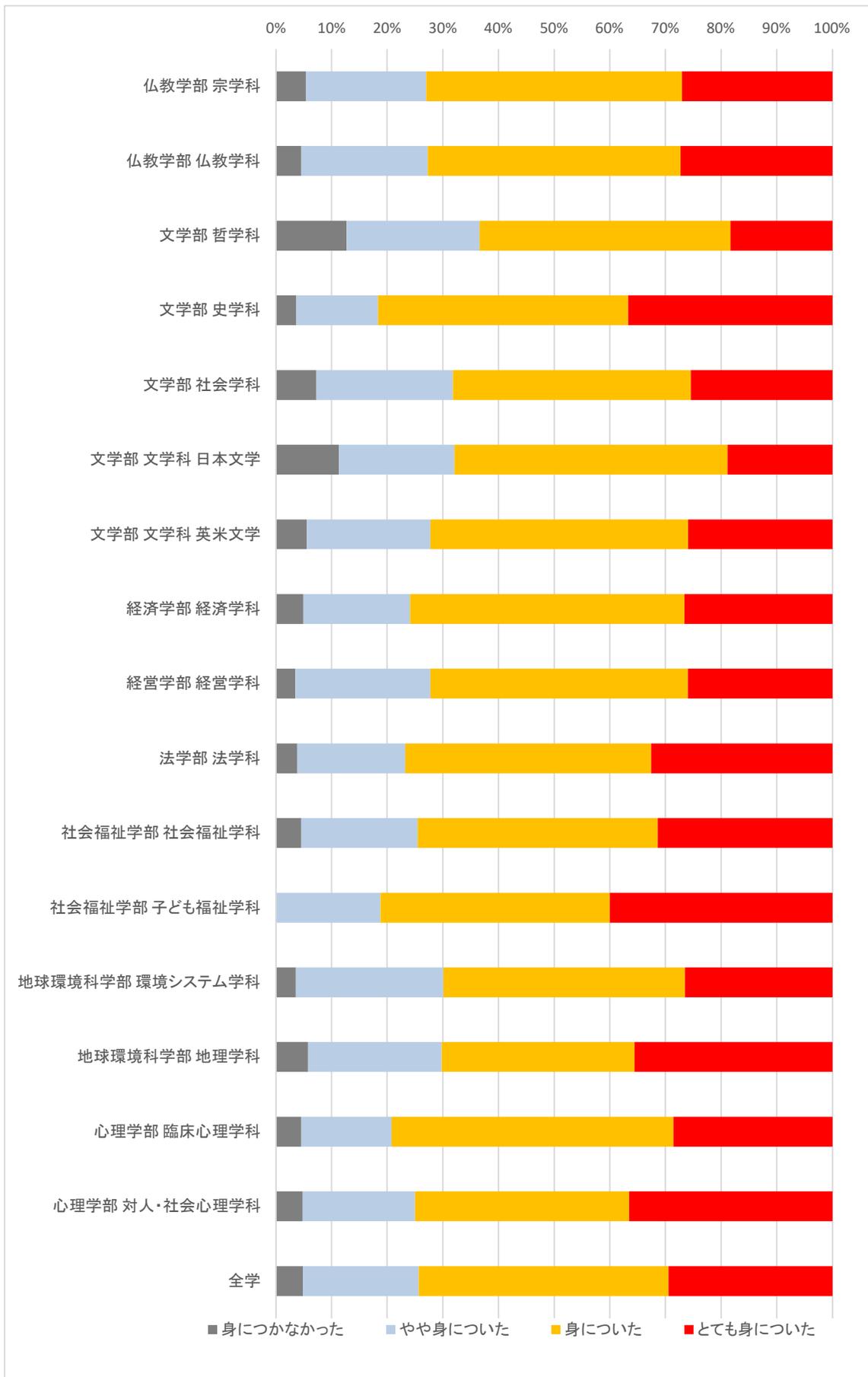
所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	2 5.4%	8 21.6%	17 45.9%	10 27.0%	73.0%
仏教学部 仏教学科	2 4.5%	10 22.7%	20 45.5%	12 27.3%	72.7%
文学部 哲学科	9 12.7%	17 23.9%	32 45.1%	13 18.3%	63.4%
文学部 史学科	4 3.7%	16 14.7%	49 45.0%	40 36.7%	81.7%
文学部 社会学科	8 7.3%	27 24.5%	47 42.7%	28 25.5%	68.2%
文学部 文学科 日本文学	6 11.3%	11 20.8%	26 49.1%	10 18.9%	67.9%
文学部 文学科 英米文学	3 5.6%	12 22.2%	25 46.3%	14 25.9%	72.2%
経済学部 経済学科	14 5.0%	54 19.1%	139 49.3%	75 26.6%	75.9%
経営学部 経営学科	8 3.5%	55 24.2%	105 46.3%	59 26.0%	72.2%
法学部 法学科	10 3.9%	50 19.4%	114 44.2%	84 32.6%	76.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.6%	32 20.9%	66 43.1%	48 31.4%	74.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	16 18.8%	35 41.2%	34 40.0%	81.2%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.6%	22 26.5%	36 43.4%	22 26.5%	69.9%
地球環境科学部 地理学科	6 5.8%	25 24.0%	36 34.6%	37 35.6%	70.2%
心理学部 臨床心理学科	7 4.5%	25 16.2%	78 50.6%	44 28.6%	79.2%
心理学部 対人・社会心理学科	5 4.8%	21 20.2%	40 38.5%	38 36.5%	75.0%
全学	94 4.9%	401 20.8%	865 44.9%	568 29.5%	74.3%

達成率：【身についた+とても身についた】の比率
学科差の検定 $\chi^2=18.564$ $df=15$ ns

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
 - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

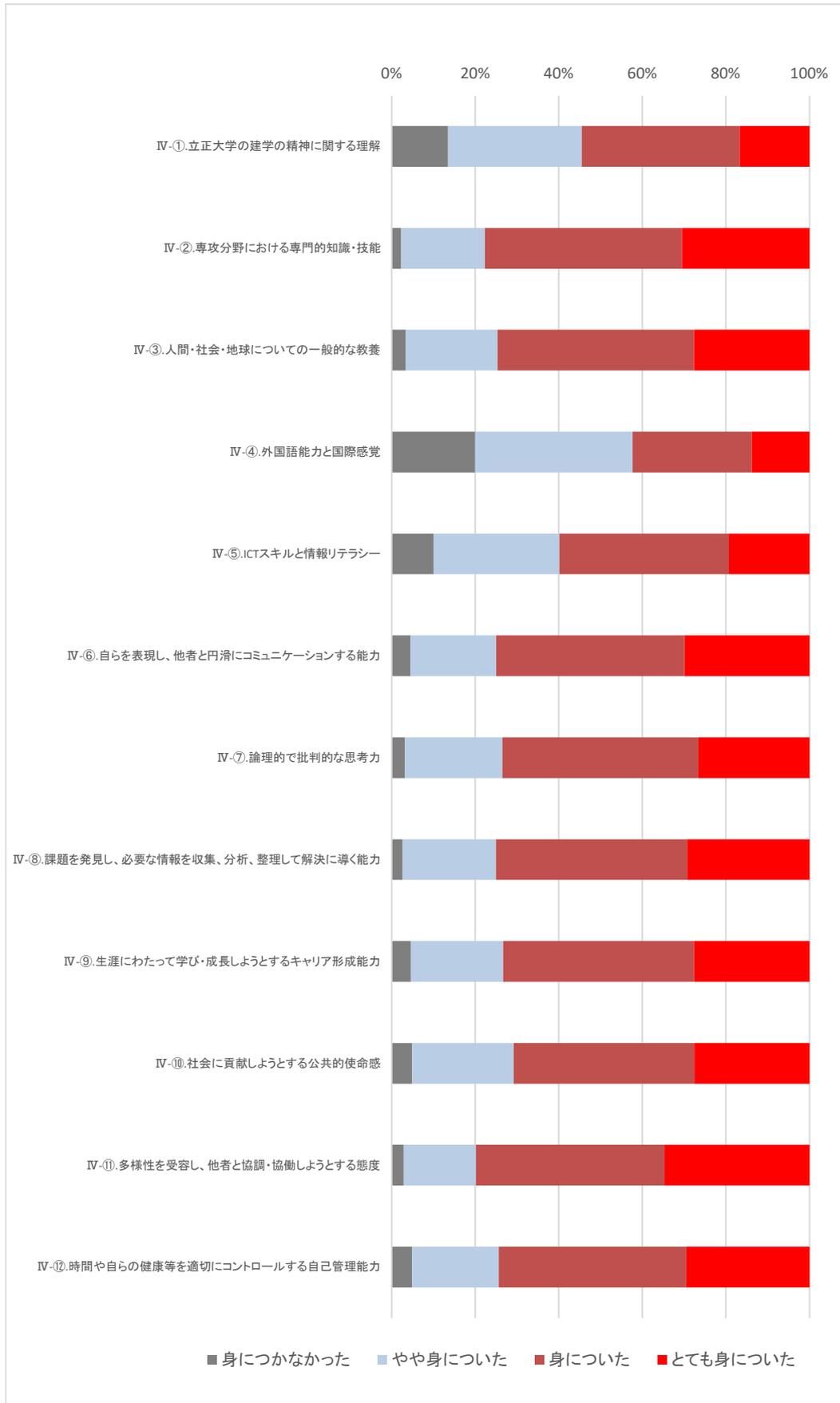


4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか

項目	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	260 13.5%	618 32.1%	728 37.8%	322 16.7%	54.5%
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	45 2.3%	386 20.0%	908 47.1%	589 30.5%	77.6%
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	65 3.4%	424 22.0%	906 47.0%	533 27.6%	74.6%
IV-④.外国語能力と国際感覚	386 20.0%	726 37.7%	550 28.5%	266 13.8%	42.3%
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	194 10.1%	581 30.1%	781 40.5%	372 19.3%	59.8%
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	88 4.6%	395 20.5%	868 45.0%	577 29.9%	74.9%
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	61 3.2%	451 23.4%	903 46.8%	513 26.6%	73.4%
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	52 2.7%	430 22.3%	882 45.7%	564 29.3%	75.0%
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	90 4.7%	425 22.0%	881 45.7%	532 27.6%	73.3%
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	96 5.0%	468 24.3%	834 43.3%	530 27.5%	70.7%
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	57 3.0%	332 17.2%	871 45.2%	668 34.6%	79.8%
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	94 4.9%	401 20.8%	865 44.9%	568 29.5%	74.3%

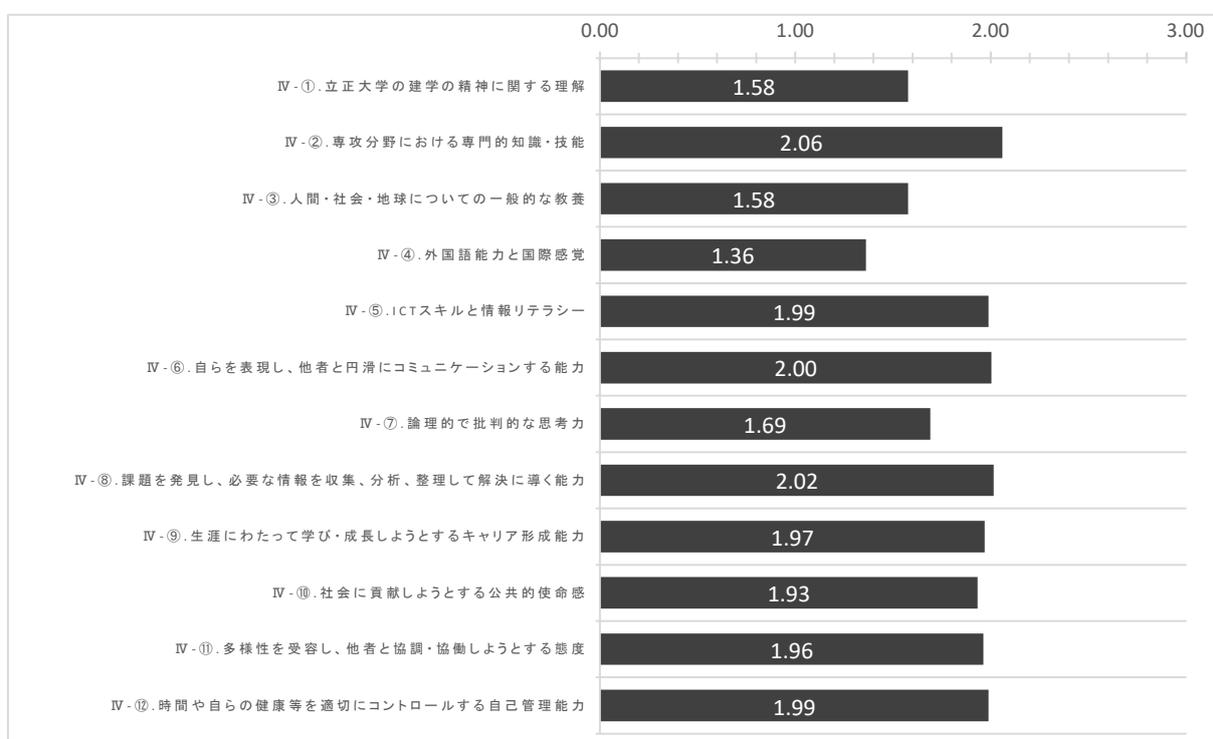
達成率:【身についた+とても身についた】の比率

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	1928	1.58	0.92
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	1928	2.06	0.77
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	1928	1.58	0.92
IV-④.外国語能力と国際感覚	1928	1.36	0.95
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	1928	1.99	0.79
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	1928	2.00	0.83
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	1928	1.69	0.90
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	1928	2.02	0.79
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	1928	1.97	0.79
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	1928	1.93	0.84
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	1928	1.96	0.83
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	1928	1.99	0.84



立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.89	0.88
仏教学部 仏教学科	44	1.64	0.87
文学部 哲学科	71	1.37	0.91
文学部 史学科	109	1.79	0.78
文学部 社会学科	110	1.39	0.93
文学部 文学科 日本文学	53	1.62	0.99
文学部 文学科 英米文学	54	1.52	1.00
経済学部 経済学科	282	1.65	0.91
経営学部 経営学科	227	1.56	0.89
法学部 法学科	258	1.71	0.91
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.75	0.96
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.71	0.96
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.29	0.93
地球環境科学部 地理学科	104	1.63	0.97
心理学部 臨床心理学科	154	1.33	0.85
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.24	0.88
全学	1928	1.58	0.92

差の検定(分散分析) $F= 4.551$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.11	0.81
仏教学部 仏教学科	44	1.95	0.71
文学部 哲学科	71	2.00	0.76
文学部 史学科	109	2.32	0.64
文学部 社会学科	110	1.99	0.75
文学部 文学科 日本文学	53	2.19	0.81
文学部 文学科 英米文学	54	2.20	0.76
経済学部 経済学科	282	1.84	0.79
経営学部 経営学科	227	1.89	0.76
法学部 法学科	258	1.97	0.81
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.18	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.42	0.64
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.06	0.67
地球環境科学部 地理学科	104	2.09	0.84
心理学部 臨床心理学科	154	2.26	0.71
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.15	0.72
全学	1928	2.06	0.77

差の検定(分散分析) $F= 6.222$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.97	0.87
仏教学部 仏教学科	44	1.89	0.84
文学部 哲学科	71	1.82	0.87
文学部 史学科	109	2.10	0.71
文学部 社会学科	110	1.92	0.85
文学部 文学科 日本文学	53	2.15	0.72
文学部 文学科 英米文学	54	2.06	0.88
経済学部 経済学科	282	1.92	0.78
経営学部 経営学科	227	1.91	0.79
法学部 法学科	258	2.00	0.82
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.08	0.83
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.20	0.70
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.06	0.74
地球環境科学部 地理学科	104	2.17	0.81
心理学部 臨床心理学科	154	1.82	0.76
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.02	0.74
全学	1928	1.99	0.79

差の検定(分散分析) $F= 2.380$ $\rho= .002^{**}$
 $df= 15/1912$

IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.54	0.99
仏教学部 仏教学科	44	1.34	0.96
文学部 哲学科	71	1.11	0.87
文学部 史学科	109	1.42	0.96
文学部 社会学科	110	1.18	0.88
文学部 文学科 日本文学	53	1.21	0.97
文学部 文学科 英米文学	54	2.17	0.82
経済学部 経済学科	282	1.44	0.98
経営学部 経営学科	227	1.46	0.86
法学部 法学科	258	1.37	1.03
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.43	1.06
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.53	0.91
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.17	0.87
地球環境科学部 地理学科	104	1.35	0.94
心理学部 臨床心理学科	154	1.19	0.85
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.00	0.84
全学	1928	1.36	0.95

差の検定(分散分析) $F= 5.632$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.54	0.99
仏教学部 仏教学科	44	1.55	1.00
文学部 哲学科	71	1.32	0.91
文学部 史学科	109	1.70	0.86
文学部 社会学科	110	1.60	0.87
文学部 文学科 日本文学	53	1.55	0.89
文学部 文学科 英米文学	54	1.67	1.01
経済学部 経済学科	282	1.75	0.88
経営学部 経営学科	227	1.75	0.84
法学部 法学科	258	1.71	0.91
社会福祉学部 社会福祉学科	153	1.65	1.02
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	1.92	0.77
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.80	0.88
地球環境科学部 地理学科	104	1.84	0.85
心理学部 臨床心理学科	154	1.62	0.94
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.63	0.76
全学	1928	1.69	0.90

差の検定(分散分析) $F= 2.012$ $\rho= .012^*$
 $df= 15/1912$

IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.92	0.89
仏教学部 仏教学科	44	1.80	1.00
文学部 哲学科	71	1.85	0.90
文学部 史学科	109	2.08	0.78
文学部 社会学科	110	1.96	0.82
文学部 文学科 日本文学	53	1.96	0.83
文学部 文学科 英米文学	54	2.09	0.85
経済学部 経済学科	282	1.93	0.83
経営学部 経営学科	227	1.93	0.79
法学部 法学科	258	1.94	0.87
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.14	0.80
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.28	0.73
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.84	0.85
地球環境科学部 地理学科	104	2.00	0.84
心理学部 臨床心理学科	154	2.06	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.29	0.72
全学	1928	2.00	0.83

差の検定(分散分析) $F= 2.959$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-⑦.論理的で批判的な思考力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.95	0.81
仏教学部 仏教学科	44	1.86	0.80
文学部 哲学科	71	2.13	0.79
文学部 史学科	109	2.14	0.67
文学部 社会学科	110	1.95	0.75
文学部 文学科 日本文学	53	2.02	0.77
文学部 文学科 英米文学	54	1.96	0.80
経済学部 経済学科	282	1.87	0.83
経営学部 経営学科	227	1.84	0.82
法学部 法学科	258	2.06	0.80
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.03	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.01	0.66
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.81	0.76
地球環境科学部 地理学科	104	1.93	0.85
心理学部 臨床心理学科	154	1.96	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.12	0.77
全学	1928	1.97	0.79

差の検定(分散分析) $F= 2.116$ $\rho= .007^{**}$
 $df= 15/1912$

IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.86	0.92
仏教学部 仏教学科	44	1.80	0.82
文学部 哲学科	71	1.92	0.77
文学部 史学科	109	2.23	0.69
文学部 社会学科	110	1.95	0.76
文学部 文学科 日本文学	53	2.04	0.78
文学部 文学科 英米文学	54	2.15	0.81
経済学部 経済学科	282	1.91	0.82
経営学部 経営学科	227	1.89	0.77
法学部 法学科	258	2.04	0.80
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.08	0.82
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.21	0.67
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.99	0.74
地球環境科学部 地理学科	104	2.04	0.86
心理学部 臨床心理学科	154	2.06	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.18	0.72
全学	1928	2.02	0.79

差の検定(分散分析) $F= 2.611$ $\rho= .001^{***}$
 $df= 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.92	0.98
仏教学部 仏教学科	44	2.00	0.81
文学部 哲学科	71	1.76	0.99
文学部 史学科	109	2.04	0.84
文学部 社会学科	110	1.83	0.82
文学部 文学科 日本文学	53	1.91	0.81
文学部 文学科 英米文学	54	2.13	0.80
経済学部 経済学科	282	1.91	0.82
経営学部 経営学科	227	1.89	0.81
法学部 法学科	258	1.99	0.82
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.07	0.82
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.08	0.69
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.86	0.80
地球環境科学部 地理学科	104	2.02	0.87
心理学部 臨床心理学科	154	2.03	0.82
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.01	0.81
全学	1928	1.96	0.83

差の検定(分散分析) $F= 1.431$ $\rho= .124^{ns}$
 $df= 15/1912$

IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.89	0.99
仏教学部 仏教学科	44	1.98	0.85
文学部 哲学科	71	1.59	0.95
文学部 史学科	109	2.03	0.81
文学部 社会学科	110	1.80	0.82
文学部 文学科 日本文学	53	1.74	0.92
文学部 文学科 英米文学	54	1.98	0.84
経済学部 経済学科	282	1.88	0.83
経営学部 経営学科	227	1.83	0.81
法学部 法学科	258	2.02	0.84
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.19	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.27	0.66
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.70	0.85
地球環境科学部 地理学科	104	2.08	0.86
心理学部 臨床心理学科	154	1.90	0.87
心理学部 対人・社会心理学科	104	1.87	0.84
全学	1928	1.93	0.84

差の検定(分散分析) $F= 4.388$ $\rho= .000^{***}$
 $df= 15/1912$

立正大学で学んだ満足度についてお答えください

IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.03	0.87
仏教学部 仏教学科	44	2.02	0.76
文学部 哲学科	71	2.04	0.82
文学部 史学科	109	2.15	0.76
文学部 社会学科	110	2.02	0.75
文学部 文学科 日本文学	53	2.06	0.89
文学部 文学科 英米文学	54	2.22	0.82
経済学部 経済学科	282	2.00	0.78
経営学部 経営学科	227	1.97	0.76
法学部 法学科	258	2.09	0.79
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.26	0.77
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.28	0.67
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.92	0.81
地球環境科学部 地理学科	104	2.09	0.85
心理学部 臨床心理学科	154	2.38	0.77
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.41	0.75
全学	1928	2.12	0.79

差の検定(分散分析) $F= 4.444$ $\rho= .000$ ***
 $df= 15/1912$

IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	1.95	0.85
仏教学部 仏教学科	44	1.95	0.83
文学部 哲学科	71	1.69	0.92
文学部 史学科	109	2.15	0.80
文学部 社会学科	110	1.86	0.88
文学部 文学科 日本文学	53	1.75	0.90
文学部 文学科 英米文学	54	1.93	0.84
経済学部 経済学科	282	1.98	0.81
経営学部 経営学科	227	1.95	0.80
法学部 法学科	258	2.05	0.82
社会福祉学部 社会福祉学科	153	2.01	0.84
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	2.21	0.74
地球環境科学部 環境システム学科	83	1.93	0.82
地球環境科学部 地理学科	104	2.00	0.91
心理学部 臨床心理学科	154	2.03	0.80
心理学部 対人・社会心理学科	104	2.07	0.87
全学	1928	1.99	0.84

差の検定(分散分析) $F= 2.036$ $\rho= .011$ *
 $df= 15/1912$